(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2005 年9 月1 日 (01.09.2005)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2005/080598 A1

(51) 国際特許分類7: **C12Q 1/68**, 1/02, C12N 5/10, A01K 67/027, G01N 33/50, 33/15

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2005/002842

(22) 国際出願日:

2005年2月16日(16.02.2005)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2004-042337 特願2004-232961 2004年2月19日(19.02.2004) JP 2004年8月10日(10.08.2004) ЛР JP

特願2004-276572

2004年9月24日(24.09.2004)

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 住友製薬 株式会社 (SUMITOMO PHARMACEUTICALS CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5418510 大阪府大阪市中央区道修町 2丁目2番8号 Osaka (JP).

(71) 出願人 および

(72) 発明者: 山中 伸弥 (YAMANAKA, Shinya) [JP/JP]; 〒 5430033 大阪府大阪市天王寺区堂ヶ芝2-9-7-1 4 0 1 Osaka (JP).

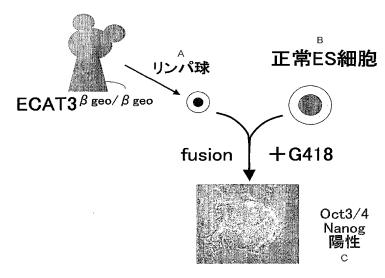
(74) 代理人: 五十部 穣 (ISOBE, Yutaka); 〒5540022 大阪 府大阪市此花区春日出中3丁目1番98号 住友製 薬株式会社 知的財産部内 Osaka (JP).

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM,

/続葉有/

(54) Title: METHOD OF SCREENING SOMATIC CELL NUCLEUS INITIALIZER

(54) 発明の名称: 体細胞核初期化物質のスクリーニング方法



- LYMPHOCYTE
- NORMAL ES CELL
- C POSITIVE TO Oct3/4Nanog

(57) Abstract: It is intended to provide a method of screening a nucleus initializer for somatic cells which comprises: (a) the step of contacting a somatic cell having a gene which carries a marker gene at a site under the expression regulation by the expression regulatory domain of ECAT gene with test substances; and (b) the step of examining the occurrence or nonoccurrence of a cell expressing the marker gene after the completion of the above step (a) and then selecting a test substance causing the occurrence of the above cell as a candidate for a nucleus initializer for somatic cells, and so on.

(a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた 遺伝子を含有する体細胞と被験物質とを接触さ

DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE,

BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

─ 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

1

明細書

体細胞核初期化物質のスクリーニング方法

技術分野

本発明は、体細胞核初期化物質の新規なスクリーニング方法に関する。より詳細には、本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES様細胞化をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、体細胞からES様細胞への変換を誘導する物質(体細胞の核初期化(Nuclear reprogramming)を誘導する物質)を効率的に同定する方法に関する。また本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES様細胞化をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、ES様細胞を効率的に選択する方法に関する。さらに本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES細胞の未分化・多能性維持(ES細胞としての状態維持)をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、ES細胞の未分化・多能性維持物質を効率的に選択する方法に関する。

15 背景技術

20

25

胚性幹細胞(ES細胞)は哺乳動物胚盤胞の内部細胞塊より樹立した幹細胞であり、すべての細胞へと分化する能力(分化多能性)を維持したまま、無限に増殖させることができる。この特性から、ES細胞から大量合成した心筋細胞や神経細胞を心筋梗塞やパーキンソン病患者に移植して治療する幹細胞療法が期待されている。しかしES細胞にはヒト受精卵を利用し、犠牲にするという致命的とも言える倫理的問題が存在する。一方、生体の各組織には神経幹細胞、造血幹細胞、間葉系幹細胞などの組織幹細胞が存在する。組織幹細胞は受精卵を使わないので倫理的問題が無く、また患者自身の細胞が使えるので拒絶反応も回避することができる。しかし組織幹細胞は単離が難しく、増殖能や分化能もES細胞に比べると比べものにならないほど限られている。組織幹細胞や分化細胞等の体細胞を何らかの手段により高い増殖能と分化多能性を有するES細胞に類似した細胞に変換することができたなら、このES様細胞は臨床応用にとって理想的な幹細胞となる。具体的には、例えば患者の体細胞を採取し、これを核初期化因子(核初期化を誘導する因子)で刺激してES様細胞に変換し、これを較細胞として臨床応用することが期待される。しかしながら、

2

そのような核初期化因子の探索を効率良く行える系は存在していない。

5

10

15

20

25

ECAT遺伝子 (ES cell associated transcript gene)は、ES細胞等の分化全能性細胞で特異的に発現する遺伝子の総称である。これまでにECAT遺伝子として報告されているものとしては、転写因子Oct3 (Oct4、POU5f1とも呼ばれる。以下Oct3/4という)遺伝子が知られている。また、同様な遺伝子がヒトでも報告されているが(hOct3/4遺伝子; Takeda et al., Nucleic Acids Research, 20:4613-4620(1992))、hOct-3/4遺伝子についてはES細胞特異的な発現を証明したという報告はない。近年我々のグループは、ESTデータベースを利用したコンピューター解析およびノザンブロット解析に基づき、ES細胞で特異的に発現する9個の遺伝子を見出し、これをECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECA T遺伝子を見出し、これをECAT1遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT3遺伝子、およびECAT9遺伝子と命名した(WO 02/097090 号公報)。このうちECAT4はNanogとも呼ばれる因子であり、ES細胞が有する全能性(分化多能性)の維持に必須の因子であることが明らかとなった(Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003))。またECAT5はERasとも呼ばれる因子であり、ES細胞の増殖を促進する因子であることが明らかになっている(Takaha shi, K., et al., Nature, 423: 541-545(2003))。

またECAT3はF-box含有タンパクの1種、Fbx15であり、F-boxを有することからユビキチンリガーゼであると考えられている。ECAT3遺伝子の発現調節領域を解析した結果、ES細胞特異的転写因子である0ct4とSox2の2つにより協調的に発現調節を受けていることが明らかとなった(Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699-2708(2003))。

ECAT3の機能を調べるために、ECAT3遺伝子のコーディング領域に β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)をノックインして作製したノックインマウスを解析した結果、当該マウスには明らかな異常が認めらず、またホモ変異ES細胞にも増殖や分化能において明らかな異常は認められなかった。このことからECAT3遺伝子は、ES細胞の維持や増殖にとって必須の因子ではないと考えられている(Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2 699-2708(2003))。

発明の開示

5

10

15

20

25

本発明の目的は、ECAT遺伝子を利用し、ES類似細胞を効率良く選択するシステムと、同システムを利用した体細胞(組織幹細胞、分化細胞)の核初期化物質のスクリーニング法を提供することにある。また本発明の別の目的は、ECAT遺伝子を利用した、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法を提供することにある。

前述のように、体細胞を何らかの手段により高い増殖能と分化多能性を有するES 細胞に類似した細胞に変換することができたなら、このES様細胞は臨床応用にとって理想的な幹細胞となる。本発明者はこのようなES様細胞への変換を誘導する物質 (体細胞の核初期化物質)を効率的にスクリーニングすることの可能な方法につき 鋭意検討した。

本発明者はまず、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞を作製した。具体的には、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子であるβgeo遺伝子をノックインしたノックインマウスから体細胞(リンパ球)を調製した。この体細胞をES細胞の培養条件で培養し、G418で選択したところ、全て死滅し、薬剤耐性コロニーは一つも得られなかった。一方、前記体細胞を正常ES細胞と融合し、ES細胞の培養条件で培養し、G418で選択したところ、生存細胞が出現した。この生存細胞を解析した結果、ECAT4やOct3/4を発現し、ES細胞としての性質を有するES様細胞であることが分かった。以上の実験結果より、体細胞とES細胞との融合により体細胞の核が初期化(リプログラミング)されたためにES様細胞が出現し、そしてECAT3遺伝子に置き換えられたβgeoが発現して薬剤耐性となったことが明らかとなった。

以上のようにECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞は、ES様細胞に変換された時にのみ、マーカー遺伝子を発現する。すなわちES様細胞への変換を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターすることができる。この性質を利用すれば、体細胞からES様細胞への変換を誘導する核初期化因子を、薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現を指標として効率的にスクリーニングすることができる。また同様に、前記マーカー遺伝子の発現を指標として、ES様細胞を効率的に選択することができる。

10

15

20

25

本発明者らはさらに、ECAT3のみならず、ECAT2やECAT5等の他のECATに関しても、前記スクリーニングやES様細胞の選択に利用できることを見出した。ECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)はいずれもES細胞で特異的に発現する遺伝子であることが知られているため、いずれのECATについても前記のスクリーニングに用いることができる。特に、ECAT遺伝子をノックイン等の手法により破壊する場合には、ES細胞の維持や増殖において必須ではないECAT2およびECAT3が非常に有効に利用される。

さらに「ES様細胞への変換を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターする」という前記システムは、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニングにも応用することができる。マウスES細胞はサイトカインLIFにより未分化・多能性が維持できる。さらに細胞数が多いときはLIFを添加した無血清培地によりフィーダー細胞を用いずに維持することができる。しかし低密度では血清もしくはフィーダー細胞が必須である。これは血清やフィーダー細胞の分泌産物にLIF以外のES細胞維持因子が含まれることを示す。またヒトES細胞もマウスフィーダー細胞上で一部の細胞は未分化・多能性が維持されるが、全ての細胞を未分化状態で維持することはできない。さらにマウスES細胞と異なりヒトES細胞ではLIFは無効である。これはやはり、フィーダー細胞がLIF以外のES細胞未分化・多能性維持因子を分泌することを示唆すると同時に、フィーダー細胞分泌産物とも異なる更なる因子の必要性を示唆している。ヒトES細胞を臨床応用する場合、動物血清やフィーダー細胞を用いずに培養することが必須であり、ES細胞の未分化・多能性維持因子の同定が求められている状況にあるが、効率的な同定法は未だ見出されていない。

本発明の前記システムによれば、ES細胞状態を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターすることができるため、例えばES細胞状態を維持できない培養条件下に被験物質を添加し、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べることにより、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質を容易にスクリーニングすることができる。

本発明はこのような知見に基づき完成するに至ったものである。 すなわち本発明は、下記に掲げるものである:

15

- (1) 以下の(a) および(b) の工程を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- 5 (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
 - (2) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(1)記載のスクリーニング方法、
 - (3) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(1)または(2)記載のスクリーニング方法、
 - (4) 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞である、前記(1)~(3)いずれか記載のスクリーニング方法、
 - (5) 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホ モで含有する体細胞である、前記(4)記載のスクリーニング方法、
 - (6) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(4)または(5)記載のスクリーニング方法、
 - (7) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法:
- 25 (a) ECAT 2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を 含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
 - (8) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニン

グ方法:

5

- (a) ECAT 3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (9) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- 10 (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
 - (10) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
 - (11) ECAT 2遺伝子とECAT 3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、前記(10)記載のスクリーニング方法、
 - (12) 体細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックイン した遺伝子をホモで含有する体細胞である、前記(7)~(11)いずれか記載の スクリーニング方法、
- (13) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(1)記載のスクリーニ 25 ング方法:
 - (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

- (14) 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有する体細胞である、前記(13)記載のスクリーニング方法、
- (15) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(13)記載のスクリー ニング方法:

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- 10 (16) 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、前記(15)記載のスクリーニング方法、
 - (17) 前記 (1) \sim (16) いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される核初期化物質、
- 15 (18) ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質である、前記(17)記載の核 初期化物質、
 - (19) ES細胞がNAT1遺伝子破壊ES細胞である、前記(18)記載の核 初期化物質、
 - (20) NAT1遺伝子破壊ES細胞に由来する物質、
- 20 (21) c DNAライブラリー、タンパク質ライブラリー、または細胞抽出物で ある、前記(20)記載の物質、
 - (22) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、前記(1)~(16)いずれか記載のスクリーニング方法において用いる体細胞の供給源としての使用、
- 25 (23) ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、前記(22)記載の使用、
 - (24) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択され

WO 2005/080598

10

- る1または2以上の遺伝子である、前記(22)または(23)記載の使用、
- (25) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(22)~(24)いずれか記載の使用、
- 5 (26) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー 遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞、
 - (27) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(26)記載の体細胞、
 - (28) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(26)または(27)記載の体細胞、
 - (29) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、 前記(26)~(28)いずれか記載の体細胞、
 - (30) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、前記(29)記載の体細胞、
 - (31) ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する分化ES細胞である、前記(30)記載の体細胞、
- 20 (32) ECAT4が細胞内に供給された、前記(31)記載の体細胞、
 - (33) 以下の(a)および(b)の工程を含む、ES様細胞の選択方法:
 - (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- 25 (b)前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択する工程、
 - (34) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3 遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺 伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択さ

れる1または2以上の遺伝子である、前記(33)記載の選択方法、

- (35) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(33)または(34)記載の選択方法、
- 5 (36) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法
 .
 - (a) ECAT 2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- 10 (b) 前記 (a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、
 - (37) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(33) 記載の選択方法
- (a) ECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺 15 伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させ る工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、
- (38) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法 20:
 - (a) ECAT 5 遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記 (a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択す 25 る工程、
 - (39) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(33) 記載の選択方法:
 - (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を 受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核

初期化物質とを接触させる工程、

5

- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、
- (40) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子が存在する、前記(39)記載の選択方法、
 - (41) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(33) 記載の選択方法.
- (a) ECAT 4遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺 10 伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させ る工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、
- (42) 体細胞が、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置に マーカー遺伝子を挿入したベクターを含有する体細胞である、前記(33)~(4 1)いずれか記載の選択方法、
 - (43) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(42)記載の選択方法、
 - (44) 前記 (26) \sim (32) いずれか記載の体細胞の、前記 (1) \sim (16) いずれか記載のスクリーニング方法または前記 (33) \sim (43) いずれか記載の選択方法における使用、
- (45) 前記(1)~(16) いずれか記載のスクリーニング方法において出現
 したマーカー遺伝子発現細胞または生存細胞、若しくは前記(33)~(43) いずれか記載の選択方法において選択されたES様細胞、
 - (46) 以下の(a)および(b)の工程を含む、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法:
 - (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝

15

20

子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、

- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (47) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3 遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺 伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択さ れる1または2以上の遺伝子である、前記(46)記載のスクリーニング方法、
- (48) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(46)または(47)記載のスクリーニング方法、
 - (49) ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞である、前記(46) \sim (48) いずれか記載のスクリーニング方法、
 - (50) ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、前記(49)記載のスクリーニング方法、
 - (51) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(49)または(50)記載のスクリーニング方法、
 - (52) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング方法:
- 25 (a) ECAT 2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を 含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質 と接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工

程、

5

- (53) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- 10 (54) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(46)記載のスクリー ニング方法:
 - (a) ECAT 5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- 15 (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
 - (55) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリー ニング方法:
- 20 (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
 - (56) ECAT 2遺伝子とECAT 3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、前記(55)記載のスクリーニング方法、
 - (57) ES細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、前記(52)~(56)いずれか

記載のスクリーニング方法、

- (58) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(46)記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 4 遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- 10 (59) ES細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノック インした遺伝子をヘテロで含有するES細胞である、前記(58)記載のスクリー ニング方法、
 - (60) 前記(46)~(59) いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択されるES細胞の未分化・多能性維持物質、
- 15 (61) フィーダー細胞の分泌産物である、前記(60)記載のES細胞の未分 化・多能性維持物質、
 - (62) 血清由来成分である、前記(60)記載のES細胞の未分化・多能性維持物質、
- (63) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノ 20 ックインマウスの、前記(46)~(59)いずれか記載のスクリーニング方法に おいて用いるES細胞の供給源としての使用、
 - (64) ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、前記(63)記載の使用、
- (65) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺
 25 伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(63)または(64)記載の使用、
 - (66) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(6

- 3)~(65)いずれか記載の使用、
- (67) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー 遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞、
- (68) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(67)記載のES細胞、
- (69) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(67)または(68)記載のES細胞、
- (70) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、 前記(67)~(69)いずれか記載のES細胞、
- (71) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、前記(70)記載のES細胞、ならびに
- 15 (72) 前記(67)~(71)いずれか記載のES細胞の、前記(46)~(59)いずれか記載のスクリーニング方法における使用。

図面の簡単な説明

5

10

20

25

図1は、実施例1の概要を示した図である。 $ECAT3^{\beta}$ $see^{-\beta}$ $see^{-\beta}$ vee ve

図2は、ECAT3^{β geo/β geo}マウスより単離したリンパ球と正常ES細胞とを融合し、G418で選択した細胞をフローサイトメトリー(FACS)で解析した結果を示す図である。融合前(図中WT)と比べ、融合細胞(図中Fusion)では、大きさ(FSC)は約2倍となり、DNA量(PI)も4倍体となったことを示している。

図3は、ECAT2遺伝子の各種細胞・組織における発現をRT-PCRで解析した結果を示す図である。 (A) はRT-PCRによる増幅サイクルを25回繰り返し結果を示し、また (B) は30回繰り返した結果を示す。ESG1はECAT2の結果を、NAT1はポジティブコントロールであるNAT1の結果を指す。各レーンは以下の細胞・組織におけるECAT

10

15

20

25

2またはNAT1の発現を示す:レーン1:未分化MG1.19細胞、レーン2:分化MG1.19細胞、レーン3:RT-MG1.19細胞、レーン4:未分化RF-8細胞、レーン5:分化RF-8細胞、レーン6:RT-RF-8細胞、レーン7:脳、レーン8:心臓、レーン9:腎臓、レーン10:精巣、レーン11:脾臓、レーン12:筋肉、レーン13:肺、レーン14:胃、レーン15:卵巣、レーン16:胸腺、レーン17:肝臓、レーン18:皮膚、レーン19:小腸。

図4は、ECAT2遺伝子を β geo (β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子) またはHygro (ハイグロマイシン耐性遺伝子) でノックインするためのターゲッティングベクターと、それを用いたECAT2遺伝子破壊の概念を示した図である。

図 5 は、ターゲッティングベクターをES細胞に導入して得られた薬剤耐性細胞において、相同組み換えが正しく起こっていることを確認したサザンブロット解析の図である。図中、WTはベクター導入のないES細胞の結果を示す。また図中、-/-(レーンNo. 27、35、36)は β geoベクターとHygroベクターの両者で相同組換えを起こしたECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞の結果を、 β -geo +/-(レーンNo. 78、30、32、33)は β geoベクターで相同組換えを起こしたECAT2遺伝子へテロ変異ES細胞の結果を、またhygro +/-(レーン4、7、31、34)はHygroベクターで相同組換えを起こしたECAT2遺伝子へテロ変異ES細胞の結果を、それぞれ示す。

図6は、βgeoベクターとHygroベクターの両者で相同組換えを起こしたECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞において、ECAT2遺伝子の発現が消失していることを確認したノザンブロット解析の図である。図中、各レーンの説明は図5と同じである。上図はノザンブロット解析の結果を示すオートラジオグラムであり、下図はリボゾーマルRNAをエチジウムブロマイド染色した写真を示す。

図 7 は、正常ES細胞 (RF8) と胸腺細胞との融合効率をフローサイトメーターで解析した結果を示す図である。全身で緑色蛍光蛋白 (EGFP) を発現するマウス (CAGEGFP でウス) に由来する胸腺細胞と正常ES細胞をDC300Vおよび500Vの 2条件で融合させ (図中RF8/ $T^{CAG-EGFP}$)、翌日、融合によりEGFP陽性となった細胞の割合をフローサイトメーターにより測定した。

図8は、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞と胸腺細胞との融合効率をフローサイト

16

メーターで解析した結果を示す図である。NAT1遺伝子ノックアウトES細胞(NAT1⁻ (neo/Cre);ネオマイシン耐性遺伝子は除去済み)を用いて、図7と同様の実験を行った。

図 9 は、正常ES細胞とNAT1遺伝子ノックアウトES細胞の核初期化活性を調べた結果を示すグラフである。正常ES細胞またはNAT1遺伝子ノックアウトES細胞と、ECAT 3ノックインマウス (Fbx15 $^{-}$ / $^{-}$) 由来の胸腺細胞との融合実験を、様々なパルス電圧を用いて行った。G418で選択後に出現したES細胞様コロニー数を測定した。上図(RF8/TFbx15 $^{-}$ / $^{-}$);RF8とECAT3ノックインマウス (Fbx15 $^{-}$ / $^{-}$))由来胸腺細胞との融合実験結果、下図 (NAT1 $^{-}$ / $^{-}$ (neo/Cre) /TFbx15 $^{-}$ / $^{-}$);NAT1遺伝子ノックアウトES細胞とECAT3ノックインマウス (Fbx15 $^{-}$ / $^{-}$) 由来胸腺細胞との融合実験結果。図中、横軸はパルスした電圧 (V) を示し、縦軸はG418で選択後に出現したES細胞様コロニー数を示す。

発明を実施するための最良の形態

5

10

15

20

25

以下、本明細書において、アミノ酸、(ポリ)ペプチド、(ポリ)ヌクレオチドなどの略号による表示は、IUPAC-IUBの規定 [IUPAC-IUB Communication on Biological Nomenclature, Eur. J. Biochem., 138: 9 (1984)]、「塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のためのガイドライン」(日本国特許庁編)、および当該分野における慣用記号に従う。

本明細書において「ECAT遺伝子 (ES cell associated transcript gene)」とは、ES細胞等の分化全能性細胞で特異的に発現する遺伝子の総称である。具体的には、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子、Oct3/4遺伝子が挙げられる(WO 02/097090 号公報)。本明細書において「ECAT遺伝子」という用語を用いる場合、技術内容に応じて、ECATのcDNA (mRNA) のみならず、ECATのゲノムDNAを指す場合もある。

これらECAT cDNAのマウス型・ヒト型の塩基配列およびアミノ酸配列についてはW 0 02/097090 号公報に記載されている。本明細書の配列表においては、以下の配列番号に示される。

表 1

10

15.

20

| ECAT遺伝子 | マウス型塩基 | マウス型アミ | ヒト型塩基配 | ヒト型アミノ酸 |
|---------|---------|---------|----------|---------|
| | 配列 | ノ酸配列 | 列 | 配列 |
| ECAT1 | 配列番号:1 | 配列番号:2 | 配列番号:3 | 配列番号:4 |
| ECAT2 | 配列番号:5 | 配列番号:6 | 配列番号:7 | 配列番号:8 |
| ECAT3 | 配列番号:9 | 配列番号:10 | 配列番号:11 | 配列番号:12 |
| ECAT4 | 配列番号:13 | 配列番号:14 | 配列番号:15 | 配列番号:16 |
| ECAT5 | 配列番号:17 | 配列番号:18 | 配列番号:19 | 配列番号:20 |
| ECAT6 | 配列番号:21 | 配列番号:22 | | |
| ECAT7 | 配列番号:23 | 配列番号:24 | 配列番号: 25 | 配列番号:26 |
| ECAT8 | 配列番号:27 | 配列番号:28 | 配列番号:29 | 配列番号:30 |
| ECAT9 | 配列番号:31 | 配列番号:32 | 配列番号:33 | 配列番号:34 |
| Oct3/4 | 配列番号:35 | 配列番号:36 | 配列番号:37 | 配列番号:38 |

「ECAT遺伝子」(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT 5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺 伝子)の範疇には、前記配列番号に示した塩基配列を含有する遺伝子のみならず、 ES細胞に特異的に発現するという特徴を有する限り、これらの塩基配列に類似の塩 基配列を含有する遺伝子も含まれる。

ここで「類似の塩基配列を含有する遺伝子」とは、前記配列番号に示される塩基 配列中、1若しくは複数個の塩基が欠失、置換若しくは付加された塩基配列を含有 する遺伝子や、前記配列番号で示される塩基配列と高い相同性を有する塩基配列を 含有する遺伝子が挙げられる。

ここで「高い相同性を有する塩基配列を含有する遺伝子」とは、各ECAT遺伝子とストリンジェントな条件でハイブリダイズする遺伝子を意味し、具体的には前記配列番号で示された塩基配列と70%以上、好ましくは80%以上、より好ましくは90%以上、特に好ましくは95%以上の相同性を有する塩基配列を含有する遺伝子が挙げられる。ここでストリンジェントな条件とは、ハイブリダイズ反応や洗浄の際の温度、塩濃度等を適宜変化させることにより調節することができ、所望の相同性に応じて設定されるが、例えば塩濃度:6×SSC、温度:65℃の条件が挙げられる。

また「ECAT」 (ECAT1、ECAT2、ECAT3、ECAT4、ECAT5、ECAT6、ECAT7、ECAT8、EC

10

15

AT9およびOct3/4)の範疇には、前記配列番号に示したアミノ酸配列を含有するタンパク質のみならず、ES細胞に特異的に発現するという特徴を有する限り、これらのアミノ酸配列に類似のアミノ酸配列を含有するタンパク質も含まれる。

ここで「類似のアミノ酸配列を含有するタンパク質」とは、前記類似の塩基配列 を含有する遺伝子によりコードされるタンパク質を指す。

本発明のスクリーニング方法は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞をスクリーニング用細胞として使用し、当該細胞に被験物質を接触させ、体細胞がES様細胞に変換されたことをマーカー遺伝子発現細胞の出現の有無でモニターすることにより、体細胞の核初期化物質(ES様細胞への変換物質)を効率的に同定する方法である。以下、本方法について具体的に説明する。

- (1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法 本発明は、以下の(a)および(b)の工程:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を 出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、 を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法を提供する。

前記で「ECAT遺伝子」とは、具体的には、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECA T9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子が挙げられる。ここで「1または2以上」とは、具体的には1または2~3個のECAT遺伝子の組み合わせが挙げられ、好ましくは1個のECAT遺伝子、または2個のECAT遺伝子の組み合わせが挙げられる。具体的にはECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、またはこれらECAT2遺伝子、とCAT3遺伝子の組み合わせが例示される。

前記ECAT遺伝子は、マウス、ラット、ヒト、サル等如何なる種由来のECAT遺伝子であっても良いが、好ましくはマウス、ヒト由来のECAT遺伝子が挙げられる。

前記で「マーカー遺伝子」とは、当該マーカー遺伝子を細胞に導入することにより、細胞の選別や選択を可能とするような遺伝子全般を指す。具体的には薬剤耐性

19

遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子が挙げられる。

薬剤耐性遺伝子としては、具体的にはネオマイシン耐性遺伝子(neo)、テトラサイクリン耐性遺伝子(tet)、カナマイシン耐性遺伝子、ゼオシン耐性遺伝子(zeo)、ハイグロマイシン耐性遺伝子(hygro)等が挙げられる。各薬剤を含有する培地(選択培地という)で細胞を培養することにより、薬剤耐性遺伝子が導入・発現した細胞のみが生き残る。従って、選択培地で細胞を培養することにより、薬剤耐性遺伝子を含有する細胞を容易に選択することができる。

5

10

15

20

25

蛍光タンパク質遺伝子としては、具体的にはGFP(緑色蛍光タンパク質)遺伝子、YFP(黄色蛍光タンパク質)遺伝子、RFP(赤色蛍光タンパク質)遺伝子、エクオリン遺伝子等が挙げられる。これら蛍光タンパク質遺伝子が発現した細胞は、蛍光顕微鏡で検出することができる。また蛍光強度の違いを利用することによりセルソーター等で分離・選択することや、細胞を限界希釈して1ウエルあたり1細胞以下とした後に培養・増殖させ、蛍光を発する細胞(ウエル)を蛍光顕微鏡下で検出することにより当該細胞を選択することができる。さらに、軟寒天培地などの上でコロニーを形成させ、蛍光顕微鏡下などでコロニーを選択することもできる。

発光酵素遺伝子としては、具体的にはルシフェラーゼ遺伝子等が挙げられる。これら発光酵素遺伝子を発現した細胞は、発光基質を加えて発光光度計で発光量を測定することにより検出することができる。また細胞を限界希釈して1ウエルあたり1細胞以下とした後に培養・増殖させ、各ウエルから一部の細胞を採取し、発光基質を加えて発光光度計で発光の如何を測定することにより当該細胞を選択することができる。

発色酵素遺伝子としては、具体的には β ガラクトシダーゼ遺伝子、 β グルクロニダーゼ遺伝子、アルカリフォスファターゼ遺伝子、又は分泌型アルカリフォスファターゼであるSEAP遺伝子等が挙げられる。これら発色酵素遺伝子が発現した細胞は、発色基質を加えて発色の有無を観察することにより検出することができる。また細胞を限界希釈して1 ウエルあたり1細胞以下とした後に培養・増殖させ、各ウエルから一部の細胞を採取し、発色基質を加えて発色の如何を観察することにより当該細胞を選択することができる。

10

15

20

25

これらマーカー遺伝子の組み合わせに係る遺伝子としては、具体的にはネオマイシン耐性遺伝子 (neo) と β ガラクトシダーゼ遺伝子 (β -gal)との融合遺伝子である β geo遺伝子が挙げられる。

以上のようなマーカー遺伝子はいずれも当業者に周知であり、このようなマーカー遺伝子を含有するベクターはインビトロジェン社、アマシャムバイオサイエンス社、プロメガ社、MBL(医学生物学研究所)等から市販されている。

前記マーカー遺伝子のうち、細胞の選択が容易であるという観点から、特に好ましいのは薬剤耐性遺伝子、または当該薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子である。

前記において「体細胞」とは、正常ES細胞等の未分化・多能性維持細胞を除く全ての細胞を意味する。具体的には、例えば(1)神経幹細胞、造血幹細胞、間葉系幹細胞、精子幹細胞等の組織幹細胞(体性幹細胞)、(2)組織前駆細胞、(3)リンパ球、上皮細胞、筋肉細胞、線維芽細胞等の分化した細胞、(4)ES細胞から何らかの手法で未分化・多能性を消失させた細胞、(5)体細胞とES細胞との融合細胞であって未分化・多能性を有さない細胞、などが挙げられる。

体細胞から核初期化物質により変換されて生じた「ES様細胞」とは、ES細胞としての性質を有する細胞、すなわち未分化・多能性を有する細胞を意味する。

本発明のスクリーニング方法においては、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現 調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞を、スク リーニング用細胞として用いる。

ここで「発現調節領域」とは、遺伝子の発現(転写)を調節する領域のことであり、「プロモーター領域」、若しくは「プロモーター及びエンハンサー領域」を含む領域を意味する。

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法は、いろいろ知られており、当業者に周知の如何なる方法を用いてマーカー遺伝子を存在させても良い。大別すると、(1-1) 個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる場合と、(1-2) 個体を利用せずに細胞レベルでマーカー遺伝子を存在させる場合がある。以下に詳述する。

(1-1) 個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる方法

個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる場合は、ECAT遺伝子の発

現調節領域により発現調節を受けるゲノム上の位置にマーカー遺伝子を存在させる。この場合、個体が有するECAT遺伝子自身は、発現可能な形で存在していても良く、またECAT遺伝子が破壊された形で存在していても良い。

遺伝子の発現調節領域は、通常エクソン1より上流域に存在する。従って、ECAT 遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1開始部位より下流域に存在させることが望ましい。この場合、エクソン1開始部位より下流であれば、どのような位置に存在していても良い。

(1-1-a) ECAT遺伝子を破壊する場合

5

20

25

10 ECAT遺伝子を破壊する方法は、当業者に周知の如何なる方法を用いても良いが、 最も良く使われる手法としては、マーカー遺伝子を含有し、かつECAT遺伝子の任意 の位置で相同組換えを起こすベクター(以下ターゲッティングベクターと称する) を用いて、相同組換えにより当該ECAT遺伝子を標的破壊し、代わりにマーカー遺伝 子をこの位置に存在させる方法が挙げられる。このようにECAT遺伝子を破壊し、そ の位置にマーカー遺伝子を存在させることを、「ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノ ックインする」と言う。

このようなマーカー遺伝子をノックインする方法は種々知られているが、中でもプロモータートラップ法が好適に用いられる。当該プロモータートラップ法は、プロモーターを持たないターゲッティングベクターを相同組換えによりゲノム中に挿入し、相同組換えが正しく起こった場合に内在性プロモーター(ECAT遺伝子プロモーター)によりマーカー遺伝子が発現するというものである。以下、当該プロモータートラップ法によりECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法につき具体例を示す。

まず、ターゲッティングに必要な ECAT遺伝子のゲノム配列を決定する。当該ゲノム配列は、例えば公的データベースであるMouse Genome Resources (http://www.ncbi.nlm.nih.gov/genome/guide/mouse/)等において既に公知である場合はこの配列情報を利用して配列決定することができる。また未知の場合は、配列番号:1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21、23、25、27、29、31、33、35または37に記載のECAT遺伝子の一部をプライマーとして用い、当業者に入手可能なゲノムライブ

ラリーをPCR法等でスクリーニングすることにより、所望のECAT遺伝子のゲノム領域を含有するゲノミッククローンを単離することや、ゲノム塩基配列を決定することができる。ここで用いるゲノムライブラリーとしては、例えばマウスBAC(bacter ial artificial chromosome)ライブラリー (Invitrogen) やPAC(P1-derived artificial chromosome)ライブラリー (Invitrogen) 等が挙げられる。

5

10

15

20

25

次に、前記で同定したECAT遺伝子のゲノムDNA配列に基づき、マーカー遺伝子と置き換えるECAT遺伝子ゲノム領域を決定する(以下、ECATゲノム領域Aと称する)。このECATゲノム領域Aを挟む5'側領域(5'アーム)と3'側領域(3'アーム)を、ゲノムDNAを鋳型としてPCRを行うことなどにより増幅する。ここで鋳型となるゲノムDNAとしては、ECAT遺伝子を含有するマウスBACクローンのゲノムDNA等が挙げられる。PCRのプライマーは前記ECAT遺伝子ゲノムDNAの配列に基づき設計することができる。増幅した5'アームおよび3'アームを、プロモータートラップ用ターゲッティングベクターのマーカー遺伝子カセットを挟む両側に挿入する。ここで用いるプロモータートラップ用ターゲッティングベクターとしては、例えばIRES(internal ribosome entry site) - β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)カセット(Mountford P. et al.,Proc. Natl. Sci. USA,91:4303-4307(1994))を含有するpBSSK(-)-IRES- β geoや、IRES-Hygro(ハイグロマイシン耐性遺伝子)カセットを含有する同様のベクターなどを挙げることができる。ここでIRES-Hygroカセットは、前記IRES- β geoカセットの β geo部分をHygro(Invitrogen)に置き換えることなどにより作製することができる。

次に作製されたターゲッティングベクターを制限酵素で消化して直鎖化し、これをエレクトロポレーション等によりES細胞に導入する。

導入に用いるES細胞としては、たとえば RF8細胞 (Meiner, V. et al., Proc. Natl . Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996))、JI細胞 (Li, E. et al., Cell, 69:915-92 6(1992))、CGR8細胞(Nichols, J. et al., Development, 110:1341-1348(1990))、M G1. 19細胞 (Gassmann, M. et al., Proc. Natl. Acad. Sci., USA, 92:1292-1296(1995))や、市販されているマウスES細胞 129SV (No. R-CMTI-1-15, R-CMTI-1A)、マウスES細胞 C57/BL6 (No. R-CMTI-2A)、マウスES細胞DBA-1 (No. R-CMTI-3A) (以上大日本製薬)等のES細胞が挙げられる。

ターゲッティングベクターのES細胞への導入は、エレクトロポレーション(Mein er, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046 (1996) 等参照)、リン酸カルシウム法、DEAE-デキストラン法、エレクトロポレーション法、遺伝子導入用リピッド(Lipofectamine、Lipofectin; Invitrogen)を用いる方法などにより行われる。その後当該ターゲッティングベクターが導入されたES細胞を、用いたマーカー遺伝子(例えば薬剤耐性遺伝子)の特性に基づき選択する。選択されたES細胞において正しく相同組み換えが起こっていることはECAT遺伝子の一部をプローブとして用いたサザンブロット等により確認することができる。以上のようにしてECATゲノム遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有するES細胞を作製することができる。

5

10

15

20

25

ES細胞の培養には、当業者に知られた如何なる培地を用いても良い。例えばRF8 細胞の場合、以下の組成:15%FBS、0.1mM Non Essential Amino Acids (GIBCO BR L)、2mM L-glutamine、50U/mlペニシリン-ストレプトマイシン、0.11mM 2-ME(GIBC O BRL)/Dulbecco's Modified Eagle Medium (DMEM)の培地等が挙げられる。また市販の調製済み培地(例えば大日本製薬No.R-ES-101等)を用いることもできる。

ES細胞の培養においてフィーダー細胞を用いる場合、当該フィーダー細胞は、マウス胚から常法により調製した繊維芽細胞や繊維芽細胞由来のSTO細胞株(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996))を用いても良く、また市販品を用いても良い。市販品としては、例えば PMEF-N、PMEF-NL、PMEF-H、PMEF-HL(以上大日本製薬)などのフィーダー細胞が挙げられる。フィーダー細胞は、マイトマイシンC処理することにより増殖を停止させた後にES細胞の培養に用いることが望ましい。

また、ES細胞の培養において前記フィーダー細胞を用いない場合は、LIF (Leuke mia Inhibitory Factor)を添加して培養を行うことができる。LIFとしてはマウス組み換えLIF、ラット組み換えLIF (ケミコン社等)などが用いられる。

次に、前記ターゲッティングベクターを含有するES細胞をマウスに導入してノックアウトマウス(マーカー遺伝子ノックインマウス)を作製する。当該マーカー遺伝子ノックインマウスの作製方法は当業者に周知である。具体的には、前記ES細胞をマウス(例えばC57BL/6等)の胚盤胞(blastocyst)にインジェクトし、偽妊娠さ

10

15

20

25

せたメスのマウス (ICR等)の子宮内に移植することによりキメラマウスを作製する。その後キメラマウスと通常のマウス (C57BL/6等)とを交配させ、マーカー遺伝子がヘテロでノックインされたヘテロ変異マウスを作製する。ヘテロ変異マウス同士を交配させることにより、マーカー遺伝子がホモでノックインされたホモ変異マウスが得られる。

本発明のスクリーニングで用いる体細胞は、前記へテロ変異マウスから単離され た体細胞であっても、またホモ変異マウスから単離された体細胞であっても良い。 しかしながら、本発明のスクリーニングにおける体細胞からES様細胞への変換ステ ップ、およびES様細胞の維持を可能とするために、ES細胞の維持に必須のECAT遺伝 子をノックアウトした場合は、ヘテロ変異マウス由来の体細胞を用いる必要がある 。当該ES細胞の維持に必須のECAT遺伝子としては、具体的にはECAT4遺伝子(Mitsu i, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)) が挙げられる。一方、ES細胞の維持 に必須でないECAT遺伝子をノックアウトする場合は、ヘテロ変異マウス由来の体細 胞を用いても、ホモ変異マウス由来の体細胞を用いても良い。当該ES細胞の維持に 必須でないECAT遺伝子としては、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT5遺伝子が挙げ られる。すなわちECAT3遺伝子に関しては文献(Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699-2708(2003)) に示されるように、ECAT5遺伝 子に関しては文献 (Takahashi, K., et al., Nature, 423: 541-545(2003)) に示 されるように、またECAT2遺伝子については後述の実施例において初めて明らかに されたように、これらのECATはES細胞の維持に影響を与えない因子である。このう ちECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子はES細胞の維持だけでなく増殖にも影響を与えな いため、ホモ変異マウス由来の体細胞を用いる場合は、ECAT2遺伝子またはECAT3遺 伝子にマーカー遺伝子をノックインしたホモ変異ノックインマウス由来の体細胞を 利用することが好ましい。

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有することにより、ヘテロで含有した場合と比較して、マーカー遺伝子が2倍発現していることになるので、マーカー発現細胞の選択が正確かつ容易になるという利点がある。この観点からECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子は非常に有用なターゲットである。

さらに、異なるECAT遺伝子のホモ変異マウス同士を交配させることにより、ダブ

ルノックインマウスを作製することができる。例えばECAT2遺伝子のホモ変異マウスと、ECAT3遺伝子のホモ変異マウスを交配させることにより、ECAT2遺伝子とECAT 3遺伝子の両方がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウスを作製することができる。その際、各ECAT遺伝子には、それぞれ異なるマーカー遺伝子がノックインされていることが好ましい。この場合、2つの異なるマーカー遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上できる。

具体的には、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT2遺伝子とECAT4遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT2遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT3遺伝子とECAT4遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT3遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT4遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、に由来する体細胞が例示される。好ましくはECAT2遺伝子とECAT3遺伝子がホモでマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス由来の体細胞が挙げられる。

(1-1-b) ECAT遺伝子を破壊しない場合

5

10

15

20

25

ECAT遺伝子を破壊することなく、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる手法としては、当該ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターまたはPACベクター等を、マウスやラット等の個体に導入して作製したトランスジェニック非ヒト動物を利用する手法が挙げられる。以下BACベクターを例にとり説明する。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACクローンは、前記(1-1-a)に記述したように、ECAT遺伝子の配列情報に基づき単離・同定することができる。 ECAT遺伝子含有BACクローンにおいて、ECAT遺伝子の一部をマーカー遺伝子に置き換えるには、例えば Red/ET Recombination(Gene Bridges)を用いて容易に行うことができる。各ECAT遺伝子の発現調節領域は、通常、ECAT遺伝子のエクソン1より

26

上流域に存在する。従って、ECAT遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1より下流域に存在させることが望ましい。この場合、エクソン1より下流であれば、ECAT遺伝子上のどのような位置にマーカー遺伝子を存在させても良い。

以上のようにして作製されたECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクター(以下、マーカー遺伝子含有BACベクターと称することがある)を導入したトランスジェニック動物を作製する方法は周知であり、例えば実験医学別冊「新遺伝子工学ハンドブック改訂第3版」(羊土社、1999年)等に基づき作製することができる。以下、マウスを例にとりトランスジェニック動物の作製につき説明する。

5

10

15

20

25

マウス受精卵への遺伝子の導入方法は特に限定されるものではなく、マイクロインジェクション法やエレクトロポレーション法等により導入することができる。導入後、得られた卵細胞を培養し、仮親マウスの輸卵管に移植し、その後被移植マウスを飼育し、産まれた仔マウスから所望の仔マウスを選択する。当該選択は、例えば仔マウス由来のDNAをドットブロットハイブリダイゼーション法やPCR法で導入遺伝子の可否を調べることにより行うことができる。

前記仔マウスと野生型マウスとを交配させ、ヘテロトランスジェニックマウス(導入遺伝子をヘテロで含有するマウス)を作製する。ヘテロマウス同士を交配させ ることにより、マーカー遺伝子含有BACベクターをホモで含有するトランスジェニ ックマウスを得ることができる。

本発明のスクリーニングで用いる体細胞は、前記へテロトランスジェニックマウスから単離された体細胞であっても、またホモトランスジェニックマウスから単離された体細胞であっても良い。本トランスジェニックマウスにおいてはECAT遺伝子自身が発現しているため、前記ノックインマウスの場合と異なり、用いたECAT遺伝子がES細胞の維持に必須の遺伝子であるか否かを考慮する必要はない。よって、いずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子できるを表見量が多いという観点から、マーカー遺伝子をホモで含有するトランスジェニックマウスを利用するこ

とが好ましい。

5

10

15

20

25

さらに、異なるECAT遺伝子のトランスジェニックマウス同士を交配させることにより、ダブルトランスジェニックマウスを作製することができる。その際、交配させる各トランスジェニックマウスは、それぞれ異なるマーカー遺伝子を含有していることが好ましい。この場合、2つの異なるマーカー遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上できる。

以上のノックインマウスまたはトランスジェニックマウスから単離する体細胞は、マーカー遺伝子の発現していない(若しくは発現量の少ない)如何なる細胞であっても良い。具体的にはES細胞等の分化全能性細胞以外の細胞が挙げられ、例えば(1)神経幹細胞、造血幹細胞、間葉系幹細胞、精子幹細胞等の組織幹細胞(体性幹細胞)、(2)組織前駆細胞、または(3)リンパ球、上皮細胞、筋肉細胞、線維芽細胞等の分化した細胞が挙げられる。当該細胞は当業者に周知の手法にて単離することができる。

一方、ES細胞を単離した場合は、何らかの手法でES細胞の未分化・多能性を消失させてから用いる(後述)。

以上のように、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした体細胞、またはマーカー遺伝子を導入した体細胞を、個体(マウス)レベルで維持することにより、あらゆる組織から、いつでも容易に体細胞を調製することが可能となるため、前記手法は非常に好ましい体細胞の供給方法である。

(1-2) 個体を利用せずに細胞レベルでマーカー遺伝子を存在させる方法

個体を利用せずに、細胞内において、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を 受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法はいろいろ知られており、当業者に 周知の如何なる方法を用いてマーカー遺伝子を存在させても良い。一般的には、マ ーカー遺伝子を含有するベクターを細胞に導入する方法が挙げられる。

遺伝子導入に用いられる細胞は、体細胞であってもES細胞であっても良い。ここで用いる体細胞としては、マウス、ヒト、サル等の如何なる種に由来する体細胞であっても良い。当該体細胞は初代培養細胞であっても株化細胞であっても良く、具

体的には、胎児繊維芽細胞(MEF)、骨髄由来間葉系幹細胞、または精子幹細胞等の初代培養細胞や、NIH3T3のような株化細胞などが挙げられる。またES細胞としては、前記に挙げたマウスES細胞の他、ヒトやサルのES細胞も用いることができる。ここでヒトES細胞としては、KhES-1、KhES-2あるいは KhES-3(以上、京大再生研付属幹細胞医学研究センター)などが挙げられ、またサルES細胞としてはカニクイザルES細胞(旭テクノグラス)を挙げることができる。これらES細胞を本発明のスクリーニングに用いる場合は、何らかの手法でES細胞の未分化・多能性を消失させてから用いる。

細胞へのベクターの導入方法としては、前記宿主細胞に適合した通常の導入方法を用いれば良い。具体的にはリン酸カルシウム法、DEAE-デキストラン法、エレクトロポレーション法、遺伝子導入用リピッド (Lipofectamine、Lipofectin; Invit rogen) を用いる方法などが挙げられる。

導入に用いるベクターとしては、約300kbのDNAまでクローニング可能なベクターであるBACベクターやPACベクター、プラスミドベクター、さらには前記(1-1)に記載したターゲッティングベクターなどが挙げられる。以下これら各ベクターを用いてECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞を作製する方法について記載する。

(1-2-a)BACベクター、PACベクターを用いる場合

5

10

15

20

25

ECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACベクターやPACベクターを利用することにより、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させることができる。以下BACベクターを例にとり説明する。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACクローン(以下ECAT遺伝子含有BACクローンと称する)は、前記(1-1)に記述したように、ECAT遺伝子の配列情報に基づき単離・同定することができる。ECAT遺伝子含有BACクローンにおいて、ECAT遺伝子の一部をマーカー遺伝子に置き換えるには、例えば Red/ET Recombination(Gene Bridges)を用いて容易に行うことができる。各ECAT遺伝子の発現調節領域は、通常、ECAT遺伝子のエクソン1より上流域に存在する。従って、ECAT遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1開始部位より下流域に存在させることが望ま

5

10

15

20

25

しい。この場合、エクソン1開始部位より下流であれば、ECAT遺伝子上のどのような位置にマーカー遺伝子を存在させても良い。

以上のようにして作製されたECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターを体細胞に導入することにより、本発明のスクリーニング用の体細胞とすることができる。ここで導入するBACベクターは1種類であっても、異なるECAT遺伝子を含有する2種類以上のBACベクターであっても良い。なお、当該BACベクター導入細胞を選択培地中で容易に選択できるように、BACベクター中に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子(以下第2の薬剤耐性遺伝子と称する)が挿入されていることが好ましい。この場合、体細胞での発現を可能とするために、当該第2の薬剤耐性遺伝子の5'側または3'側に体細胞で発現するプロモーターが付加されている必要がある。また当該第2の薬剤耐性遺伝子は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に存在するマーカー遺伝子と同じ種類の薬剤耐性遺伝子であっても良いが、異なる種類の薬剤耐性遺伝子であっても良いが、異なる種類の薬剤耐性遺伝子であっても良いが、異なる種類の薬剤耐性遺伝子であっても良いが、異なる種類の薬剤耐性遺伝子の両側に1oxP配列またはFRT配列を付加しておき、BACベクター導入細胞を選択培地中で選択した後に、リコンビナーゼCreまたはFLPにより第2の薬剤耐性遺伝子を切り出すことができる。

前記と異なり、BACベクター中に第2の薬剤耐性遺伝子を挿入しない場合は、当該第2の薬剤耐性遺伝子を含有する第2の発現ベクターを、前記BACベクターと共に共導入(co-transfection)し、選択培地で選択しても良い。その場合、第2の発現ベクターよりもBACベクターを大過剰に用いて導入を行うことが望ましい。

前記ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターをES細胞に導入した場合は、用いたマーカー遺伝子の性質に基づき、マーカー遺伝子が導入・発現しているES細胞を選択することができる。その後、当該ES細胞を体細胞に分化させることにより、本発明のスクリーニングに用いる体細胞とすることができる。ES細胞はフィーダー細胞の存在しない培養条件下で分化するため、このような条件下で分化させて得られた体細胞や、レチノイン酸等の当業者に知られた分化誘導剤で分化させて得られた体細胞を、本発明のスクリーニングに用いることができる。ここでES細胞から分化させた体細胞としては、

例えば組織幹細胞、組織前駆細胞、または体細胞(神経細胞、皮膚角質細胞、心筋細胞、骨格筋細胞、血液細胞、膵島細胞または色素細胞など)が挙げられる。

(1-2-b)プロモーターを有さないプラスミドベクターを用いる場合

5

10

15

20

25

ECAT遺伝子の発現調節領域とマーカー遺伝子との融合遺伝子を、プロモーターを 有さないプラスミドベクターに挿入し、細胞を形質転換することにより、本発明の スクリーニング用の細胞を作製することができる。

ここで用いるベクターとしては、例えば pBluescript(Stratagene)、pCR2.1(Invitrogen)といったプロモーターを有さないプラスミドベクターが挙げられる。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域は、例えば該遺伝子の転写開始部位上流約1kb、好ましくは約2kbが挙げられる。

各ECAT遺伝子の発現調節領域は、例えば(i)5'-RACE法(例えば、5' full Race Core Kit(宝酒造社製)等を用いて実施される)、オリゴキャップ法、S1プライマーマッピング等の通常の方法により5'末端を決定するステップ;(ii)Genome Walker Kit(クローンテック社製)等を用いて5'-上流領域を取得し、得られた上流領域について、プロモーター活性を測定するステップ;を含む手法等により同定することができる。このようにして同定したECAT遺伝子発現調節領域の3'側にマーカー遺伝子を融合し、これを前記プラスミドベクターに挿入することにより、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたプラスミドベクターを作製することができる。

以上のようにして作製したベクターを、前記(1-2-a)と同様にして体細胞やES細胞に導入することにより、本発明のスクリーニング用体細胞を作製することができる。

(1-2-c)ターゲッティングベクターを用いる場合

前記(1-1)に記載したターゲッティングベクターを体細胞若しくはES細胞に導入することによっても、本発明のスクリーニング用体細胞を作製することができる。

前記ターゲッティングベクターを体細胞に導入する場合は、ベクター導入細胞を 選択培地中で容易に選択できるように、前記(1-2-a)と同様に薬剤耐性遺伝子を含 む遺伝子(第2の薬剤耐性遺伝子)をターゲッティングベクター上に存在させるか 、またはターゲッティングベクターと共に第2の薬剤耐性遺伝子を含有する第2の発

現ベクターを共導入(co-transfection)し、選択培地で選択して得られた体細胞を本発明のスクリーニングに用いることがより好ましい。その場合、第2の発現ベクターよりも前記ターゲッティングベクターを大過剰に用いて導入を行うことが望ましい。

5 前記体細胞は、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有していても良く、またホモで含有していても良い。ECAT4遺伝子を利用する場合は、前記ノックイン遺伝子をヘテロで含有することが望ましいが、ホモで含有する場合は、スクリーニングに際して細胞内にECAT4を供給すれば良い。またECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子およびECAT5遺伝子(特にECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子)を利用する場合は、前記ノックイン遺伝子をホモで含有することが望ましい。ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞は、ノックイン遺伝子を含有する体細胞に、さらにノックイン遺伝子(マーカー遺伝子を含有するターゲッティングベクター)を導入することにより作製することができる。またノックイン遺伝子をヘテロで含有する体細胞を高濃度の薬剤を含む選択培地で培養することによっても、選択することができる。

さらに、前記ノックイン遺伝子をホモで含有する体細胞に対して別のノックイン遺伝子(別のECAT遺伝子がノックアウトされた遺伝子)を導入することにより、前記(1-1)と同様のダブルノックイン細胞を作製することができる。

前記ターゲッティングベクターをES細胞に導入する場合は、ターゲッティングベクター上のマーカー遺伝子の性質に基づいて、マーカー遺伝子導入・発現細胞を選択することができる。当該ES細胞も、前記体細胞と同様、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有していても良く、またホモで含有していても良い。ホモ変異細胞の作製法としては、後述の実施例3に記載のECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞の作製法を参照されたい。なお、ES細胞から体細胞への誘導方法は、前記(1-2-a)と同様である。

20

25

文献 (Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)) およびWO 2004/067744)に記載されたように、ECAT4遺伝子がホモ変異したES細胞 (ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞) は、もはや未分化・多能性を維持していないこと、すなわち分化していることが知られている。この細胞に対してECAT4遺

伝子を含有するレトロウイルスベクターを感染させ、細胞内でECAT4を正常に発現させたが、ES細胞としての機能(未分化・多能性)は回復しなかった。

ECAT4はES細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECAT4ホモ変異ES細胞に対してECAT4を供給した細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系であり、そのようなスクリーニングに用いるECAT4ホモ変異ES細胞、および当該細胞にECAT4を供給した細胞は本発明の好ましい体細胞である。

5

10

15

20

25

本発明のスクリーニング工程(a) においては、以上のようにして作製した体細胞と、被験物質とを接触させる。

ここで用いられる被験物質(被験試料)は制限されないが、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物あるいはこれらの混合物などであり、本発明のスクリーニングは、具体的にはこれらの被験物質を前記体細胞と接触させることにより行われる。かかる被験物質としてより具体的には、細胞抽出液、遺伝子(ゲノム、cDNA)ライブラリー、RNAiライブラリー、アンチセンス核酸、遺伝子(ゲノム、cDNA、mRNA)、タンパク質、ペプチド、低分子化合物、高分子化合物、天然化合物などが挙げられる。より具体的には、実施例に示したES細胞、卵、ES細胞や卵の細胞抽出物(抽出画分)、ES細胞や卵由来のcDNAライブラリー、ゲノムライブラリーまたはタンパク質ライブラリー、あるいは増殖因子などが挙げられる。

cDNAライブラリー、タンパク質ライブラリーまたは細胞抽出物(有機化合物や無機化合物等)の由来としては、前述のようにES細胞や卵のような未分化細胞が好ましいが、特にNAT1遺伝子を破壊(ノックアウト)したES細胞が有効である。

NAT1遺伝子は蛋白質翻訳開始因子eIF4Gに類似した遺伝子であり、ES細胞においてNAT1遺伝子を破壊すると正常よりも未分化状態が増強されることが報告されている(Yamanaka, S. et al., Embo J., 19, 5533-5541(2000))。しかしながら核初期化との関連性は示されていない。

後述の実施例に示すように、本発明者はNAT1遺伝子ノックアウトES細胞とECAT3 ノックインマウス由来の胸腺細胞とを融合し、G418で選択を行ったところ、正常ES 細胞を用いた時に比べて、ES細胞様コロニーの出現頻度が格段に高かった。このこ

とは、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞は正常ES細胞より未分化度が高いだけではなく、初期化活性も高いことを示しており、本発明のスクリーニングに用いるcDNAライブラリー等の由来として極めて有効であると考えられる。

ここでcDNAライブラリーは、市販のcDNAライブラリー作製キット(例えばクローンマイナーcDNAライブラリー作製キット(Invitrogen) や Creator SMART cDNAライブラリー作製キット(BD Biosciences)等)を用いて作製することができる。またタンパク質ライブラリーはWO 00/71580 等を参考にして作製することができる。

5

10

15

20

25

なお前記NAT1遺伝子ノックアウトES細胞由来のcDNAライブラリー、タンパク質ライブラリーまたは細胞抽出物等は、本発明のスクリーニングのみならず、核初期化 因子の如何なる機能的スクリーニングにおいても有効に用いることができる。

これら被験物質は、体細胞への取り込み可能な形態で体細胞と接触させる。例えば被験試料が核酸(cDNAライブラリー等)の場合は、リン酸カルシウム、DEAE-デキストラン、遺伝子導入用リピッドまたは電気パルス等を用いて体細胞に導入する

体細胞と被験物質とを接触させる条件は、該細胞が死滅せず且つ被験物質が取り 込まれるのに適した培養条件(温度、pH、培地組成など)であれば特に制限はない

前記体細胞と被験物質との接触の前に、接触の際に、若しくは接触後に、ES細胞の培養条件で細胞培養を行う。ES細胞の培養は、当業者に知られた如何なる方法を用いても良い。例えばRF8細胞の場合、以下の組成:15%FBS、0.1mM Non Essentia 1 Amino Acids (GIBCO BRL)、2mM L-glutamine、50U/mlペニシリン-ストレプトマイシン、0.11mM 2-ME(GIBCO BRL)/Dulbecco's Modified Eagle Medium (DMEM)の培地等が挙げられる。また市販の調製済み培地(例えば大日本製薬No.R-ES-101等)を用いることもできる。

ES細胞の培養においてフィーダー細胞を用いる場合、当該フィーダー細胞は、マウス胚から常法により調製した繊維芽細胞や繊維芽細胞由来のSTO細胞株(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996))を用いても良く、また市販品を用いても良い。市販品としては、例えば PMEF-N、PMEF-H、PMEF-HL(以上大日本製薬)などのフィーダー細胞が挙げられる。フィーダー細胞は

10

15

20

25

、マイトマイシンC処理することにより増殖を停止させた後にES細胞の培養に用いることが望ましい。

また、ES細胞の培養において前記フィーダー細胞を用いない場合は、LIF (Leuke mia Inhibitory Factor)を添加して培養を行うことができる。LIFとしてはマウス組み換えLIF、ラット組み換えLIF (ケミコン社等)などが挙げられる。

前記ES細胞の培養条件における培養日数は、細胞の状態等により適宜変更できるが、1日~3日程度が好ましい。

マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は、対応する薬剤を含む培地(選択培地)で選択を行う。当該薬剤は、体細胞と被験物質との接触の際に培地に含まれていても良く、また接触後に含ませても良い。さらに、ES細胞の培養条件で培養した後に前記薬剤を培地に含ませても良い。

前記工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する(工程(b))。以下当該工程(b)について記述する。

マーカー遺伝子が薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子の場合は、前記のように選択培地で培養することによりマーカー遺伝子発現細胞を選択することができる。またマーカー遺伝子が蛍光タンパク質遺伝子の場合は蛍光顕微鏡で観察することによって、発光酵素遺伝子の場合は発光基質を加えることによって、また発色酵素遺伝子の場合は発色基質を加えることによって、マーカー遺伝子発現細胞を検出することができる。

被験物質添加前に比してマーカー遺伝子発現細胞が検出された場合(検出量が多くなった場合も含む)、ここで用いた被験試料(被験物質)を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

前記スクリーニングは、必要に応じて何度でも繰り返し行うことができる。例えば1回目のスクリーニングでcDNAライブラリーや細胞抽出物といった混合物を用いた場合、2回目以降は、さらに当該混合物を細分化(分画)して同様のスクリーニングを繰り返し行うことにより、最終的に、体細胞核初期化因子の候補物質を選択することができる。

なお、スクリーニングの効率を上げるための1つの例として、前記体細胞をその

WO 2005/080598

ままスクリーニングに用いるのではなく、体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対して、被験物質を添加するスクリーニング系が有効である。即ち本発明のスクリーニング方法には、

以下の(a)および(b):

20

- 5 (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞(体細胞)と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- 10 を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法も含まれる。 ここで「融合細胞」とは、体細胞とES細胞との融合細胞であって前記マーカー遺伝 子が発現していない(若しくは発現量が少ない)細胞を意味する。体細胞とES細胞 とを融合させて生じるES様細胞のコロニー数に比して、さらに被験物質を添加した 際にコロニー数が増加した場合、当該被験物質は体細胞核初期化候補物質として選 択することができる。

以下、前記本発明のスクリーニング方法の具体例として、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子およびECAT5遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法につき例示するが、いずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5

例1: ECAT2遺伝子を利用したスクリーニング

を含むスクリーニング方法が例示される。

ECAT2遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b):

- 25 (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

10

15

後述の実施例に示したように、ECAT2遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス(ECAT2 $^{\beta}$ seo/ $^{\beta}$ seo マウス)は、例えば後述の実施例 3 に記載の方法で作製することができる。このECAT2 $^{\beta}$ seo/ $^{\beta}$ seo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

例2: ECAT3遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT3遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及 び(b):

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- 25 を含むスクリーニング方法が例示される。

後述の実施例に示したように、ECAT3遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス (ECAT3

WO 2005/080598

5

10

β see() β see() β see() 以 (例えば後述の実施例1に記載の方法で作製することができる。このECAT3 β see() β see() タウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

例3:ECAT4遺伝子を利用したスクリーニング

- ECAT4遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b):
 - (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生 20 じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、 を含むスクリーニング方法が例示される。

ECAT4遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子である。従って、ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行う。

ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインしたノックインマウス (ECA T4^{β geo/+}マウス) の作製は、文献 (Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(20 03)) に記載の方法等で作製することができるが、簡単に述べると以下の方法が例示される。

マウスECAT4遺伝子のエクソン2を、IRES-βgeoカセット (Mountford et al., Pro

10

15

20

25

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

前記ECAT4遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の別の具体例として、以下(a)及び(b):

(a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有す

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

る体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、

5

10

15

20

25

(b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、 を含むスクリーニング方法が例示される。

文献(Ce11, 113: 631-642(2003)、WO 2004/067744)に記載のように、ECAT4はES 細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECAT4ホモ変異ES細胞に対してECAT4を供給した細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系である。

ここで用いられるECAT4ホモ変異ES細胞は、例えば前記 β geoとの相同組み換えES細胞 (ECAT4遺伝子が β geo遺伝子でノックインされたヘテロ変異細胞) にhygroベクター (ECAT4遺伝子をHygroベクターで置き換えるためのターゲッティングベクター) を導入することにより作製することができる。

このECAT4ホモ変異ES細胞 (体細胞)に対してECAT4を供給する。当該供給は、ECA T4遺伝子含有発現ベクターを細胞に導入して発現させても良く、またECAT4タンパク質を細胞内に取り込まれる形態で (例えばTATのようなタンパクと融合させて) 導入しても良い。

このECAT4 (遺伝子)の導入と当時に、また導入後に被験物質を添加し、ES細胞の培養条件 (例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。当該選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、まず前記体細胞 (ECAT4ホモ変異ES細胞) に対してECAT4遺伝子を導入する。その後リポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

10

15

20

25

例4: ECAT5遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT5遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b):

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

後述の実施例に示したように、ECAT5遺伝子はES細胞の維持に必須の因子ではない。従って、ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス(ECAT5 β seo/ β seo マウス)は、例えば後述の実施例 2 に記載の方法(特開2003-265166号 公報)で作製することができる。このECAT5 β seo/ β seo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p 14041-14046 (1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)で選択を行う。G418 による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

例5:2つのECAT遺伝子を利用したスクリーニング

前述のように、2つの異なるECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインしたホモ変異マウス同士を交配させることによりダブルノックインマウスを作製することができ、当該マウス由来の体細胞をスクリーニングに用いることができる。具体的に

は、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子の組み合わせに係るダブルノックインマウス由来の体細胞を用いたスクリーニング方法が例示される。すなわちECAT2遺伝子およびECA T3遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b)

- 5 (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。
- 10 ここでノックインされる薬剤耐性遺伝子は、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子とで異なっていることが望ましい。この場合、2つの異なる薬剤耐性遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上される。
- ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子のダブルノックインマウス (ECAT2^{H y g r o / H y g r o / H y g r o / H y g r o / H y g r o / B g e o o 々 ウス) は、後述の実施例1および3 (ただし薬剤耐性遺伝子がハイグロマイシン耐性遺伝子)で作製したECAT2^{H y g r o / H y g r o 々 ウスとECAT3 β g e o / β g e o 々 ウスとを交配されることにより得ることができる。このECAT2^{H y g r o / H y g r o} EC AT3 β g e o o / β g e o 々 ウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件 (例えばMeiner, V. L., et al., P roc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25 mg/ml)およびハイグロマイシン (0.1 mg/ml)で選択を行う。この選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。}}
- 25 例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418およびハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すこと

により、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

例6:融合細胞を用いたスクリーニング

5

10

15

20

25

前記本発明の体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、選択マーカーの性質に基づいて選択を行う。体細胞とES細胞とを融合させて生じるES様細胞のコロニー数に比して、被験物質を添加した際にコロニー数が増加した場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用い、マーカーとして薬剤耐性遺伝子を用いる場合は、前記体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にて薬剤による選択を行い、生存細胞数を確認する。被験物質を添加しない系に比して生存細胞数(ES様細胞のコロニー数)が増加した場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて融合細胞(若しくは融合前の体細胞)にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

本発明のスクリーニングで選択された体細胞核初期化(候補)物質が体細胞の核を初期化するか否かは、(1)当該核初期化(候補)因子により体細胞から変換されたES様細胞が Oct3/4やEcat4(Nanog)といったES細胞のマーカー遺伝子を発現しているか否か、(2)前記ES細胞が in vitroにおいてレチノイン酸刺激等で分化するか否か、(3)前記ES細胞をマウスブラストシストにインジェクションしてキメラマウスが誕生するか等を調べることにより、確認することができる。

(2)本発明の核初期化物質

本発明は、前記本発明のスクリーニング方法を用いて選択される体細胞核初期化物質を提供する。当該核初期化物質は、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物またはそれらの混合物である。後述の実施例で用いたES細胞も体細胞核初期化物質の1つである。具体的には、ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質が例示される。具体例としては、例えばNAT1遺伝子破壊ES細胞由来の遺伝子またはタ

ンパク質が例示される。本発明の核初期化物質は、幹細胞療法において有用である。すなわち、患者から体細胞(組織幹細胞、分化細胞等)を採取し、これに本発明の核初期化物質を添加することにより、ES様細胞が出現する。このES様細胞をレチノイン酸、増殖因子(例えばEGF、FGF-2、BMP-2、LIF等)、またはグルココルチコイドなどにより、神経細胞、心筋細胞または血球細胞などに分化させ、これを患者に戻すことにより、幹細胞療法を達成することができる。

(3) 本発明のノックインマウスの新規用途(本発明スクリーニング用体細胞の供給源としての使用)

従来、ある遺伝子にマーカー遺伝子をノックインしたノックインマウスは、その 遺伝子の機能解析のために利用されてきた。また場合によっては疾患モデル動物と なり得るケースもあった。しかしながら本発明で開示された新たなスクリーニング 方法で用いる体細胞の供給源としての利用はなされていない。

本発明は、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、本発明のスクリーニングにおいて用いる体細胞の供給源としての用途を提供するものである。

当該ノックインマウスの作製法等については、前記(1)本発明のスクリーニング 方法および後述の実施例において詳しく述べた通りである。当該ノックインマウス は、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子及び/又はECAT5遺伝子を用いる場合は、当該遺伝子 にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を、ホモで含有することが好ましい。一 方、ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を用いる場合はヘテロ で含有することが好ましい。マーカー遺伝子としては、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る 遺伝子が挙げられる。中でも薬剤耐性遺伝子を含有する遺伝子が好ましい。

(4) 本発明の体細胞

5

10

15

20

25

本発明は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞を提供する。

当該体細胞の作製法等については、前記(1)本発明の体細胞核初期化物質のスク リーニング方法および後述の実施例において詳しく述べた通りである。本発明の体 細胞は、前記本発明のスクリーニング方法、または後述の本発明のES様細胞の選択

10

15

20

25

方法において、有効に使用される。

(5)本発明のES様細胞の選択方法

本発明はまた、以下の(a)および(b)の工程:

(a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、(b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択する工程、を含むES様細胞の選択方法を提供する。

前記本発明のスクリーニング方法において述べたようなECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞は、ES様細胞の選択のためにも有効に用いられる。例えば幹細胞療法を念頭においた場合、ヒトの体細胞を核初期化物質で刺激することにより出現したES様細胞を、他の細胞(体細胞)から分離(純化)し、後の治療に用いることが望ましい。前述のように、本発明のシステムは、薬剤耐性遺伝子等のマーカー遺伝子の発現を指標として、ES様細胞を容易に選択できるシステムであるため、ES様細胞を選択・分離する際に有効に用いることができる。

ここで「ES様細胞」とは、ES細胞としての性質を有する細胞、すなわち未分化・ 多能性を有する細胞を意味する。

本発明のES様細胞の選択方法は、前記ヒトの治療のみならず、イン・ビトロおよびイン・ビボでのES細胞関連の様々な研究において、ES細胞を選択(分離)する如何なる目的においても使用することができる。

前記において、1) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞の作製方法、2) 当該体細胞と体細胞核初期化物質との接触方法、および3) マーカー遺伝子発現細胞の選択方法については、全て「(1) 本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法」に記述したものと同様である。なお、マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は選択培地で培養することにより、マーカー遺伝子発現細胞を容易に選択(分離)することができる。またマーカー遺伝子として蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、または発色酵素遺伝子を用いた場合は、セルソーター、限界希釈法または軟寒天コロニー法などを利用することにより、当該細胞を選択(分離)する

ことができる。

5

25

WO 2005/080598

前記で「核初期化物質」とは前記本発明のスクリーニングで得られるような、体細胞の核初期化に関与する物質を指す。なお、後述の実施例においては、体細胞の核初期化物質としてES細胞自身を用いることにより、マーカー遺伝子発現細胞をES 様細胞として選択している。

本発明のES様細胞選択方法においては、如何なるECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)も使用することができる。具体例として、以下に示した選択方法が例示される。

10 すなわちECAT2遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b): (a)ECAT2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、(b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含むES様細胞の選択方法が例示される。

15 またECAT3遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

(a) ECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、(b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含むES様細胞の選択方法が例示される。

20 またECAT5遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

(a) ECAT5遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、(b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含むES様細胞の選択方法が例示される。

またECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b): (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、

(b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

46

を含むES様細胞の選択方法が例示される。

5

10

15

20

25

またECAT4遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

(a) ECAT4遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、

(b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含むES様細胞の選択方法が例示される。

以上のようなES様細胞の選択方法において用いる体細胞は、ヒトの治療を念頭においた場合は、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を挿入したベクターを含有するヒト体細胞であることが望ましい。具体的には以下のようにして作製された体細胞が用いられる。

すなわちまず、患者の体細胞をヒトから単離することなどにより調製する。体細胞としては、疾患に関与する体細胞、疾患治療に関与する体細胞などが挙げられる。このヒト体細胞に対し、前記(1-2)の項に記載のいずれかのベクターを導入する。具体的にはBACベクター(ECAT遺伝子の発現調節領域の下流にマーカー遺伝子を存在させたBACベクター)またはPACベクターを導入することが望ましい。ここで導入するBACベクター(PACベクター)は1種類であっても、異なるECAT遺伝子を含有する2種類以上のBACベクターであっても良い。このBACベクター導入細胞に対して核初期化物質を添加することにより、ES様細胞を出現させる。このES様細胞を、用いたマーカー遺伝子の性質に応じて選択する。例えばマーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を用いた場合は、核初期化物質添加後に選択培地で選択することにより、薬剤耐性を指標として、ES様細胞を容易に選択することができる。

(6) 本発明のES様細胞

本発明は、本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニングにより出現したマーカー遺伝子発現細胞(ES様細胞)、および本発明のES様細胞の選択方法により選択されたES様細胞を提供する。当該ES様細胞は、その後のイン ビトロおよびイン ビボでの評価において有効に用いることができる。すなわち当該ES様細胞の分化誘導能や、分化誘導した細胞の個体(マウス等)への移植定着などを調べることは、ヒトにおける幹細胞療法の予備検討やES細胞に関わる種々の研究において極めて重要である。本発明のES様細胞は、そのような研究や検討において有効に用いられる。

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

4 7

さらに本発明のES様細胞の選択法により出現したヒトのマーカー遺伝子発現細胞 (ES様細胞)を、レチノイン酸、増殖因子(例えばEGF、FGF-2、BMP-2、LIF等)、またはグルココルチコイドなどにより、神経細胞、心筋細胞または血球細胞などに分化させ、これを患者に戻すことにより、幹細胞療法を達成することができる。

(6) 本発明のES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法 本発明は、以下の(a)および(b)の工程:

5

15

20

25

- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- 10 (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、を含むES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法を提供する。

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたES細胞を、ES細胞としての状態(未分化・多能性)を維持できない培地中で培養した場合、マーカー遺伝子の発現は消失する。一方、前記培地中にES細胞の未分化・多能性維持物質が存在していれば、マーカー遺伝子の発現は存続する。この性質を利用することにより、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質を容易にスクリーニングすることができる。

前記スクリーニング工程(a)において用いられるES細胞としては、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞であればどのようなものであっても良い。具体的には、例えば、前記(1-1-a)に記載されたノックインマウス由来のES細胞、前記(1-1-b)に記載されたトランスジェニックマウス由来のES細胞、前記(1-2-a)に記載されたBACベクター若しくはPACベクターを含有するES細胞、前記(1-2-b)に記載されたプラスミドベクターを含有するES細胞、若しくは前記(1-2-c)に記載されたターゲッティングベクターを含有するES細胞を挙げることができる。また、前述のようにECAT遺伝子の発現・調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞から変換させて生じたES様細胞も、同様に使用することができる(以下においてはES様細胞も含めて「ES細胞」と称する)。

. 10

15

20

25

前記スクリーニング工程(a)において用いられる「ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地」とは、ES細胞としての状態を維持できない培地、未分化状態を維持できない培地であれば、どのような培地であっても良い。例えばマウスES細胞は、低密度では、その維持(未分化・多能性維持)に血清またはフィーダー細胞が必須であることが知られているため、当該ES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件が挙げられる。またヒトES細胞の維持(未分化・多能性維持)にはフィーダー細胞が必須であるため、ヒトES細胞の培養条件からフィーダー細胞を除去した条件が挙げられる。さらにヒトES細胞の場合はフィーダー細胞存在下でも分化する細胞が出現するため、フィーダー細胞存在下の培養条件でも良い。

具体的には、文献 (Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93 (24): p14041-14046 (1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞 又はその両者を除去した条件などが例示される。

前記工程(a)は、前記ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させることにより行われる。被験物質は、ES細胞を未分化・多能性非維持培地に移す前に、また移す際に、若しくは移した後に、当該ES細胞と接触させる。

本スクリーニングで用いられる被験物質(被験試料)は制限されないが、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物またはこれらの混合物などであり、本発明のスクリーニングは、具体的にはこれらの被験物質を前記ES細胞と接触させることにより行われる。かかる被験物質としては、細胞分泌産物、血清、細胞抽出液、遺伝子(ゲノム、cDNA)ライブラリー、RNAiライブラリー、核酸(ゲノム、cDNA、mRNA)、アンチセンス核酸、低分子化合物、高分子化合物、タンパク質、ペプチド、天然化合物などが挙げられる。具体的には、動物血清またはその画分、フィーダー細胞の分泌産物またはその画分などが挙げられる。

これら被験物質(被験試料)は、体細胞への取り込み可能な形態で体細胞と接触させる。例えば被験物質が核酸(cDNAライブラリー等)の場合は、リン酸カルシウム、DEAE-デキストランや遺伝子導入用リピッドを用いて体細胞に導入する。

マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は、対応する薬

剤を含む培地(選択培地)で選択を行う。当該薬剤は、ES細胞と被験物質との接触の際に培地に含まれていても良く、また接触後に含ませても良い。さらに被験物質存在下、ES細胞の未分化・多能性非維持培地中で培養した後に前記薬剤を培地に含ませても良い。

前記工程(a)の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞の未分化・多能性維持の候補物質として選択する(工程(b))。当該工程(b)については、前記「(1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法」に記載した通りである。マーカー遺伝子発現細胞が認められた場合、ここで用いた被験試料(被験物質)を、ES細胞の未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

5

10

15

20

25

前記スクリーニングは、必要に応じて何度でも繰り返し行うことができる。例えば1回目のスクリーニングでフィーダー細胞分泌産物や血清といった混合物を用いた場合、2回目以降は、さらに当該混合物を細分化(分画)して同様のスクリーニングを繰り返し行うことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持の候補物質を選択することができる。

なお、前記のように被験試料として混合物を用いてスクリーニングを行った場合、ES細胞の未分化・多能性維持物質と共にES細胞の増殖促進物質も選択される可能性がある。すなわち、ある混合物(画分A)を前記本発明のスクリーニング方法に供し、生存細胞が確認され且つ当該生存細胞の細胞数が増加した場合には、当該画分中には、ES細胞の未分化・多能性維持物質と共に、ES細胞の増殖促進物質も含まれていると考えられる(もちろん1つの物質が両方の性質を兼ね備えている場合もある)。その場合、当該画分Aをさらに分画し、片方の画分(画分B)を本発明のスクリーニングに供した場合には生存細胞が確認されるが細胞数の増加は認めらず、もう片方の画分(画分C)を本発明のスクリーニングに供した場合は生存細胞が認められなかった場合、画分BにはES細胞の未分化・多能性維持物質が含まれ、画分CにはES細胞の増殖促進物質が含まれることが考えられる。本発明のスクリーニングは、そのようなES細胞の増殖促進(候補)物質の選択にも有用である。

以下、前記スクリーニング方法の具体例として、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、EC AT4遺伝子およびECAT5遺伝子を利用したスクリーニング方法につき例示するが、い

ずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT 5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺 伝子)についても以下を参考にして同様に実施することができる。

例1: ECAT2遺伝子を利用したスク<u>リ</u>ーニング

15

20

- 5 ECAT2遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の 具体例として、以下(a)および(b):
 - (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる 工程、
- 10 (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在 させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、 を含むスクリーニング方法が例示される。

後述の実施例に示したように、ECAT2遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞は、例えば実施例3に記載の方法で作製することができる(ECAT2遺伝子ホモ変異RF8 ES細胞)。このES細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

25

例2:ECAT3遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT3遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる 工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。
- 後述の実施例に示したように、ECAT3遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞は、例えば、実施例1で作製したβgeoベクターとの相同組み換えES細胞に対して、さらにHygroベクター (ECAT3遺伝子をHygro遺伝子で置き換えるためのターゲッティングベクター)を導入することにより、ECAT3遺伝子がホモ変異となったES細胞を作製することができる。この細胞を、被験物質存在下、文献 (Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

例3:ECAT4遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT4遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の 具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる 工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在 させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、 を含むスクリーニング方法が例示される。

ECAT遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子である。従って、ECAT4遺伝子に マーカー遺伝子をヘテロでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニング 10 を行うことが好ましい。

ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインしたES細胞は、前記ECAT2や ECAT3と同様にターゲッティングベクター(例えばECAT4遺伝子を β geo遺伝子で置 き換えるためのターゲッティングベクター)をES細胞に導入・相同組み換えを起こ すことにより作製することができる。この細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner , V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件 で培養する。その後G418で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場 合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択す る。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対 してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞 の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画 分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞 の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の 増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

例4:ECAT5遺伝子を利用したスクリーニング

5

15

20

25

ECAT5遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の 具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる 工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

後述の実施例に示したように、ECAT5遺伝子はES細胞の維持に必須の因子ではない。従って、ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞の作製法およびそれを用いたスクリーニング法は、前記ECAT2やECAT3の場合と同様である。

前記本発明のスクリーニングにより選択されたES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質がES細胞の未分化・多能性を維持するか否かは、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中に当該候補物質を添加した培養条件下でES細胞を培養し、ES細胞としての種々の能力を調べることにより、確認することができる。具体的には、例えば前記培養条件下で培養したES細胞が、(1)0ct3/4やEcat4(Nanog)といったES細胞のマーカー遺伝子を発現しているか否か、(2)前記ES細胞が in vitroにおいてレチノイン酸刺激等で分化するか否か、(3)前記ES細胞をマウスブラストシストにインジェクションしてキメラマウスが誕生するか等を調べることにより、確認することができる。

(7) 本発明のES細胞未分化・多能性維持物質

5

10

15

20

25

本発明は前記スクリーニング方法を用いて選択されるES細胞未分化・多能性維持物質を提供する。当該ES細胞の未分化・多能性維持物質は、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物のいずれかであり、好ましくは、フィーダー細胞分泌産物または血清由来成分が例示される。本発明のES細胞未分化・多能性維持物質は、ES細胞の臨床応用において有用である。すなわち臨床応用においては、ヒトES細胞またはそれから分化させた分化細胞を無血清下、フィーダー細胞非存在下で培養することが必須となるため、本発明のES細胞未分化・多能性維持物質の無血清培地への添加により、前記ES細胞の臨床応用が可能となる。

(8) 本発明のノックインマウスの新規用途(本発明スクリーニング用ES細胞の供

給源としての使用)

本発明は、本発明のノックインマウスの、ES細胞未分化・多能性維持物質スクリーニング用のES細胞の供給源としての用途を提供する。本発明のノックインマウスについては前記(3)に記載した通りである。ノックインマウスからのES細胞の単離は、当業者に周知の手法により行うことができる。

(9) 本発明のES細胞

本発明は、ECAAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を提供する。当該ES細胞の作製法等については、前記(1)および(6)において詳しく述べたとおりである。本発明のES細胞は、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法において有効に使用される。

実施例

5

10

15

20

25

以下、実施例により本発明を具体的に説明するが、本発明はこれらの実施例によりなんら限定されるものではない。

実施例1

ECAT3遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT3遺伝子のコーディング領域を β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子(β geo) に置き換え、ECAT3遺伝子をノックアウトするとともに、ECAT3遺伝子の発現をX-Gal染色や薬剤耐性でモニターできるようにしたホモ変異ノックインマウス(以下、ECAT3 β geo/ β geo マウス)を作製した。このECAT3 β geo/ β geo マウスの作製は文献(Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699-2708(2003))の記載に基づき行った。簡単に述べると以下のようになる。

まず、マウスECAT3遺伝子を含有するBACクローンを、ECAT3 cDNAの一部をプライマーに用いたPCRスクリーニングにより、BACライブラリー(Research Genetics)のDNAプールから同定し、塩基配列を決定した。

マウスECAT3遺伝子のエクソン3~エクソン7を、IRES-βgeoカセット(Mountford et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 91:4303-4307(1994))で置き換えるためのター

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

グッティグベクターを以下のように作製した。ECAT3のイントロン1~エクソン3を含有する1.4kbフラグメントを、前記マウスBAC DNAを鋳型とし、プライマー(ACCA AGGTCACCGCATCCAA (配列番号:43)、CTTCACCAAGATTTCCGATG (配列番号:44))を用いてPCRにより増幅することにより5'側アームを作製した。またエクソン7~エクソン8を含有する3.5kbフラグメントを、マウスBAC DNAを鋳型とし、プライマー(GAATG GTGGACTAGCTTTTG(配列番号:45)、TGCCATGAATGTCGATATGCAG(配列番号:46))を用いてPCRにより増幅することにより3'側アームを作製した。これら5'側アームと3'側アームをβgeoカセットにライゲートし、ターゲッティングベクターを作製した。このターゲッティングベクターをNotIで切断し、エレクトロポレーションによりRF8 ES細胞(Meiner et al., Proc. Natl. Acad. Sci USA, 93: 14041–14046 (1996))に導入した。G418選択培地にて、相同組み換えが正しく起こったクローンを選択した。このβgeoとの相同組み換えES細胞をマウス (C57BL/6)のブラストシストにインジェクションすることによりキメラマウスを経てヘテロ変異マウス (ECAT3^{β seo}/ ヤマウス)を樹立し、さらにヘテロ変異マウス同士の交配から、ホモ変異マウス (ECAT3^{β seo}/ マウス)がメンデルの法則に従って誕生した。

5

10

15

20

25

次に、 $ECAT3^{\beta}$ geo/β geo/β geo マウスの胸腺から常法によりリンパ球を採取した。この細胞を文献 (Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93 (24): p14 041-14046 (1996)) に記載のES細胞の培養条件で2日間培養し、G418 (0.25mg/ml) で選択した。その結果、これらリンパ球はすべて死滅し、薬剤耐性コロニーは一つも得られなかった。またこのG418濃度では正常ES細胞はすべて死滅することも確認された。

次に、ECAT3^β geo/β geo マウス由来のリンパ球とRF8細胞とを、多田らの方法(T ada, M., et al., Curr. Biol., 11(19): p1553-1558(2001))に従って電気的に融合し、前記ES細胞の培養条件でフィーダー細胞(ST0細胞)上で2日間培養し、G41 8 (0.25mg/ml) で選択したところ、多数のES細胞様コロニーが得られた。これらのコロニーを単離、培養し、RNAを回収した。ノザンブロットによりこれらの細胞は全クローンにおいてOct3/4やECAT4 (Nanog)を発現しており、またこのクローンをマウスブラストシストに移植したところキメラマウスが形成されたことから、G418で選択された細胞は確かにES細胞としての性質を有するES様細胞であることが明ら

かとなった(図1)。これらの細胞をフローサイトメトリー(FACS)で解析したところ、大きさ(Forward scatter)は約2倍となり、DNA量も4倍体となっていた(図2)。以上のことから、これらのコロニーはECAT3 $^{\beta}$ seo/ $^{\beta}$ seo マウス由来のリンパ球と正常ES細胞との融合により、リンパ球核の初期化(ES細胞化)が起こったためにG418耐性になったことが分かった。このようにECAT3 $^{\beta}$ seo/ $^{\beta}$ seo マウス由来の体細胞は、ES様細胞に変換された時のみ薬剤耐性となる。従ってこの性質を利用すれば、ES様細胞の選択や、ES様細胞への変換を誘導する核初期化因子を容易にスクリーニングできることが明らかとなった。

実施例2

5

15

20

10 ECAT5遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT5遺伝子のコーディング領域を β geoに置き換えたホモ変異ノックインマウス (ECAT5 β geo/ β geoのマウス)を文献 (Takahashi, K., K. Mitsui, and S. Yamanak a, Nature, 423(6939): p541-545(2003)、特開2003-265166号公報)記載の方法に基づき作製した。このECAT5 β geo/ β geo マウス由来のリンパ球を用いて、上記と同様のプロトコールで実験を行った。ECAT5 β geo/ β geo マウス2x10 β 個のリンパ球を4x1 0 β 個のES細胞と融合し、G418で選択培養したところ、実施例1で行ったECAT3の場合よりは数が少ないものの、同様のES細胞様コロニーが得られた。よってECAT5も同様にES様細胞の選択システムに利用できることが分かった。

なおECAT3の場合よりもコロニー数が少なかった理由としては、ES細胞に極めて 特異的に発現するという観点からは両者は同じであるものの、ECAT3はES細胞の維 持や増殖にとっては必須ではないのに対し、ECAT5はES細胞の増殖を促進する因子 であるため、その遺伝子量の減少(ノックアウト)はES細胞化にとって不利になっ ていることが考えられた。

実施例3

25 ECAT2遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT2遺伝子がES細胞で特異的に発現することは、既にノザンブロット解析により明らかになっている(WO 02/097090 号公報参照)。さらに詳細な発現解析をRT-PCRにより行ったところ、未分化ES細胞での特異的な発現が確認された(図3A)。またサイクル数を増やすことにより精巣、および卵巣でも発現するが体組織では

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

5 7

全く発現が認められなかった(図3B)。

5

10

15

20

25

マウスECAT2ゲノム配列を、公的データベースであるMouse Genome Resources (http://www.ncbi.nlm.nih.gov/genome/guide/mouse/)により同定した。このECAT2ゲノムを含有するBACクローンをPCRとサザンハイブリダイゼーションによりクローニングした。

ECAT2遺伝子をノックアウトするためにエクソン1~3を β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)またはHygro(ハイグロマイシン耐性遺伝子)と置換するためのターゲッティングベクターを作製した。すなわち、マウスECAT2遺伝子のエクソン1~3をIRES(internal ribosome entry site)- β geoカセット若しくはIRES- Hygroカセットで置換するようにデザインしたターゲッティングベクターを作製した。

具体的にはまず、マウスECAT2ゲノムの5' flanking領域~エクソン1の領域を含有するフラグメントと、エクソン3~3' flanking領域を含有するフラグメントを、それぞれ前記BACクローンを鋳型としたPCRにより増幅し、これらをそれぞれターゲッティングベクターの5'-アームおよび3'-アームとした。5'-アームはプライマー(CCGCGGAAAGTCAAGAGATTGGGTGG(配列番号:47)、GCGGCCGCCTTTACGGGTCACGAGGGTCAC(配列番号:48))により増幅し、3'-アームはプライマー(TGTGGCCAGTGTTTGGTTCTG GCGG(配列番号:49)、CTCGAGGACTCGCCATTCTAGCCAAG(配列番号:50))により増幅した。得られた2つの増幅断片をpBSSK(-)-IRES- β geoまたはpBSSK(-)-IRES-Hyg roの IRES- β geoカセット若しくはIRES- Hygroカセットにライゲーションすることによりターゲッティングベクターを完成し、これをSacII で切断して直鎖化した。前記ターゲッティングベクターによるECAT2遺伝子破壊の概略を図4に示す。

直鎖化したターゲッティングベクターをエレクトロポレーションによりRF8ES細胞(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046 (1996))に導入し、各薬剤(β geoの場合はネオマイシン(G418)、Hygroの場合はハイグロマイシン)により選択した。相同組み換えが正しく起こっていることの確認はサザンブロットにて行った。すなわち、前記ES細胞から抽出したゲノムDNAをPstIで切断後、電気泳動し、ナイロンメンブランへ転写した。これをECAT2遺伝子の 3 領域のプローブとハイブリダイゼーションさせた。正常ゲノムからは18kbpのバンド、 β geo

10

15

20

25

ベクターとの相同組み換えでは13kbpのバンド、そしてHygroベクターとの相同組み換えでは9kbpのバンドが検出される。結果を図5に示す。各薬剤耐性ES細胞において相同組換えが正しく起こっていることが確認された。

さらにHygroベクターとの相同組み換えES細胞に β geoベクターを導入し、ネオマイシンで選択したところ、両者で相同組み換えが起こった、すなわちECAT2遺伝子がホモ変異となったES細胞を3クローン得ることが出来た。 β geoベクターとHygroベクターの両者で正しく相同組換えが起こっていることは前記と同様のサザンブロットにより確認した(図 5)。またノザンブロットにより、これらのクローンはECAT2の発現が消失していることが確認できた(図 6)。

このホモ変異ES細胞がES細胞としての機能を保持しているかどうかを調べたところ、形態、増殖、分化能すべてが正常であった。以上の結果から、ECAT2はES細胞、精巣、卵巣に特異的に発現するが、ESの維持や初期発生には必須でない因子であることが分かった。従って、ECAT3遺伝子と同様にES細胞の選択に極めて有効に利用できることが明らかとなった。

次に、 β geoとの相同組み換えES細胞をマウス(C57BL/6)のブラストシストにインジェクションすることによりキメラマウスを経てヘテロ変異マウスを樹立した。さらにヘテロ変異マウス同士の交配から、ホモ変異マウスがメンデルの法則に従って誕生した。このホモ変異マウス由来の体細胞を用いて、実施例1と同様のプロトコールで実験を行うことにより、実施例1と同様にES細胞様コロニーを得ることができる。

すなわち、ECAT2^{β geo}/^{β geo}マウスの胸腺から常法によりリンパ球を採取し、実施例1と同様のプロトコールでこのリンパ球とES細胞(RF8細胞)とを融合し、G41 8で選択培養したところ、実施例1と同様に多数のES細胞様コロニーが得られた。従ってECAT2もECAT3と同様に核初期化因子のスクリーニング等に利用できることが分かった。

実施例4

ECAT4ホモ変異ES細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

文献 (Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)) およびWO 2004/067744)に基づき、ECAT4遺伝子がホモ変異したES細胞 (ECAT4遺伝子がβ geoベクター及び

10

15

20

25

Hygroベクターの両者でノックインされたRF8 ES細胞)を作製した。このECAT4ホモ変異ES細胞は、未分化・多能性を維持していないこと、すなわち分化していることが知られている(Cell, 113: 631-642(2003)、W0 2004/067744)。この細胞に対してECAT4遺伝子を含有するレトロウイルスベクターを感染させ、細胞内でECAT4を正常に発現させたが、ES細胞としての機能(未分化・多能性)は回復しなかった。この結果より、ECAT4のみでは分化したES細胞の核初期化を行うことはできないことが明らかとなった。

文献(Cell, 113: 631-642(2003)、WO 2004/067744)に記載のように、ECAT4はES 細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECAT4を ノックアウトし、かつECAT4を供給した前記ES細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系であると考えられた。 前記ECAT4ホモ変異ES細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニングは、以下のようにして行う。

まず、前記ECAT4ホモ変異ES細胞に対してECAT4遺伝子発現ベクターを導入し、細胞内にECAT4を供給する。次に被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。当該選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、まず前記体細胞(ECAT4ホモ変異ES細胞)に対してECAT4遺伝子を導入する。その後リポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

実施例5

体細胞核初期化因子探索のソースとしてのcDNAライブラリー

10

15

25

文献(Yamanaka, S. et al., Embo J., 19, 5533-5541(2000)に基づき、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞を作製した。当該ES細胞は、ネオマイシン耐性遺伝子を持ったターゲティングベクターを用いて作製したためG418耐性である。しかし用いたネオマイシン耐性遺伝子が2つのLoxP配列で囲まれていることを利用して、同細胞にCRE遺伝子を発現させることによりネオマシン耐性遺伝子を除去し、再びG418感受性となったNAT1遺伝子ノックアウトES細胞を樹立した。この細胞を用いてECAT3ノックインマウス由来の胸腺細胞と細胞融合を行った結果、融合の効率は正常ES細胞と顕著な差を認めなかった(図7、8)。しかしG418で選択を行った後のES細胞様コロニーの出現頻度は、正常ES細胞を用いた時に比べて有意に増強した(図9)。以上の結果は、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞は正常ES細胞より未分化度が高いだけではなく、核初期化活性も高いことを示しており、核初期化因子の機能的クローニングに用いるcDNAライブラリーの由来として有効であることが示された。

NAT1遺伝子ノックアウトES細胞から市販のcDNAライブラリー作製キットを用いて cDNAライブラリーを作製する。次にECAT3^β seo/β seo マウスやECAT2^β seo/β seo マウス等に由来する体細胞に対して、リポフェクチン法等の公知の手法で前記cDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、G418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

20 実施例 6

 ECAT3 ^β geo / β geo マウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

ECAT3^β seel β seel マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献 (Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) 等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418 (0.25mg/ml) で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細

胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

実施例7

5

10

15

20

ECAT2^{β g e o / β g e o} マウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

ECAT2^β geo/β geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献 (Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) 等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418 (0.25mg/ml) で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

実施例8

ECAT2^{Hygro/Hygro}・ECAT3^{β geo/β geo}ダブルノックインマウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

ECAT2^Hygro/Hygro・ECAT3^βgeo/βgeoダブルノックインマウスはECAT2^{Hygro/Hygr} でマウスとECAT3^{βgeo/βgeo}マウスを交配させることにより得ることができる。このダブルノックインマウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93(24): p14041-14046(1996))等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)およびハイグロマイシン(0.1mg/ml)で選択を行う

。2つの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、 体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にて薬剤選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

実施例9

5

15

10 <u>ECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞を用いたES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニ</u> ング

実施例3で作製したECAT2遺伝子がホモ変異となったRF8 ES細胞を、被験物質存在下、文献 (Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p1404 1-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418 (0.25mg/ml) 及び/又はハイグロマイシン (0.1mg/ml) で選択を行う。これら薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。

25 実施例10

ECAT3遺伝子ホモ変異ES細胞を用いたES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング

実施例1で作製したβgeoベクターとの相同組み換えES細胞に対して、さらにHygroベクター (ECAT3遺伝子をHygro遺伝子で置き換えるためのターゲッティングベク

10

20

ター)を導入し、ECAT3遺伝子がホモ変異となったRF8 ES細胞を作製する。この細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418(0.25mg/ml)及び/又はハイグロマイシン(0.1mg/ml)で選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。

15 産業上の利用可能性

本発明により、体細胞核初期化物質の効率的なスクリーニング方法が提供される。核初期化物質は、幹細胞療法を現実化するために極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのような核初期化物質の早期発見が可能となる。さらに本発明により、ES細胞未分化・多能性維持物質の効率的なスクリーニング方法が提供される。ES細胞未分化・多能性維持物質はES細胞の臨床応用において極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのようなES細胞未分化・多能性維持物質の早期発見が可能となる。

配列表フリーテキスト

25 配列番号:39に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:40に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:41に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:42に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号: 43に記載の塩基配列はプライマーである。

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842

6 4

配列番号: 44に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号: 45に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:46に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号: 47に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:48に記載の塩基配列はプライマーである。

5

配列番号:49に記載の塩基配列はプライマーである。

配列番号:50に記載の塩基配列はプライマーである。

25

請求の範囲

- 1. 以下の(a)および(b)の工程を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法:
- 5 (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝 子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。
- 2. ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝
 10 子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される
 1または2以上の遺伝子である、請求項1記載のスクリーニング方法。
 - 3. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項1または2記載のスクリーニング方法。
 - 4. 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞である、請求項1~3いずれか記載のスクリーニング方法。
 - 5. 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、請求項4記載のスクリーニング方法。
- 6. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項4または5記載のスクリーニング方法。
 - 7. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:
 - (a) ECAT 2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

- 8. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- 5 (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞 を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。
 - 9. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 5 遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を 10 含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。
 - 10. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング 方法:
- 15 (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。
- 20 11. ECAT 2遺伝子とECAT 3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、請求項10記載のスクリーニング方法。
 - 12. 体細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、請求項7~11いずれか記載のスクリーニング方法。
- 25 13. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング 方法:
 - (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞

を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

- 14. 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックイン した遺伝子をヘテロで含有する体細胞である、請求項13記載のスクリーニング方 法。
- 5 15. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項13記載のスクリーニン グ方法:
 - (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含する体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞 10 を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。
 - 16. 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックイン した遺伝子をホモで含有する体細胞である、請求項15記載のスクリーニング方法
- 17. 請求項1~16いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される核 75 初期化物質。
 - 18. ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質である、請求項17記載の核初期 化物質。
 - 19. ES細胞がNAT1遺伝子破壊ES細胞である、請求項18記載の核初期 化物質。
- 20 20. NAT1遺伝子破壊ES細胞に由来する物質。

- 21. cDNAライブラリー、タンパク質ライブラリー、または細胞抽出物である、請求項20記載の物質。
- 22. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、請求項1~16いずれか記載のスクリーニング方法において用いる体細胞の供給源としての使用。
 - 23. ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした 遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、請求項22記載の使用。
 - 24. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子

- 、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される 1または2以上の遺伝子である、請求項22または23記載の使用。
- 25. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項22 ~24いずれか記載の使用。

10

- 26. ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞。
- 27. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項26記載の体細胞。
 - 28. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項26または27記載の体細胞。
- 15 29. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、請求項26~28いずれか記載の体細胞。
 - 30. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、請求項29記載の体細胞。
- 31. ECAT 4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有 20 する分化ES細胞である、請求項30記載の体細胞。
 - 32. ECAT4が細胞内に供給された、請求項31記載の体細胞。
 - 33. 以下の(a)および(b)の工程を含む、ES様細胞の選択方法:
 - (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択する工程。
 - 34. ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝

- 子、ECAT 8遺伝子、ECAT 9遺伝子およびOct 3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項33記載の選択方法。
- 35. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項33 または34記載の選択方法。
- 36. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

- (a) ECAT 2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- 10 (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程。
 - 37. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:
 - (a) ECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程。
 - 38. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:
- (a) ECAT 5遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺 20 伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させ る工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程。
 - 39. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:
- 25 (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を 受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核 初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程。

- 40. ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子が存在する、請求項39記載の選択方法。
- 41. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:
- 5 (a) ECAT 4 遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程。
- 10 42. 請求項26~32いずれか記載の体細胞の、請求項1~16いずれか記載のスクリーニング方法または請求項33~41いずれか記載の選択方法における使用。
 - 43. 請求項1~16いずれか記載のスクリーニング方法において出現したマーカー遺伝子発現細胞または生存細胞、若しくは請求項33~41いずれか記載の選択方法において選択されたES様細胞。
 - 44. 以下の(a)および(b)の工程を含む、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法:
 - (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。
- 45. ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺 伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝 子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択され る1または2以上の遺伝子である、請求項44記載のスクリーニング方法。
 - 46. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項44

または45記載のスクリーニング方法。

5

10

15

- 47. ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を 含有するES細胞である、請求項44~46いずれか記載のスクリーニング方法。
- 48. ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、請求項47記載のスクリーニング方法。
- 49. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項47または48記載のスクリーニング方法
- 50. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。
- 51. 以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニン 20 グ方法:
 - (a) ECAT 3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞 25 を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。
 - 52. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:
 - (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を

5

10

15

含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、

- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。
- 53. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT 2遺伝子およびECAT 3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。
- 54. ECAT 2遺伝子とECAT 3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、請求項53記載のスクリーニング方法。
 - 55. ES細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックイン した遺伝子をホモで含有するES細胞である、請求項50~54いずれか記載のス クリーニング方法。
- 56. 以下の(a) および(b) の工程を含む、請求項44記載のスクリーニン 20 グ方法:
 - (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞 25 を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工 程。
 - 57. ES細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有するES細胞である、請求項56記載のスクリーニング方法。

PCT/JP2005/002842

- 58. 請求項44~57いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される ES細胞の未分化・多能性維持物質。
- 59. フィーダー細胞の分泌産物である、請求項58記載のES細胞の未分化・ 多能性維持物質。
- 5 60. 血清由来成分である、請求項58記載のES細胞の未分化・多能性維持物質。
 - 61. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、請求項44~57いずれか記載のスクリーニング方法において用いるES細胞の供給源としての使用。
- 10 62. ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした 遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、請求項61記載の使用。

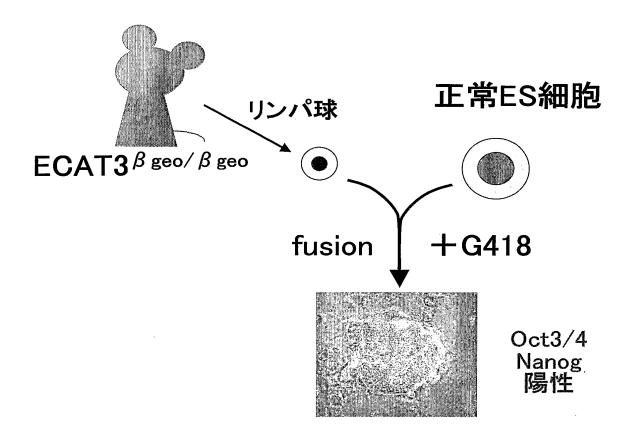
15

- 63. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項61または62記載の使用。
- 64. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項61 ~63いずれか記載の使用。
- 65. ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺 20 伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞。
 - 66. ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項65記載のES細胞。
- 25 67. マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項65 または66記載のES細胞。
 - 68. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、請求項65~67いずれか記載のES細胞。

7 4

- 69. ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、請求項68記載のES細胞。
- 70. 請求項 $65\sim69$ いずれか記載のES細胞の、請求項 $44\sim57$ いずれか記載のスクリーニング方法における使用。

1/8 図1



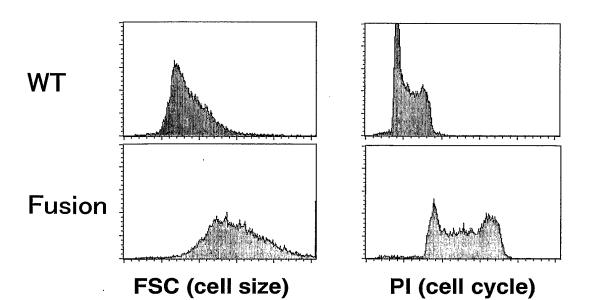
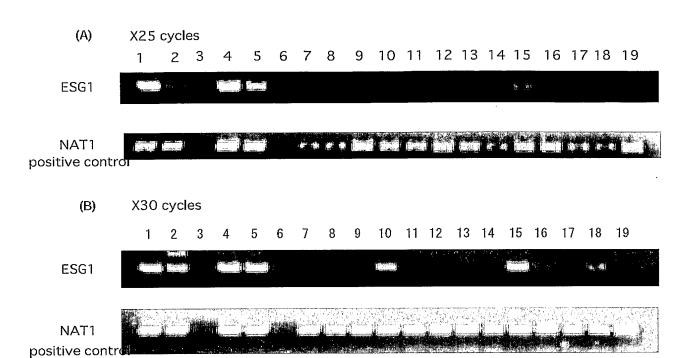


図 2

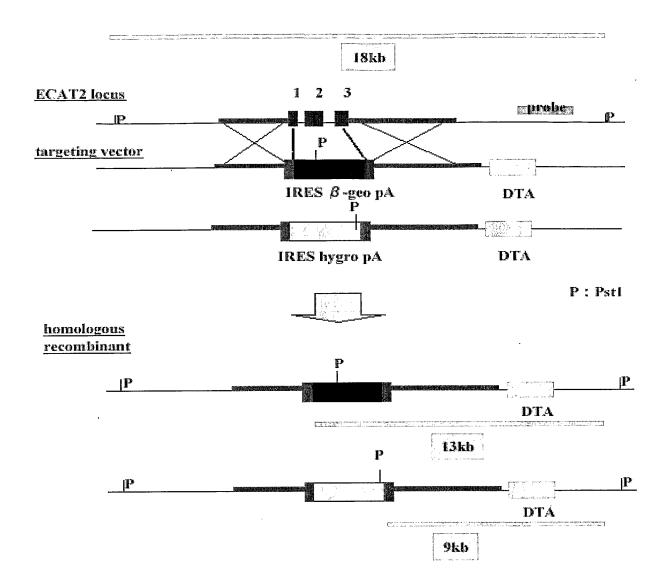
2/8

図3



3/8

図 4



4/8

図 5

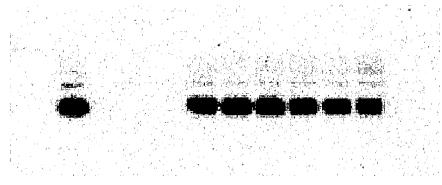
β-geo hygro -/- +/- +/-WT 78 4 27 35 36 30 32 33 7 31 34

> 18 kbp 13 kbp 9 kbp

5/8

図6

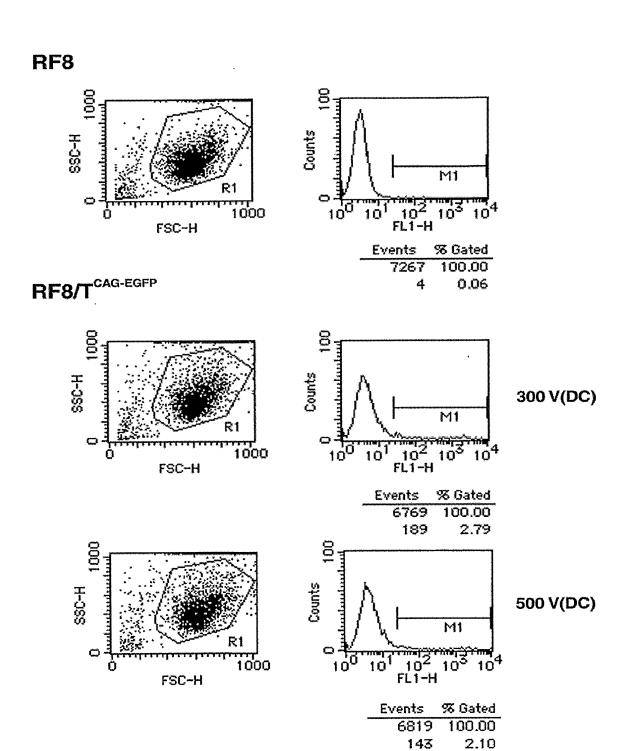
WT 27 35 36 30 32 33 7 31 34





6/8

図 7

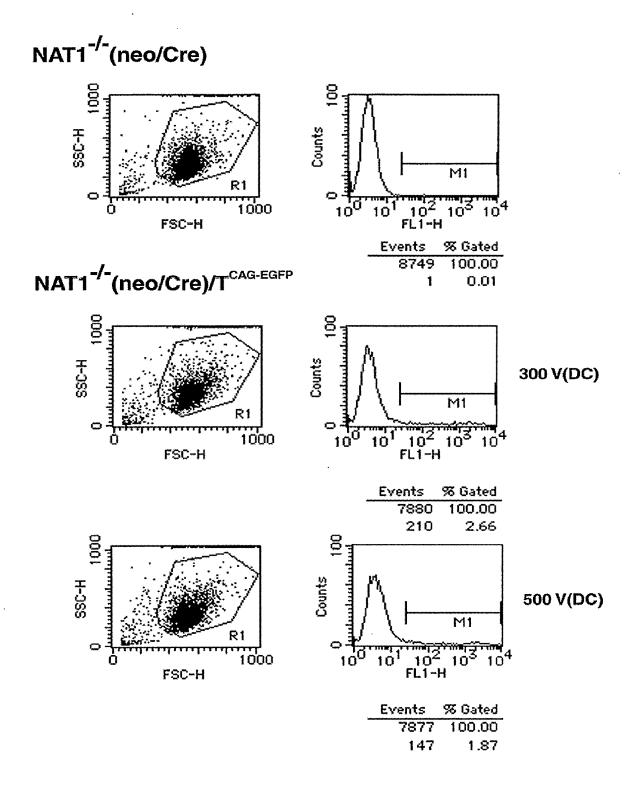


WO 2005/080598

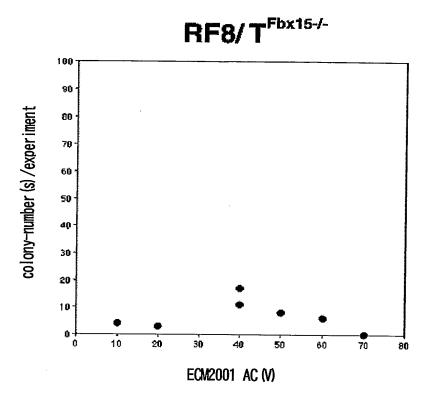
PCT/JP2005/002842

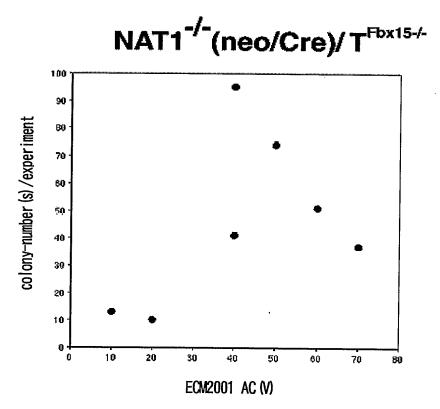
7/8

図8



8/8 図 9





1/84

SEQUENCE LISTING

<110> Yamanaka, Shinya Sumitomo Pharmaceuticals Co., Ltd.

<120> Screening method for substances which induce nuclear reprogramming of somatic cells

<130> 533786

<150> JP 2004-042337

<151> 2004-02-19

<150> JP 2004-232961

<151> 2004-08-10

<150> JP 2004-276572

<151> 2004-09-24

<160> 50

<170> PatentIn Ver. 2.1

<210> 1

<211> 1623

<212> DNA

<213> Mus musculus

⟨220⟩

<221> CDS

<222> (50).. (1369)

<400> 1

tgactgatct tgagtttgca taggcttcct gcggtgaaac gggtacact atg gcc tct 58

Met Ala Ser

1

ctg aag agg ttt cag acg ctc gtg ccc ctg gat cac aaa caa ggt acc 106 Leu Lys Arg Phe Gln Thr Leu Val Pro Leu Asp His Lys Gln Gly Thr 5 10 15

tta ttt gaa att att gga gag ccc aag ttg ccc aag tgg ttc cat gtc 154 Leu Phe Glu Ile Ile Gly Glu Pro Lys Leu Pro Lys Trp Phe His Val

gct gcc acc gag cag gct ccc gtg cag gag gtc cgc gag gct gcc acc 682

cgc gag gct gcc cct cag cag gct tcc gtg cag gag gag gtc cgc gag Arg Glu Ala Ala Pro Gln Gln Ala Ser Val Gln Glu Glu Val Arg Glu

| | | | | | | | | | , 01 | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-------------------|-----|-----|------------|-----|------|
| Ala | Ala | Thr | Glu | G1n 200 | Ala | Pro | Va1 | G1n | Glu 205 | Val | Arg | G1u | Ala | Ala 210 | Thr | |
| | | | | | | | | | | | gcc Ala | | | | | 730 |
| | | | | | | | | | | | cag Gln | | | | | 778 |
| | | | | | | | | | | | ggg Gly 255 | _ | _ | _ | _ | 826 |
| | | | | | | | | | | | cag Gln | | | | | 874 |
| | | | | | | | | | | | cag Gln | | | | | 922 |
| | | | | | | | | | | | gtg Val | | | | | 970 |
| | | | | | | | | | | | gag Glu | | | | | 1018 |
| | | | | | | | | | | _ | cag Gln 335 | _ | _ | _ | | 1066 |
| | | | | | | | | | | | gtg Val | | | | _ | 1114 |
| | | | | | | | | | | | gcc Ala | | _ | _ | | 1162 |

4/84

| | | | | | | | 4 | /84 | | | | | | | |
|---------------------------------|------------|-------|----------|-------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|-------|------------------|-------------------|-------|-----------|--------|------|
| act toa Thr Sei | | | | | | | | | | | | | | | 1210 |
| gtc tgt Val Cys | | | _ | | | | | | | | | | | | 1258 |
| ttg tcd Leu Sei 408 | c Gln | _ | _ | | | | | | | | | | | | 1306 |
| ttg ga Leu Ası 420 | | _ | | _ | | | | | | | | | | | 1354 |
| tca tt | | | | taaa | atgea | atc i | tctg | gtgtg | ga go | ccag | gata | g atı | ggtad | cacg | 1409 |
| tctgca | aatc | caga | acct | aa ag | ggca | gggg | t ta | gctt | gggc | tgag | gtaa | ggc a | aatga | atctta | 1469 |
| aacctca | agcc | tgcc | taag | ac to | ccct | tcato | c tt | tctt ⁻ | tctg | gtti | tttg | ccc · | tagga | aatcgg | 1529 |
| gaagaa | caga | gtaga | agct | gt t | tttg ⁻ | tttc | c cca | attg ⁻ | tgtt | aaa ⁻ | tgtt [.] | tgc a | agaca | acaatt | 1589 |
| taaagta | attc | taat | aaaa | aa aa | aaat [.] | tgca ⁻ | t tc | cc | | | | | | | 1623 |
| <210> 3 <211> 4 <212> 4 <213> 1 | 440 PRT | uscu | lus | | | | | | | | | | | | |
| <400> 3 Met Ala | | Leu | Lys 5 | Arg | Phe | G1n | Thr | Leu 10 | Val | Pro | Leu | Asp | His 15 | Lys | |

Gln Gly Thr Leu Phe Glu Ile Ile Gly Glu Pro Lys Leu Pro Lys Trp 20 25 30

Phe His Val Glu Cys Leu Glu Asp Pro Lys Arg Leu Tyr Val Glu Pro 35 40 45

- Arg Leu Leu Glu Ile Met Phe Gly Lys Asp Gly Glu His Ile Pro His 50 55 60
- Leu Glu Ser Met Leu His Thr Leu Ile His Val Asn Val Trp Gly Pro 65 70 75 80
- Glu Arg Arg Ala Glu Ile Trp Ile Phe Gly Pro Pro Pro Phe Arg Arg 85 90 95
- Asp Val Asp Arg Met Leu Thr Asp Leu Ala His Tyr Cys Arg Met Lys
 100 105 110
- Leu Met Glu Ile Glu Ala Leu Glu Ala Gly Val Glu Arg Arg Met 115 120 125
- Ala Ala His Lys Ala Ala Thr. Gln Pro Ala Pro Val Lys Val Arg Glu 130 135 140
- Pro Ala Pro Val Lys Val Arg Glu Ala Ala Pro Gln Pro Ala Pro Val 165 170 175
- Gln Glu Val Arg Glu Ala Ala Pro Gln Gln Ala Ser Val Gln Glu Glu 180 185 190
- Val Arg Glu Ala Ala Thr Glu Gln Ala Pro Val Gln Glu Val Arg Glu 195 200 205
- Ala Ala Thr Glu Gln Ala Pro Val Gln Glu Val Ser Glu Ala Ala Thr 210 215 220
- Glu Gln Ala Pro Val Gln Glu Val Asn Glu Ala Ala Thr Glu Gln Ala 225 230 235 240
- Ser Val Gln Ala Val Arg Glu Ala Ala Thr Arg Pro Ala Pro Gly Lys 245 250 255
- Val Arg Lys Ala Ala Thr Gln Pro Ala Pro Val Gln Val Cys Gln Glu 260 265 270

6/84

Ala Thr Gln Leu Ala Pro Val Lys Val Arg Glu Ala Ala Thr Gln Pro 275 280 285

Ala Ser Gly Lys Val Arg Glu Ala Ala Thr Gln Leu Ala Pro Val Lys 290 295 300

Val Arg Lys Ala Ala Thr Gln Leu Ala Pro Val Lys Val His Glu Ala 305 310 315 320

Ala Thr Gln Pro Ala Pro Gly Lys Val Ser Asp Ala Ala Thr Gln Ser 325 330 335

Ala Ser Val Gln Val Arg Glu Ala Ala Thr Gln Leu Ser Pro Val Glu 340 345 350

Ala Thr Asp Thr Ser Gln Leu Ala Gln Val Lys Ala Asp Glu Ala Phe 355 360 365

Ala Gln His Thr Ser Gly Glu Ala His Gln Val Ala Asn Gly Gln Ser 370 375 380

Pro Ile Glu Val Cys Glu Thr Ala Thr Gly Gln His Ser Leu Asp Val 385 390 395 400

Ser Arg Ala Leu Ser Gln Lys Cys Pro Glu Val Phe Glu Trp Glu Thr 405 410 415

Gln Ser Cys Leu Asp Gly Ser Tyr Val Ile Val Gln Pro Pro Arg Asp 420 425 430

Ala Trp Glu Ser Phe Ile Ile Leu 435 440

<210> 3

<211> 1063

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (54)..(704)

| <400 |)> 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|-------|------------------|-----------------|-----|
| tcgg | geett | tg g | ggttt | gctg | gt gg | gtgto | cttg | g tct | cctg | gcag | gaco | ggco | egc a | agc a | itg Met 1 | 56 |
| | | | | | | | | | | | | | | cca Pro | | 104 |
| | | | | | | | | | | | | | | tcc Ser | | 152 |
| | | | | | | | | | | | | | | gag Glu | | 200 |
| | | | | | | | | | | | | | | ccg Pro | | 248 |
| _ | _ | | _ | | | | | | | | | | | gac Asp 80 | | 296 |
| | | | - | - | | | | | | | | | | cag G1n | gag Glu | 344 |
| _ | | | | | | | | | | | | | | cag Gln | | 392 |
| | | | | | | | | | | | | | | act Thr | | 440 |
| | | | | | | | | | | | | | | ggg Gly | | 488 |
| 000 | c a t | tor | at a | aa a | at c | caa | നമന | acc | aaa | acc | cag | cat | teg | σtσ | ซลล | 536 |

| 8/84 | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| Gln Arg Ser Val Glu Val Arg Glu Ala Gly Thr Gln Arg Ser Val Glu 150 155 160 | |
| gtc cag gag gtc ggg aca cag ggt tct ccg gtg gag gtg cag gag gcc Val Gln Glu Val Gly Thr Gln Gly Ser Pro Val Glu Val Gln Glu Ala 165 170 175 | 584 |
| ggg acc cag cag tct ctc cag gct gcc aac aag tcg ggg acc cag cga Gly Thr Gln Gln Ser Leu Gln Ala Ala Asn Lys Ser Gly Thr Gln Arg 180 185 190 | 632 |
| tcc ccc gaa gct gcc agc aag gca gtg acc cag cgg ttt cgc gag gat Ser Pro Glu Ala Ala Ser Lys Ala Val Thr Gln Arg Phe Arg Glu Asp 195 200 205 | 680 |
| gcc cgg gac cca gtt act aga tta tgaaggcatc tcaggccctg gagccagagc Ala Arg Asp Pro Val Thr Arg Leu 210 215 | 734 |
| cagtcagggg ttaaagtgaa agcccgtatt tccgcccaga agctggggtt ggggagagga | . 794 |
| tgtggatttt ttgttttacc ctttctgttg catggttgca aacacaaact tgagttctaa | 854 |
| taaagaattg caaagtggaa gcccgccccc cccctccccc ccgcctccct taagtccagg | 914 |
| aagctggggt ggcgaggaag gatgatgtgg attgtttttg ttttacccct tttgttgaat | 974 |
| ggttgccaac ccaaacttga gttttaataa ataattgcct ttccaaaaaa aaaaaaaaaa | 1034 |
| aaaaaaaaa aaaaaaaaa aaaaaaaaa | 1063 |
| <210> 4 | |

<211> 217

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 4

Met Asp Ala Pro Arg Arg Phe Pro Thr Leu Val Gln Leu Met Gln Pro 1 5 10 15

Lys Ala Met Pro Val Glu Val Leu Gly His Leu Pro Lys Arg Phe Ser 20 25 30

Trp Phe His Ser Glu Phe Leu Lys Asn Pro Lys Val Val Arg Leu Glu 35 40 45

Val Trp Leu Val Glu Lys Ile Phe Gly Arg Gly Glu Arg Ile Pro 50 55 60

His Val Gln Gly Met Ser Gln Ile Leu Ile His Val Asn Arg Leu Asp 65 70 75 80

Pro Asn Gly Glu Ala Glu Ile Leu Val Phe Gly Arg Pro Ser Tyr Gln 85 90 95

Glu Asp Thr Ile Lys Met Ile Met Asn Leu Ala Asp Tyr His Arg Gln 100 105 110

Leu Gln Ala Lys Gly Ser Gly Lys Ala Leu Ala Gln Asp Val Ala Thr 115 120 125

Gln Lys Ala Glu Thr Gln Arg Ser Ser Ile Glu Val Arg Glu Ala Gly 130 135 140

Thr Gln Arg Ser Val Glu Val Arg Glu Ala Gly Thr Gln Arg Ser Val 145 150 155 160

Glu Val Gln Glu Val Gly Thr Gln Gly Ser Pro Val Glu Val Gln Glu 165 170 175

Ala Gly Thr Gln Gln Ser Leu Gln Ala Ala Asn Lys Ser Gly Thr Gln 180 185 190

Arg Ser Pro Glu Ala Ala Ser Lys Ala Val Thr Gln Arg Phe Arg Glu 195 200 205

Asp Ala Arg Asp Pro Val Thr Arg Leu 210 215

<210> 5

<211> 591

<212> DNA

<213> Mus musculus

| | > CI | | (412 | 2) | | | | | | | | | | | | |
|--------------|------|-------|-------|------------|------------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------------------|------|-----|
| <400 gccg | | gtg g | gtgga | itaag | gc tt | gato | ctcgt | ctt | ccct | gaa | gtc1 | ggtt | ice 1 | ttggo | eagg | 58 |
| - | | | | | | | | | | | | | | gtg Val 15 | | 106 |
| _ | | | | | | | | | | | | | | tcg Ser | | 154 |
| | | | | | | | | | | | | | | cac His | | 202 |
| | | | | | | | | | | | | | | tct Ser | | 250 |
| _ | - | | | | | | | | | | | | | aag Lys | | 298 |
| | _ | | | _ | | _ | | _ | _ | | | | | ctg Leu 95 | _ | 346 |
| | | | | | | | | | | | | - | | ctg Leu | | 394 |
| | | _ | | atc Ile | gag Glu | tgaa | agcca | agt 1 | ttcca | agtco | et t | gtgto | etce | | | 442 |

acctggatgc aggttaagct gtggccagtg tttggttctg gcgggatttt tagctttgtt 502 acatcctagc aagatattct ggatccctgc tgcgcattct gatgtgaatc ccaaggttac 562

11/84

cactctaaat aaaaaataaa attgaagtg

591

<210> 6

<211> 118

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 6

Met Met Val Thr Leu Val Thr Arg Lys Asp Ile Pro Pro Trp Val Lys

1 10 15

Val Pro Glu Asp Leu Lys Asp Pro Glu Val Phe Gln Val Gln Ser Leu 20 25 30

Val Leu Lys Tyr Leu Phe Gly Pro Gln Gly Ser Arg Met Ser His Ile 35 40 45

Glu Gln Val Ser Gln Ala Met Phe Glu Leu Lys Asn Leu Glu Ser Pro 50 55 60

Glu Glu Leu Ile Glu Val Phe Ile Tyr Gly Ser Gln Asn Asn Lys Ile 65 70 75 80

Arg Ala Lys Trp Met Leu Gln Ser Met Ala Glu Arg Tyr His Leu Arg 85 90 95

Gln Gln Lys Gly Val Leu Lys Leu Glu Glu Ser Met Lys Thr Leu Glu
100 105 110

Leu Gly Gln Cys Ile Glu 115

<210> 7

<211> 640

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (15).. (362)

| \444 | 4 / () | | (502 | _/ | | | • | | | | | | | | | |
|------|-------------------|-------|-------|-------------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|-------|-------|-------|-----|
| <400 |)> 7 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ggca | acga | gga 1 | taag | _ | | | | _ | _ | _ | aga Arg | | | | - | 50 |
| | | | _ | | _ | | _ | | _ | | gag Glu | | | _ | _ | 98 |
| | | | | | | | | | | | gac Asp 40 | | | | | 146 |
| | | | | _ | | _ | _ | _ | _ | | gag Glu | _ | _ | _ | _ | 194 |
| | | | | | | | | | | | ggc Gly | | | | | 242 |
| | | | | | | | | | | | gct Ala | | | | | 290 |
| | | | | | | | | | | | gaa Glu | | | | | 338 |
| | gaa Glu 110 | | | | | | | tgaa | accag | gtt 1 | tccag | gccaa | at go | caatg | gaagc | 392 |
| cgg | gttgo | cag a | agati | tagg ⁻ | tt gi | tggc | cagag | g cta | agagt | tgat | tcct | taag | gct 1 | tgttt | taaaa | 452 |

tctgctccag cctaaagagt taagggaaaa ccatttgttc ccttaaagag ttaagggaaa 512 acccttggct ctgagtcttg ttgtgaatat ttctttgatg attgttaata aaaagtgttt 572 tttcttttt cccattttta aaaataacaa taaagttta aataagttga taaaaaaaaa 632

aaaaaaaa 640

<210> 8

<211> 116

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 8

Met Gly Thr Leu Pro Ala Arg Arg His Ile Pro Pro Trp Val Lys Val 1 5 10 15

Pro Glu Asp Leu Lys Asp Pro Glu Val Phe Gln Val Gln Thr Arg Leu 20 25 30

Leu Lys Ala Ile Phe Gly Pro Asp Gly Ser Arg Ile Pro Tyr Ile Glu 35 40 45

Gln Val Ser Lys Ala Met Leu Glu Leu Lys Ala Leu Glu Ser Ser Asp 50 55 60

Leu Thr Glu Val Val Val Tyr Gly Ser Tyr Leu Tyr Lys Leu Arg Thr 65 70 75 80

Lys Trp Met Leu Gln Ser Met Ala Glu Trp His Arg Gln Arg Gln Glu 85 90 95

Pro Trp Met Lys 115

<210> 9

<211> 1670

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (134).. (1567)

<400> 9 acttgcctgt ccaagatctg ttggaatctg cttctacaga agaccagctg aaacaaatag 60 cttcgtggga ctgagcacaa ctactagatt cttggacttc cgttcacagc tgccaattgt 120 169 tgggagtaca ata atg gag gag tcg gaa ttg gag att ttt aga agt aag Met Glu Glu Ser Glu Leu Glu Ile Phe Arg Ser Lys 1 217 ttt gtt aga ggc tca tct gtc acg aag cag cat gcc tgg cga aac cag Phe Val Arg Gly Ser Ser Val Thr Lys Gln His Ala Trp Arg Asn Gln 15 20 265 cac agc gag aag cgt tgc tct tcc tcc atc agt tct ata tcc ctg gac His Ser Glu Lys Arg Cys Ser Ser Ser Ile Ser Ser Ile Ser Leu Asp 40 35 30 313 aga atg cca tcg gaa atc ttg gtg aag ata ctt tct tac ttg gat gcg Arg Met Pro Ser Glu Ile Leu Val Lys Ile Leu Ser Tyr Leu Asp Ala 60 55 45 50 361 gtg acc ttg gtg tgc att gga tgt gtg agc aga cgc ttt tat cat ttg Val Thr Leu Val Cys Ile Gly Cys Val Ser Arg Arg Phe Tyr His Leu 75 65 70 gct gat gac aat ctt att tgg gtc agg aag tac gca gct gca ttt aga 409 Ala Asp Asp Asn Leu Ile Trp Val Arg Lys Tyr Ala Ala Ala Phe Arg 90 80 85 tca aaa aga tca cgt tgg aaa gct act tca gtg gag gaa aca gcc aca 457 Ser Lys Arg Ser Arg Trp Lys Ala Thr Ser Val Glu Glu Thr Ala Thr 100 105 95 505 agt ctg agc ttg ctg tca gtt tgg gat aaa gaa gat gga tac tgg aag Ser Leu Ser Leu Leu Ser Val Trp Asp Lys Glu Asp Gly Tyr Trp Lys 120 110 115 aaa gaa tat att aca aag cag atc tca tct gtg aga gca gcc ctc acc 553 Lys Glu Tyr Ile Thr Lys Gln Ile Ser Ser Val Arg Ala Ala Leu Thr 140 130 135 125

aac agc ctc agt cct gtc aaa cgc cgc aca agc ctt cct tcg aaa acc

601

| | | | | | | | | | • | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|------------|-------------------|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|------|
| Asn | Ser | Leu | Ser | Pro 145 | Val | Lys | Aṛg | Arg | Thr 150 | Ser | Leu | Pro | Ser | Lys 155 | Thr | |
| | | | | | ata Ile | | | | | | | | | | | 649 |
| | | | | | gaa Glu | | | | | | | | | | | 697 |
| | _ | | | _ | act Thr | - | | | | - | | | | | | 745 |
| | | | | | acc Thr 210 | | | | | | | | | | | 793 |
| | | | | | ggc Gly | | | | | | | _ | | | | 841 |
| | | | | | gat Asp | | | | | | | | | | | 889 |
| _ | | | | | gtt Val | | | | | | | | | | - | 937 |
| | | - | | | gag Glu | | | | | | | | | | | 985 |
| | | | | | ctt Leu 290 | | | | | | | | | | | 1033 |
| | | | | | cct Pro | | | | | | | | | | | 1081 |

| | | _ | | | | | | | | | | | cat His 330 | | | 1129 |
|---|------------|-----|-------------------|-------|------|-------------------|------|------|------|-------|-------|------|-------------------|------|-----|------|
| | | | _ | _ | | | | _ | _ | | | | cac | | | 1177 |
| | _ | | _ | | | | | | | | | | ttc Phe | | | 1225 |
| | | | | | | | | | | | | | gga Gly | | | 1273 |
| | | _ | | _ | | _ | _ | | | | | | gag Glu | | | 1321 |
| | _ | | _ | _ | | _ | | | | | | | ccc Pro 410 | | | 1369 |
| | | | | | | | | | | | | | cct Pro | | | 1417 |
| _ | _ | _ | _ | | | | | | | | | | gga Gly | | | 1465 |
| | _ | _ | | | | | _ | | | _ | _ | | ttc Phe | | - | 1513 |
| _ | _ | _ | | | | _ | _ | | | | | | tgg Trp | | | 1561 |
| | caa Gln | taa | atgc [.] | tga ; | gtta | gcag [.] | ta g | ggag | tctt | g tta | attaį | gtaa | gct | gttt | gtt | 1617 |

17/84

ttttacaact ttgtttttat tgaaagttaa aataaagcat atttgtggta ttc 1670

<210> 10

<211> 478

₹212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 10

Met Glu Glu Ser Glu Leu Glu Ile Phe Arg Ser Lys Phe Val Arg Gly
1 5 10 15

Ser Ser Val Thr Lys Gln His Ala Trp Arg Asn Gln His Ser Glu Lys
20 25 30

Arg Cys Ser Ser Ser Ile Ser Ser Ile Ser Leu Asp Arg Met Pro Ser 35 40 45

Glu Ile Leu Val Lys Ile Leu Ser Tyr Leu Asp Ala Val Thr Leu Val
50 55 60

Cys Ile Gly Cys Val Ser Arg Arg Phe Tyr His Leu Ala Asp Asp Asn 65 70 75 80

Leu Ile Trp Val Arg Lys Tyr Ala Ala Ala Phe Arg Ser Lys Arg Ser 85 90 95

Arg Trp Lys Ala Thr Ser Val Glu Glu Thr Ala Thr Ser Leu Ser Leu 100 105 110

Leu Ser Val Trp Asp Lys Glu Asp Gly Tyr Trp Lys Lys Glu Tyr Ile 115 120 125

Thr Lys Gln Ile Ser Ser Val Arg Ala Ala Leu Thr Asn Ser Leu Ser 130 135 140

Pro Val Lys Arg Arg Thr Ser Leu Pro Ser Lys Thr Lys Glu Ser Leu 145 150 155 160

Arg Ile Ser Gly Leu Gly Trp Thr Ile Ile Leu Arg Glu Ala Ser Gly 165 170 175

Lys Glu His Ile Met Gln His Ser Asn Leu Ser Val Asn Asp Asn Ser

18/84

Val Thr Val Phe Trp His Asp Lys Asn Trp Pro His Val Asp Thr Leu Ser Thr Leu Asp Leu Tyr Gly Ala Thr Pro Ile Phe Met Glu Gln Tyr Lys Gly Pro Asn Thr Ser Cys Pro Arg Trp Leu Ser Leu Ile Glu Lys Tyr Asp Leu Ser Asn Leu Arg Lys Ser Ala Met Ile Gly Cys Asp Arg His Val Arg Val Phe Cys Val Asn Pro Gly Leu Leu Val Gly Leu Trp Gln Glu Asn Gly Gly Leu Ala Phe Val Met Ala Asn Ile His Ser His Gly Leu Phe Glu Arg Ser Ile Met Gly Ser Asp Thr Ile Pro Tyr Thr Leu Pro Pro Asp Thr Thr Phe Val Asp Asn Tyr Pro Asp Ser Met Thr Phe Tyr Gly Asp Lys Gly Phe Gln Leu His Ile Asp Ile His Gly Ser Lys Thr Tyr Phe Leu Cys Ser Thr Phe His Asn Leu Phe Cys Arg Arg Ala Gly Ile Asn Asn Gly Tyr Val Lys Phe Leu Met Ile Asn Leu Lys Asn Asn Arg Glu His Leu Pro Leu Val Gly Lys Val Gly Leu Glu Trp Arg Thr Asp Cys Leu Asn Gly Arg Ile Glu Ser Cys Ile Val Val Asp Met Thr Leu Leu Asp Glu Asp Lys Lys Pro Ile Trp Tyr Val Ser Ser

19/84

Pro Val Cys Leu Arg Ser Ala Cys Leu Pro Asp Phe Pro Gln Pro Ala 420 425 430

Tyr Ser Phe Glu Tyr Met Asp Ser Val Gly Gly Val Cys Ala Asp Leu 435 440 445

Gly Trp Phe Glu Asn Thr Asp Glu Tyr Phe Ile Val Arg Leu Asp Ile 450 455 460

Tyr Leu Ser Val Ala Lys Leu Gln Gln Trp Phe Gly Arg Gln 465 470 475

<210> 11

<211> 1665

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (21).. (1550)

<400> 11

agggtgaact cettgtetet atg geg act gga ege ggt egg ate ttg eag eag 53

Met Ala Thr Gly Arg Gly Arg Ile Leu Gln Gln

1 5 10

cac tgg ctc ggc ctc cag acg ctg cgc ggg ccc agc agg ggc ggt ggc 101
His Trp Leu Gly Leu Gln Thr Leu Arg Gly Pro Ser Arg Gly Gly Gly
15 20 25

gcg gcc cgg ggg cgc gcc agg gcc ttt ggg tgc aga aag ggg cca ggg 149 Ala Ala Arg Gly Arg Ala Arg Ala Phe Gly Cys Arg Lys Gly Pro Gly 30 35 40

gtc aag ctt tct gca ggc tct gcc ctg agg tgc cat gcc gga ggt 197 Val Lys Leu Ser Ala Gly Ser Ala Ala Leu Arg Cys His Ala Gly Gly 45 50 55

gga cag cac tgg gag agc tct ttc tcc tgc tgt tct ggg ttc ctg gat 245 Gly Gln His Trp Glu Ser Ser Phe Ser Cys Cys Ser Gly Phe Leu Asp

| | | | | | | | | | - | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------------------|-----|-----|
| 60 | | | | | 65 | | | | | 70 | | | | | 75 | |
| | _ | | | • | | | _ | | | | | | | gat Asp 90 | | 293 |
| | _ | | | | | | | | | | | | | cat His | | 341 |
| _ | | - | | | | | | | | | | | | ttt Phe | | 389 |
| | _ | | | | | | | | | | | | | gct Ala | | 437 |
| | | | | | | | | | | | | | | tgg Trp | | 485 |
| | | | | | | | | | | | | | | cta Leu 170 | | 533 |
| _ | | | | | | | | | | | | | | aag Lys | | 581 |
| | | _ | | _ | | | | | | | | | | ctg Leu | | 629 |
| - | | | | | | | | | | | | | | tcc Ser | | 677 |
| | _ | | | _ | | _ | | | | | | | | cca Pro | | 725 |
| cta | gca | tca | ttg | tca | acc | tta | gat | tta | tgt | ggc | atg | aca | cca | gtt | ttt | 773 |

| | | | | | | | | | , 01 | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------------|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-------------------|-----|-----|------------|-----|------|
| Leu | Ala | Ser | Leu | Ser 240 | Thr | Leu | Asp | Leu | Cys 245 | Gly | Met | Thr | Pro | Val 250 | Phe | |
| | _ | | | | | | | | | | ctc Leu | | | | | 821 |
| | | _ | _ | | | | | | | | ata Ile | | | | | 869 |
| | _ | _ | - | | | | | | | | cac His 295 | | | | | 917 |
| | | | | | | | | | | | ttt Phe | | | | | 965 |
| | | | | | | | | | | | tta Leu | | | | | 1013 |
| | | | | | | | | | | | ttg Leu | | | | | 1061 |
| _ | | | _ | | | | | | | | gat Asp | | | | | 1109 |
| | _ | | | | _ | | | | _ | | ctc Leu 375 | | | | | 1157 |
| | | | | | | | | _ | | | gtt Val | | | | | 1205 |
| | | _ | _ | | | | | | | | gtt Val | | | | | 1253 |

22/84

| | | | | | | | | 4 | 4/04 | | | | | | | |
|--------------|----------------------------------|-------------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|------|
| | | | | | | | | | | | | | _ | atg Met | _ | 1301 |
| | | | | | | | _ | | | | | _ | | agt Ser | | 1349 |
| | | | | | | | | | | | _ | _ | | agc Ser | | 1397 |
| | | | | | | | | | | | | | | aga Arg | | 1445 |
| | | | | | | | | | | _ | _ | | | att Ile 490 | _ | 1493 |
| | | | | | | | | | | | | | | ttt Phe | | 1541 |
| | gaa Glu | tat Tyr 510 | tago | agta | igg t | Eggca | ıaatt | a tt | gttg | gttat | t tta | ıgttg | gttt | | | 1590 |
| atti | ttga | ict g | gctt | tgtt | c tt | ggtg | ttga | ı aaa | ittaa | ıaat | aaag | gcaaa | ıtc t | gcaa | aaaaa | 1650 |
| aaaa | ıaaaa | iaa a | ıaaaa | ı | | | | | | | | | | | | 1665 |
| <211 <212 |)> 12 .> 51 ?> PF ?> Ho | .0 | apie | ns | | | | | | | | | | | | |

<400> 12

Met Ala Thr Gly Arg Gly Arg Ile Leu Gln Gln His Trp Leu Gly Leu 1 5 10 15

Gln Thr Leu Arg Gly Pro Ser Arg Gly Gly Gly Ala Ala Arg Gly Arg

WO 2005/080598

23/84 Ala Arg Ala Phe Gly Cys Arg Lys Gly Pro Gly Val Lys Leu Ser Ala Gly Ser Ala Ala Leu Arg Cys His Ala Gly Gly Gly Gln His Trp Glu Ser Ser Phe Ser Cys Cys Ser Gly Phe Leu Asp Gly Met Pro Ser Glu Ile Leu Leu Lys Ile Phe Ser Tyr Leu Asp Ala Val Ser Leu Leu Cys Thr Gly Cys Val Ser Arg Arg Phe Tyr His Leu Ala Asn Asp Asn Phe Ile Trp Ile Gly Ile Tyr Ser Thr Ala Phe Ser Pro Ala Arg Ser Asn Trp Lys Phe Asn Ser Val Glu Lys Ile Ala Met Ser Met Ser Phe Leu Ser Val Gln Asp Lys Glu Ala Gly Tyr Trp Lys Lys Glu Tyr Ile Thr Lys Gln Ile Ala Ser Val Lys Ala Ala Leu Ala Asp Ile Leu Lys Pro Val Asn Pro Tyr Thr Gly Leu Pro Val Lys Thr Lys Glu Ala Leu Arg Ile Phe Gly Leu Gly Trp Ala Ile Ile Leu Lys Glu Lys Gly Gly Lys Glu Tyr Ile Met Glu His Val Asp Leu Ser Ile Asn Asp Thr Ser Val Thr Val Ile Trp Tyr Gly Lys Lys Trp Pro Cys Leu Ala Ser Leu Ser

Thr Leu Asp Leu Cys Gly Met Thr Pro Val Phe Thr Asp Trp Tyr Lys

PCT/JP2005/002842

WO 2005/080598

24/84

- Thr Pro Thr Lys His Arg Leu Arg Trp His Ser Leu Ile Ala Lys Tyr 260 265 270
- Asn Leu Ser His Leu Thr Ile Ser Thr Met Ile Gly Cys Asp Arg Leu 275 280 285
- Ile Arg Ile Phe Cys Leu His Pro Gly Leu Leu Val Gly Val Trp Lys 290 295 300
- Lys Glu Glu Glu Leu Ala Phe Val Met Ala Asn Leu His Phe His His 305 310 315 320
- Leu Val Glu Arg Ser Thr Leu Gly Ser Ala Thr Ile Pro Tyr Glu Leu 325 330 335
- Pro Pro His Ser Pro Phe Leu Asp Asp Ser Pro Glu Tyr Gly Leu His 340 345 350
- Gly Tyr Gln Leu His Val Asp Leu His Ser Gly Gly Val Phe Tyr Leu 355 360 365
- Cys Gly Thr Phe Arg Asn Leu Phe Thr Lys Arg Gly Asn Ile Glu Asn 370 375 380
- Gly His Val Lys Leu Ile Val Ile His Leu Lys Asn Asn Arg Glu His 385 390 395 400
- Leu Pro Leu Ile Gly Lys Val Gly Leu Ser Trp Lys Thr Asp Ile Phe 405 410 415
- Asp Gly Cys Ile Lys Ser Cys Ser Met Met Asp Val Thr Leu Leu Asp 420 425 430
- Glu His Gly Lys Pro Phe Trp Cys Phe Ser Ser Pro Val Cys Leu Arg 435 440 445
- Ser Pro Ala Thr Pro Ser Asp Ser Ser Ser Phe Leu Gly Gln Thr Tyr 450 455 460
- Asn Val Asp Tyr Val Asp Ala Glu Gly Arg Val His Val Glu Leu Val 465 470 475 480

25/84

Trp Ile Arg Glu Thr Glu Glu Tyr Leu Ile Val Asn Leu Val Leu Tyr 485 490 495

Leu Ser Ile Ala Lys Ile Asn His Trp Phe Gly Thr Glu Tyr 500 505 510

<210> 13

<211> 2184

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (190).. (1104)

<400> 13

agaaaggctg atttggttgg tgtcttgctc tttctgtggg aaggctgcgg ctcacttcct 60

tccgacttct tgataatttt gcattagaca tttaactctt ctttctatga tctttccttc 120

tagacactga gttttttggt tgttgcctaa aaccttttca gaaatccctt ccctcgccat 180

cacactgac atg agt gtg ggt ctt cct ggt ccc cac agt ttg cct agt tct 231

Met Ser Val Gly Leu Pro Gly Pro His Ser Leu Pro Ser Ser

1 5 10

gag gaa gca tcg aat tct ggg aac gcc tca tca atg cct gca gtt ttt 279 Glu Glu Ala Ser Asn Ser Gly Asn Ala Ser Ser Met Pro Ala Val Phe 15 20 25 30

cat ccc gag aac tat tct tgc tta caa ggg tct gct act gag atg ctc 327 His Pro Glu Asn Tyr Ser Cys Leu Gln Gly Ser Ala Thr Glu Met Leu 35 40 45

tgc aca gag gct gcc tct cct cgc cct tcc tct gaa gac ctg cct ctt 375 Cys Thr Glu Ala Ala Ser Pro Arg Pro Ser Ser Glu Asp Leu Pro Leu 50 55 60

caa ggc agc cct gat tct tct acc agt ccc aaa caa aag ctc tca agt 423 Gln Gly Ser Pro Asp Ser Ser Thr Ser Pro Lys Gln Lys Leu Ser Ser 65 70 75

PCT/JP2005/002842

| gag Glu 80 | | | | | | | | | 471 |
|-------------------|--|--|--|--|--|---|---|---|-----|
| aag Lys | | | | | | _ | _ | _ | 519 |
| aag Lys | | | | | | | | _ | 567 |
| gaa Glu | | | | | | | | | 615 |
| ttt Phe | | | | | | | | | 663 |
| ttg Leu 160 | | | | | | | | | 711 |
| tat Tyr | | | | | | _ | | | 759 |
| tct Ser | | | | | | | | | 807 |
| tgg Trp | | | | | | | _ | | 855 |
| acc Thr | | | | | | | | | 903 |
| ggc Gly | | | | | | | | _ | 951 |

27/84

240 245250 ttt ctg cag cct tac gta cag ttg cag caa aac ttc tct gcc agt gat 999 Phe Leu Gln Pro Tyr Val Gln Leu Gln Gln Asn Phe Ser Ala Ser Asp 265 270 260 255 1047 ttg gag gtg aat ttg gaa gcc act agg gaa agc cat gcg cat ttt agc Leu Glu Val Asn Leu Glu Ala Thr Arg Glu Ser His Ala His Phe Ser 280 275 acc cca caa gcc ttg gaa tta ttc ctg aac tac tct gtg act cca cca 1095 Thr Pro Gln Ala Leu Glu Leu Phe Leu Asn Tyr Ser Val Thr Pro Pro 300 295 290 1144 ggt gaa ata tgagacttac gcaacatctg ggcttaaagt cagggcaaag Gly Glu Ile 305 ccaggttcct tccttctcc aaatattttc atatttttt taaagattta tttattcatt 1204 atatgtaagt acactgtagc tgtcttcaga cactccagaa gagggcgtca gatcttgtta 1264 cgtatggttg tgagccacca tgtggttgct gggatttgaa ctcctgacct tcggaagagc 1324 agtcgggtgc tcttatccac tgagccatct caccagcccc tggtttattt ttttaattat 1384 tatttgcttt ttgtttatca agacagggtt tctctgcata gctctaattg tctttgaact 1444 agetetgeag accageetgg cettgaacte agagatetge ceaettatet ttgeeteetg 1504 aatgctggga ccaaaggtgg cataccacca cacctggcat atatattgtt tatttctatt 1564 tctattttta ttggtgccag agcaaaccta ggacttagaa catgctgggc accaactcaa 1624 cttctgagct ctatttacaa cttggtgtgt tagtgtattt gtcttagttc tgaatttgtc 1684 ctttttttag tgttaactct aggctttgga gacagtgagg tgcatatact ctctccttcc 1744 caagaataag tgcttgaaca cccttaccca cgcccaccca cccatgctag tctttttct 1804 tagaagcgtg ggtcttggta tacactgtgt cattttgagg ggtgaggttt aaaagtatat 1864

acaaagtata acgatatggt ggctactctc gaggatgaga cagaaggacc aggagtttga 1924

gggtagctca gatatgcaat aagttcaagg ccaacctgta ctatgtttaa atagtaagac 1984
agcatctcga taaaataata aaactaaagt ctcaacaaaa taaaagcttt cacctattaa 2044
ggtgcttgct tgtccttgga gtcccccaag agtaactgct atgttaatat ctgtagaaag 2104
atgtttatat ttgactgtac catgatgaac cgatgccagc tggactagtt taaacaaaat 2164
aaaacactaa ttttaccttt

<210> 14

WO 2005/080598

<211> 305

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 14

Met Ser Val Gly Leu Pro Gly Pro His Ser Leu Pro Ser Ser Glu Glu
1 5 10 15

Ala Ser Asn Ser Gly Asn Ala Ser Ser Met Pro Ala Val Phe His Pro
20 25 30

Glu Asn Tyr Ser Cys Leu Gln Gly Ser Ala Thr Glu Met Leu Cys Thr 35 40 45

Glu Ala Ala Ser Pro Arg Pro Ser Ser Glu Asp Leu Pro Leu Gln Gly 50 55 60

Ser Pro Asp Ser Ser Thr Ser Pro Lys Gln Lys Leu Ser Ser Pro Glu 65 70 75 80

Ala Asp Lys Gly Pro Glu Glu Glu Glu Asn Lys Val Leu Ala Arg Lys 85 90 95

Gln Lys Met Arg Thr Val Phe Ser Gln Ala Gln Leu Cys Ala Leu Lys 100 105 110

Asp Arg Phe Gln Lys Gln Lys Tyr Leu Ser Leu Gln Gln Met Gln Glu 115 120 125

Leu Ser Ser Ile Leu Asn Leu Ser Tyr Lys Gln Val Lys Thr Trp Phe

29/84

130 135 140

Gln Asn Gln Arg Val Lys Cys Lys Arg Trp Gln Lys Asn Gln Trp Leu 145 150 155 160

Lys Thr Ser Asn Gly Leu Ile Gln Lys Gly Ser Ala Pro Val Glu Tyr 165 170 `175

Pro Ser Ile His Cys Ser Tyr Pro Gln Gly Tyr Leu Val Asn Ala Ser 180 185 190

Gly Ser Leu Ser Met Trp Gly Ser Gln Thr Trp Thr Asn Pro Thr Trp 195 200 205

Ser Ser Gln Thr Trp Thr Asn Pro Thr Trp Asn Asn Gln Thr Trp Thr 210 215 220

Asn Pro Thr Trp Ser Ser Gln Ala Trp Thr Ala Gln Ser Trp Asn Gly 225 230 235 240

Gln Pro Trp Asn Ala Ala Pro Leu His Asn Phe Gly Glu Asp Phe Leu 245 250 255

Gln Pro Tyr Val Gln Leu Gln Gln Asn Phe Ser Ala Ser Asp Leu Glu 260 265 270

Val Asn Leu Glu Ala Thr Arg Glu Ser His Ala His Phe Ser Thr Pro 275 280 . 285

Gln Ala Leu Glu Leu Phe Leu Asn Tyr Ser Val Thr Pro Pro Gly Glu 290 295 300

Ile 305

<210> 15

<211> 2114

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

WO 2005/080598

30/84 <221> CDS <222> (217)..(1131) <400> 15 attataaatc tagagactcc aggattttaa cgttctgctg gactgagctg gttgcctcat 60 gttattatgc aggcaactca ctttatccca atttcttgat acttttcctt ctggaggtcc 120 tatttctcta acatcttcca gaaaagtctt aaagctgcct taaccttttt tccagtccac 180 ctcttaaatt ttttcctcct cttcctctat actaac atg agt gtg gat cca gct 234 Met Ser Val Asp Pro Ala 1 tgt ccc caa agc ttg cct tgc ttt gaa gca tcc gac tgt aaa gaa tct 282 Cys Pro Gln Ser Leu Pro Cys Phe Glu Ala Ser Asp Cys Lys Glu Ser 10 15 tca cct atg cct gtg att tgt ggg cct gaa gaa aac tat cca tcc ttg 330 Ser Pro Met Pro Val Ile Cys Gly Pro Glu Glu Asn Tyr Pro Ser Leu 25 30 - 35 caa atg tct tct gct gag atg cct cac acg gag act gtc tct cct ctt 378 Gln Met Ser Ser Ala Glu Met Pro His Thr Glu Thr Val Ser Pro Leu 40 45 50 ccc tcc tcc atg gat ctg ctt att cag gac agc cct gat tct tcc acc 426 Pro Ser Ser Met Asp Leu Leu Ile Gln Asp Ser Pro Asp Ser Ser Thr 55 60 65 70 agt ccc aaa ggc aaa caa ccc act tct gca gag aat agt gtc gca aaa 474 Ser Pro Lys Gly Lys Gln Pro Thr Ser Ala Glu Asn Ser Val Ala Lys 75 80 85 aag gaa gac aag gtc cca gtc aag aaa cag aag acc aga act gtg ttc 522 Lys Glu Asp Lys Val Pro Val Lys Lys Gln Lys Thr Arg Thr Val Phe 90 95 100 tct tcc acc cag ctg tgt gta ctc aat gat aga ttt cag aga cag aaa 570

PCT/JP2005/002842

tct tcc acc cag ctg tgt gta ctc aat gat aga ttt cag aga cag aaa 570 Ser Ser Thr Gln Leu Cys Val Leu Asn Asp Arg Phe Gln Arg Gln Lys 105 110 115

tac etc age etc eag atg eaa gaa etc tec aac atc etg aac etc 618

| | | | | | | | | | • | | | | | | | |
|-----|------------|-----|-----|-----|-------------------|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------|
| Tyr | Leu 120 | Ser | Leu | Gln | G1n | Met 125 | G1n | Glu | Leu | Ser | Asn 130 | Ile | Leu | Asn | Leu | |
| _ | | | _ | | aag Lys 140 | | | | | | | | | | | 666 |
| | | | | | aac Asn | | | | | | | | | | | 714 |
| | | | | | cct Pro | | | | | | | | | | | 762 |
| _ | | _ | _ | | aac Asn | | | | | | | | | | | 810 |
| | | | | | tca Ser | | | | | | | | | | | 858 |
| | | | | | tcc Ser 220 | | | | | | | | | | | 906 |
| | | | _ | _ | tgg Trp | | | | | | | | | | _ | 954 |
| | _ | _ | | | atg Met | | | | | | | | | | | 1002 |
| _ | | - | _ | | gaa Glu | | | | | | | | | | | 1050 |
| | | | | | ttt Phe | | | | | | | | | | | 1098 |

32/84

aac tac tcc atg aac atg caa cct gaa gac gtg tgaagatgag tgaaactgat 1151 Asn Tyr Ser Met Asn Met Gln Pro Glu Asp Val 295 300 305

attactcaat ttcagtctgg acactggctg aatccttcct ctcccctcct cccatccctc 1211 ataggatttt tettgtttgg aaaccacgtg ttetggttte catgatgeet atecagteaa 1271 teteatggag ggtggagtat ggttggagee taateagega ggtttetttt tttttttte 1331 gtcgcccagg ctggagtgca gtggcgcggt cttggctcac tgcaagctcc gcctcccggg 1451 ttcacgccat tctcctgcct cagcctcccg agcagctggg actacaggcg cccgccacct 1511 cgcccggcta atattttgta tttttagtag agacagggtt tcactgtgtt agccaggatg 1571 gtctcgatct cctgaccttg tgatccgccc gcctcggcct ccctaacagc tgggattaca 1631 ggcgtgagcc accgcgccct gcctagaaaa gacattttaa taaccttggc tgctaaggac 1691 aacattgata gaagccgtct ctggctatag ataagtagat ctaatactag tttggatatc 1751 tttagggttt agaatctaac ctcaagaata agaaatacaa gtacgaattg gtgatgaaga 1811 tgtattcgta ttgtttggga ttgggaggct ttgcttattt ttttaaaact attgaggtaa 1871 agggttaagc tgtaacatac ttaattgatt tettacegtt tttggetetg ttttgetata 1931 teceetaatt tgttggttgt getaatettt gtagaaagag gtettgtatt tgetgeateg 1991 taatgacatg agtactactt tagttggttt aagttcaaat gaatgaaaca aatatttttc 2051 ctttagttga ttttaccctg atttcaccga gtgtttcgat gagtaaatat acagcttaaa 2111 cat 2114

<210> 16

<211> 305

<212> PRT

<213> Homo sapiens

PCT/JP2005/002842

<400> 16

WO 2005/080598

- Met Ser Val Asp Pro Ala Cys Pro Gln Ser Leu Pro Cys Phe Glu Ala 1 5 10 15
- Ser Asp Cys Lys Glu Ser Ser Pro Met Pro Val Ile Cys Gly Pro Glu 20 25 30
- Glu Asn Tyr Pro Ser Leu Gln Met Ser Ser Ala Glu Met Pro His Thr 35 40 45
- Glu Thr Val Ser Pro Leu Pro Ser Ser Met Asp Leu Leu Ile Gln Asp 50 55 60
- Ser Pro Asp Ser Ser Thr Ser Pro Lys Gly Lys Gln Pro Thr Ser Ala 65 70 75 80
- Glu Asn Ser Val Ala Lys Lys Glu Asp Lys Val Pro Val Lys Lys Gln 85 90 95
- Lys Thr Arg Thr Val Phe Ser Ser Thr Gln Leu Cys·Val Leu Asn Asp 100 105 110
- Arg Phe Gln Arg Gln Lys Tyr Leu Ser Leu Gln Gln Met Gln Glu Leu 115 120 125
- Ser Asn Ile Leu Asn Leu Ser Tyr Lys Gln Val Lys Thr Trp Phe Gln 130 135 140
- Asn Gln Arg Met Lys Ser Lys Arg Trp Gln Lys Asn Asn Trp Pro Lys 145 150 155 160
- Asn Ser Asn Gly Val Thr Gln Lys Ala Ser Ala Pro Thr Tyr Pro Ser 165 170 175
- Leu Tyr Ser Ser Tyr His Gln Gly Cys Leu Val Asn Pro Thr Gly Asn 180 185 190
- Leu Pro Met Trp Ser Asn Gln Thr Trp Asn Asn Ser Thr Trp Ser Asn 195 200 205
- Gln Thr Gln Asn Ile Gln Ser Trp Ser Asn His Ser Trp Asn Thr Gln 210 215 220

34/84

Thr Trp Cys Thr Gln Ser Trp Asn Asn Gln Ala Trp Asn Ser Pro Phe 225 230 235 240

Tyr Asn Cys Gly Glu Glu Ser Leu Gln Ser Cys Met Gln Phe Gln Pro 245 250 255

Asn Ser Pro Ala Ser Asp Leu Glu Ala Ala Leu Glu Ala Ala Gly Glu 260 265 270

Gly Leu Asn Val Ile Gln Gln Thr Thr Arg Tyr Phe Ser Thr Pro Gln 275 280 285

Thr Met Asp Leu Phe Leu Asn Tyr Ser Met Asn Met Gln Pro Glu Asp 290 295 300

Val 305

<210> 17

<211> 1078

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (178).. (858)

<400> 17

caggggtcgg gcaggtggga gggggaagct cacatctccg ccctctgctg cctctggggg 60

tagggagcat cetaacecec aactgteegg teagateege etactgeece teateagaet 120

gctactcctg ggagcacagc acctgctctt tacacctctt ccttgagctg ctgggga 177

atg gct ttg cct aca aag tct agc atc ttg gac ctg agc tcc ggc acc 225

Met Ala Leu Pro Thr Lys Ser Ser Ile Leu Asp Leu Ser Ser Gly Thr

1 5 10 15

cca tgc acc aga tct cca gag gaa agt cac gag gct tgg gca cag tgc 273 Pro Cys Thr Arg Ser Pro Glu Glu Ser His Glu Ala Trp Ala Gln Cys

aaa gat gct ggc agg cag cta ccc gag tac aag gca gtg gtg ggt Lys Asp Ala Gly Arg Gln Leu Pro Glu Tyr Lys Ala Val Val Gly gca agt ggt gtt ggt aaa agt gct ctc acc atc cag atg act cac caa Ala Ser Gly Val Gly Lys Ser Ala Leu Thr Ile Gln Met Thr His Gln tgc ttc gtg aaa gac cat gac ccc act atc caa gat tcc tac tgg aag Cys Phe Val Lys Asp His Asp Pro Thr Ile Gln Asp Ser Tyr Trp Lys gaa gtg gcc agg gac aac gga ggc tac att cta aat gtt ctg gat aca Glu Val Ala Arg Asp Asn Gly Gly Tyr Ile Leu Asn Val Leu Asp Thr tct ggg cag gat att cac cgg gct ctg cgt gac cag tgc ttg gca tct Ser Gly Gln Asp Ile His Arg Ala Leu Arg Asp Gln Cys Leu Ala Ser ggt gat ggt gtg ctg ggc gtc ttt gct ctt gac gac ccc tcg tct ctg Gly Asp Gly Val Leu Gly Val Phe Ala Leu Asp Asp Pro Ser Ser Leu gac cag ttg cag cag ata tgg tcc acc tgg acc cct cac cac aag cag Asp Gln Leu Gln Gln Ile Trp Ser Thr Trp Thr Pro His His Lys Gln cct ctg gta cta gtg ggc aac aag tgt gac ctg gtg acc act gct gga Pro Leu Val Leu Val Gly Asn Lys Cys Asp Leu Val Thr Thr Ala Gly gat gct cat gct gcc gca gcc ctc ctt gct cac aag ttg ggg gcc ccc Asp Ala His Ala Ala Ala Leu Leu Ala His Lys Leu Gly Ala Pro ttg gtg aag acc tca gcc aag acg cgg caa ggt gtg gag gaa gcc ttt Leu Val Lys Thr Ser Ala Lys Thr Arg Gln Gly Val Glu Glu Ala Phe gcc ctg ctt gtc cat gag att cag agg gcc cag gag gct gtg gcc gaa

36/84

Ala Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Ala Gln Glu Ala Val Ala Glu 195 200 205

tca agc aag aag acc cga cac cag aaa gcc gtg tgt agc tgt ggc tgc 849 Ser Ser Lys Lys Thr Arg His Gln Lys Ala Val Cys Ser Cys Gly Cys 210 215 220

tct gta gcc tgaagatctt tgtctagcaa attgaccctt gtctcatgtc 898 Ser Val Ala 225

aaggtgacaa ttetettgta ataagatete eeteteegae eaagttacea eagacatett 958
tttattgtea tttggtgaga agttaegtgg taacatggga eateeeteat tgaetgtgtt 1018
ttatgaaact etatgeaaaa ttaaataaat gtttteagga tteaaagett eetttatace 1078

<210> 18

<211> 227

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 18

Met Ala Leu Pro Thr Lys Ser Ser Ile Leu Asp Leu Ser Ser Gly Thr
1 5 10 15

Pro Cys Thr Arg Ser Pro Glu Glu Ser His Glu Ala Trp Ala Gln Cys 20 25 30

Lys Asp Ala Gly Arg Gln Leu Pro Glu Tyr Lys Ala Val Val Gly 35 40 45

Ala Ser Gly Val Gly Lys Ser Ala Leu Thr Ile Gln Met Thr His Gln 50 55 60

Cys Phe Val Lys Asp His Asp Pro Thr Ile Gln Asp Ser Tyr Trp Lys 65 70 75 80

Glu Val Ala Arg Asp Asn Gly Gly Tyr Ile Leu Asn Val Leu Asp Thr 85 90 95

Ser Gly Gln Asp Ile His Arg Ala Leu Arg Asp Gln Cys Leu Ala Ser

37/84

100 105 110

Gly Asp Gly Val Leu Gly Val Phe Ala Leu Asp Asp Pro Ser Ser Leu 115 120 125

Asp Gln Leu Gln Gln Ile Trp Ser Thr Trp Thr Pro His His Lys Gln 130 135 140

Pro Leu Val Leu Val Gly Asn Lys Cys Asp Leu Val Thr Thr Ala Gly 145 150 155 160

Asp Ala His Ala Ala Ala Leu Leu Ala His Lys Leu Gly Ala Pro 165 170 175

Leu Val Lys Thr Ser Ala Lys Thr Arg Gln Gly Val Glu Glu Ala Phe 180 185 190

Ala Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Ala Gln Glu Ala Val Ala Glu 195 200 205

Ser Ser Lys Lys Thr Arg His Gln Lys Ala Val Cys Ser Cys Gly Cys 210 215 220

Ser Val Ala 225

<210> 19

<211> 1266

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (252).. (950)

<400> 19

cgtgaggagg gaaggagaa tggggggacg tgggacaggg agaaaacaac ataaatcata 60 tatatatagc atgcaaattg gaaggtgatc agcacacaat aggcattcaa taaatgttga 120 aataatgaca ccccactgtc tccttgccct caaatggtct cccctaacgt atcccctgtt 180

| gtct | tgct | tc t | tctc | ttcc | c ac | ttgc | agag | cct | gctg | ccc | acgt | ctct | tc c | ctga | igctgc | 240 |
|------|------|------------------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|----------------|-----|
| ctgo | tggg | ggt c | | Glu | | | | Lys | | | | | Asp | | g ggc 1 Gly | 290 |
| _ | _ | aca Thr | | - | | | | | | | | | | | | 338 |
| _ | _ | cgc Arg | | | | | | | | | | | | | | 386 |
| | | ggc Gly | | | | | | | | | | | | | | 434 |
| | | cag Gln | | | | | | | | | | | | | | 482 |
| | | aag Lys 80 | | | | | | | | | | | | | | 530 |
| | | aca Thr | | | | | | | | | | | | | | 578 |
| | | gtc Val | | | | | | | | | | | | | | 626 |
| _ | | ctg Leu | | _ | _ | _ | _ | | | | | | | | | 674 |
| | | cag G1n | | | | | | | | | | | | | | 722 |

39/84

| | | | | | | | | 0. | ,, 01 | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------------------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------------------|------|------|-------------------|-------|-------------------|--------|------|
| | | | gat Asp | | | | | | | | | | | | | 770 |
| | | | ttc Phe | | | | | | | | | | | | | 818 |
| | | | tcc Ser | | | | | | | | | | | | | 866 |
| _ | | _ | gag Glu | | _ | _ | | | | | | | | | | 914 |
| | | | acc Thr 225 | | | | | | | | | tgaa | aggt | ctt | | 960 |
| ggc | caaga | aaa - | tgta | gacc [.] | tt to | ccca | aggco | c ag | ggtga | attg | ttca | attt | gac a | atga | gacccc | 1020 |
| tga | ggca | act a | agct | ttga | gg ga | acaca | atca | g gt: | atac ⁻ | tagg | gaaa | agat | gga (| catc [.] | tctctt | 1080 |
| gtt | ttca | ctt į | ggtg | aggg | gc t | ttttį | ggtaa | a ca | tggga | agtg | ccta | aatg | ttg | cttt ⁻ | tgttat | 1140 |
| gtc | aagt | tga a | aaga [.] | tttt | gt g | caaa | attaa | a ata | aaat | ggtg | ttt. | tggg [.] | ttt | caaa | gctgcc | 1200 |
| tcc | atgc | cga (| gtgt [.] | tgtg | tg g | gtgg | gagt | g ag | actg | ggta | gaa | tgtt | act ' | tgag | ttgtga | 1260 |
| gaa | ttc | | | | | | | | | | | | | | | 1266 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

<210> 20

<211> 233

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 20

Met Glu Leu Pro Thr Lys Pro Gly Thr Phe Asp Leu Gly Leu Ala Thr 1 5 10 15

Trp Ser Pro Ser Phe Gln Gly Glu Thr His Arg Ala Gln Ala Arg Arg

40/84

20 25 30

Arg Asp Val Gly Arg Gln Leu Pro Glu Tyr Lys Ala Val Val Gly 35 40 45

Ala Ser Gly Val Gly Lys Ser Ala Leu Thr Ile Gln Leu Asn His Gln 50 55 60

Cys Phe Val Glu Asp His Asp Pro Thr Ile Gln Asp Ser Tyr Trp Lys 65 70 75 80

Glu Leu Thr Leu Asp Ser Gly Asp Cys Ile Leu Asn Val Leu Asp Thr 85 90 95

Ala Gly Gln Ala Ile His Arg Ala Leu Arg Asp Gln Cys Leu Ala Val 100 105 110

Cys Asp Gly Val Leu Gly Val Phe Ala Leu Asp Asp Pro Ser Ser Leu 115 120 125

Ile Gln Leu Gln Gln Ile Trp Ala Thr Trp Gly Pro His Pro Ala Gln 130 135 140

Pro Leu Val Leu Val Gly Asn Lys Cys Asp Leu Val Thr Thr Ala Gly 145 150 155 160

Asp Ala His Ala Ala Ala Ala Leu Ala His Ser Trp Gly Ala His 165 170 175

Phe Val Glu Thr Ser Ala Lys Thr Arg Gln Gly Val Glu Glu Ala Phe 180 185 190

Ser Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Val Gln Glu Ala Met Ala Lys 195 200 205

Glu Pro Met Ala Arg Ser Cys Arg Glu Lys Thr Arg His Gln Lys Ala 210 215 220

Thr Cys His Cys Gly Cys Ser Val Ala 225 230

41/84

| <2 | 10> | 21 |
|----|-----|----|
| | | |

<211> 1063

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (177).. (872)

<400> 21

gatacaaatt cgaatgtagg tgctaggcgc gcttgtgtta gagtgtttgt taggggagac 60

tgatggaatc cacagtccaa tgagtacagg gcctgtcctc cgtgtggcag cttcacccgg 120

gagttgctgg cctggctgcc tacctgcttt cctgagatcc agggactttt cccaga atg 179 Met

1

gct ttg ggt gac ctc ctg ctg tct gtc ctc tct gcc cag gaa atg aat 227
Ala Leu Gly Asp Leu Leu Leu Ser Val Leu Ser Ala Gln Glu Met Asn
5 10 15

gcc ctt cgt ggc cag gtg ggc ggg gac gtc aat gtg gag atg gac gcc 275 Ala Leu Arg Gly Gln Val Gly Gly Asp Val Asn Val Glu Met Asp Ala 20 25 30

gcc ccc ggt gtg gac ctg agc cgc atc ctg aac gag atg cgg gat cag 323 Ala Pro Gly Val Asp Leu Ser Arg Ile Leu Asn Glu Met Arg Asp Gln 35 40 45

tat gag aag atg gcg gag aag aac cgc aag gat gct gag gaa tgg ttc 371
Tyr Glu Lys Met Ala Glu Lys Asn Arg Lys Asp Ala Glu Glu Trp Phe
50 55 60 65

ttc acc aag aca gag gag ctg aac cga gaa gtg gcc acc aac acg gag 419
Phe Thr Lys Thr Glu Glu Leu Asn Arg Glu Val Ala Thr Asn Thr Glu
70 75 80

gcc ctg cag agc agc cgg aca gag atc acg gag ctc cgc cgc tct gtg 467 Ala Leu Gln Ser Ser Arg Thr Glu Ile Thr Glu Leu Arg Arg Ser Val 85 90 95

cag aac ctg gag att gag ctg cag tcc cag ctc agc atg aaa gca tca 515

42/84

| | | | | | | | | 42 | 4/84 | | | | | | | |
|-----|------------|------------|-------|-------------------|-------|-------|------------|-------------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|--------|------|
| G1n | Asn | Leu 100 | G1u | Ile | Glu | Leu | Gln 105 | Ser | G1n | Leu | Ser | Met 110 | Lys | Ala | Ser | |
| | | | | | | | | gag Glu | | | | | | | | 563 |
| | _ | _ | _ | | | | | agt Ser | | | | | | | | 611 |
| _ | _ | _ | _ | _ | _ | | | aat Asn | | | | - | | | | 659 |
| | | | | | | | | gag Glu 170 | | | | | | | | 707 |
| | | | | | | | | gct Ala | | | | | | | | 755 |
| | | | | | | | | atg Met | | | | | | | | 803 |
| | I1e | | | | | | | ggt Gly | | | | | | | | 851 |
| | gag Glu | • | | | | | tga | ggcc | ect g | gtctg | gcgta | at ga | atago | ccag | y S | 902 |
| gcc | cagga | acc 1 | ttag | gctg | ca go | etec | ctgca | a to | tact | gcca | agco | ctgaa | act o | cctat | gaget | 962 |
| agc | tgtt | gcc i | ttctį | gtgt [.] | tt go | ettt | gtgci | t gc | ccti | taca | gaga | aggco | ccc f | ttggg | gttgac | 1022 |
| ccc | agaaa | att į | gcta | ataa | ag ci | tttga | aagaa | a gto | ctgai | tcct | t | | | | | 1063 |

⟨210⟩ 22

43/84

PCT/JP2005/002842

<211> 232

WO 2005/080598

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 22

Met Ala Leu Gly Asp Leu Leu Ser Val Leu Ser Ala Gln Glu Met

1 5 10 15

Asn Ala Leu Arg Gly Gln Val Gly Gly Asp Val Asn Val Glu Met Asp 20 25 30

Ala Ala Pro Gly Val Asp Leu Ser Arg Ile Leu Asn Glu Met Arg Asp 35 40 45

Gln Tyr Glu Lys Met Ala Glu Lys Asn Arg Lys Asp Ala Glu Glu Trp 50 55 60

Phe Phe Thr Lys Thr Glu Glu Leu Asn Arg Glu Val Ala Thr Asn Thr 65 70 75 80

Glu Ala Leu Gln Ser Ser Arg Thr Glu Ile Thr Glu Leu Arg Arg Ser 85 90 95

Val Gln Asn Leu Glu Ile Glu Leu Gln Ser Gln Leu Ser Met Lys Ala 100 105 110

Ser Leu Glu Asn Ser Leu Ala Glu Thr Glu Ala Arg Tyr Gly Ala Gln 115 120 125

Leu Ala Gln Leu Gln Gly Leu Ile Ser Ser Val Glu Gln Gln Leu Cys 130 135 140

Glu Leu Arg Cys Asp Met Glu Arg Gln Asn His Glu Tyr Gln Val Leu 145 150 155 160

Leu Asp Val Lys Thr Arg Leu Glu Gln Glu Ile Ala Thr Tyr Arg Arg
165 170 175

Leu Leu Glu Gly Glu Asp Ala His Leu Ala Thr Gln Tyr Ser Ser Ser 180 185 190

Leu Ala Ser Gln Pro Ser Arg Glu Gly Met Val Thr Ser Arg Gln Val 195 200 205

44/84

Arg Thr Ile Val Glu Glu Val Gln Asp Gly Lys Val Phe Ser Ser Arg 210 215 220

Glu Gln Glu His Arg Ser Thr His 225 230

<210> 23

<211> 1670

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (139).. (1401)

<400> 23

gacaccetea accecateat eccaggeeet cataggetee atceageatt acgteeteat 60

ccctacctac gggttctgac gaccctgctg tcacacccgc catcccttgg acgcagaccc 120

ttctagccga ttacatca atg ggt tcc cgg gag aca cct tct tct tgc tct 171

Met Gly Ser Arg Glu Thr Pro Ser Ser Cys Ser

1 5 10

aag acc ctt gaa acc ttg gac ctg gag act tcc gac agc tct agc cct 219 Lys Thr Leu Glu Thr Leu Asp Leu Glu Thr Ser Asp Ser Ser Ser Pro 15 20 25

gat gct gac agt cct ctg gaa gag caa tgg ctg aaa tcc tcc cca gcc 267 Asp Ala Asp Ser Pro Leu Glu Glu Gln Trp Leu Lys Ser Ser Pro Ala 30 35 40

ctg aag gag gac agt gtg gat gtg gta ctg gaa gac tgc aaa gag cct 315 Leu Lys Glu Asp Ser Val Asp Val Val Leu Glu Asp Cys Lys Glu Pro 45 50 55

ctg tcc ccc tcc tcg cct ccg aca ggc aga gag atg atc agg tac gaa 363 Leu Ser Pro Ser Ser Pro Pro Thr Gly Arg Glu Met Ile Arg Tyr Glu 60 65 70 75

| | | | | | _ | 0,01 | | | | | | |
|--|--|-------------------|-----|--|---|------|-----|---|-----|-----|------------|-----|
| | | | Arg | | | | Ile | | _ | _ | gga Gly | 411 |
| | | Tyr | | | | | | | | Leu | tgt Cys | 459 |
| | | gat Asp | | | | | | _ | Tyr | - | _ | 507 |
| | | agt Ser | | | | | | | | | | 555 |
| | | agc Ser | | | | | | | | | | 603 |
| | | gtg Val 160 | | | | | | | | | _ | 651 |
| | | tgc Cys | | | | | | | | | | 699 |
| | | aag Lys | | | | | | | | | _ | 747 |
| | | ggc Gly | | | | | | | | | _ | 795 |
| | | gtg Val | | | | | | | • | | | 843 |
| | | ttg Leu 240 | | | | | | | | | | 891 |

| | | | | | | | | | | | | | | | 000 |
|---|---|---|---|---|-------------------|---|---|---|------|------|-------|------|------|----|------|
| | _ | _ | _ | | gtg Val | _ | _ | _ | | _ | _ | | | _ | 939 |
| | | | | | ccc Pro | | - | | | | | | | | 987 |
| | | _ | | _ | gat Asp | | | | | | | | | | 1035 |
| | | | _ | _ | tat Tyr 305 | | | | | | | | | | 1083 |
| | | | | | atg Met | | | | | | | | | | 1131 |
| | | | | - | ttc Phe | | | | | | | | | | 1179 |
| _ | _ | | _ | _ | tac Tyr | _ | | | | | | | | | 1227 |
| | - | | | | aag Lys | | | | | | | | | | 1275 |
| | - | | _ | | gtc Val 385 | - | | | | | | | | | 1323 |
| _ | _ | | | | aag Lys | | | | | | | | | | 1371 |
| _ | | | | | aac Asn | | | | taga | aaat | gaa - | tcac | cata | ag | 1421 |

47/84

415 420

atgaaagtet tteetagaac cagggeagat ttetteetaa ggtetettee eteeaagtt 1481
ttetetggtt tgettteagg cettegggtt teteteetgt ttgattgeea ggatgeetet 1541
gtgeagetea etttgegggg tgggaggtge etaeggetet geacaagtte eeggtgggat 1601
aacetgeeat gtttetetga aactgtgtgt acetgttgtg aagttttea aatatateat 1661
aggattgtt
1670

<210> 24

<211> 421

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 24

Met Gly Ser Arg Glu Thr Pro Ser Ser Cys Ser Lys Thr Leu Glu Thr 1 5 10 15

Leu Asp Leu Glu Thr Ser Asp Ser Ser Ser Pro Asp Ala Asp Ser Pro
20 25 30

Leu Glu Glu Gln Trp Leu Lys Ser Ser Pro Ala Leu Lys Glu Asp Ser 35 40 45

Val Asp Val Val Leu Glu Asp Cys Lys Glu Pro Leu Ser Pro Ser Ser 50 55 60

Pro Pro Thr Gly Arg Glu Met Ile Arg Tyr Glu Val Lys Val Asn Arg 65 70 75 80

Arg Ser Ile Glu Asp Ile Cys Leu Cys Cys Gly Thr Leu Gln Val Tyr

· 85 90 95

Thr Arg His Pro Leu Phe Glu Gly Gly Leu Cys Ala Pro Cys Lys Asp 100 105 110

Lys Phe Leu Glu Ser Leu Phe Leu Tyr Asp Asp Gly His Gln Ser 115 120 125

48/84

Tyr Cys Thr Ile Cys Cys Ser Gly Gly Thr Leu Phe Ile Cys Glu Ser 130 135 140

Pro Asp Cys Thr Arg Cys Tyr Cys Phe Glu Cys Val Asp Ile Leu Val 145 150 155 160

Gly Pro Gly Thr Ser Glu Arg Ile Asn Ala Met Ala Cys Trp`Val Cys 165 170 175

Phe Leu Cys Leu Pro Phe Ser Arg Ser Gly Leu Leu Gln Arg Arg Lys 180 185 190

Arg Trp Arg His Gln Leu Lys Ala Phe His Asp Gln Glu Gly Ala Gly 195 200 205

Pro Met Glu Ile Tyr Lys Thr Val Ser Ala Trp Lys Arg Gln Pro Val 210 215 220

Arg Val Leu Ser Leu Phe Arg Asn Ile Asp Lys Val Leu Lys Ser Leu 225 230 235 240

Gly Phe Leu Glu Ser Gly Ser Gly Ser Gly Gly Gly Thr Leu Lys Tyr 245 250 255

Val Glu Asp Val Thr Asn Val Val Arg Arg Asp Val Glu Lys Trp Gly
260 265 270

Pro Phe Asp Leu Val Tyr Gly Ser Thr Gln Pro Leu Gly Ser Ser Cys 275 280 285

Asp Arg Cys Pro Gly Trp Tyr Met Phe Gln Phe His Arg Ile Leu Gln 290 295 300

Tyr Ala Leu Pro Arg Gln Glu Ser Gln Arg Pro Phe Phe Trp Ile Phe 305 310 315 320

Met Asp Asn Leu Leu Thr Glu Asp Asp Gln Glu Thr Thr Thr Arg 325 330 335

Phe Leu Gln Thr Glu Ala Val Thr Leu Gln Asp Val Arg Gly Arg Asp 340 345 350

Tyr Gln Asn Ala Met Arg Val Trp Ser Asn Ile Pro Gly Leu Lys Ser

49/84

355 360 365

Lys His Ala Pro Leu Thr Pro Lys Glu Glu Glu Tyr Leu Gln Ala Gln 370 375 380

Val Arg Ser Arg Ser Lys Leu Asp Ala Pro Lys Val Asp Leu Leu Val 385 390 395 400

Lys Asn Cys Leu Leu Pro Leu Arg Glu Tyr Phe Lys Tyr Phe Ser Gln
405 410 415

Asn Ser Leu Pro Leu
420

<210> 25

<211> 1705

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (485).. (1645)

<400> 25

cccatctcca cccctccct gaaccccact ccccactgag gtccccaaac cccaccctc 60
actccacct gagggcccca tcctctgaac cccaatcccc cagccccact gagctcttaa 120
ccctccccac ctgagggttc cctttccctg cccgtccccc agcttcctag ctcccaccc 180
caagtgaccc cccgcagctc ctcgccctc ccactgcaaa ccggcactga agggctgccc 240
cgcccccgcc cctccccgcc cccgcgggac acgcccagat tctttgccc catagcctgg 300
tgacctctgg ccacccgctg tcccaggtgg gcctggatcc ttccagctca ttctttgcct 360
gcgccgtccc tcgttccatg gcccagtcct ccccggggac cctgagcctg gaagccccgg 420
accactggaa ccttgaaccc accagctgc tgtacccgga gccgtgcag cagccctcat 480
cccc atg gcg gcc atc cca gcc ctg gac cca gag gcc gag ccc agc atg 529

| | Met | | a Ala | a I16 | e Pro | | a Ļet | ı Ası | Pro | Gl 10 | | a Glu | ı Pro | Sei | r Met 15 | |
|---|-----|---|-------|-------|-------|---|-------|-------|-----|-------|-------------------|-------|-------|-----|-------------|------|
| | - | | | | | | | | | | agc Ser | | | | | 577 |
| | | | _ | _ | | | - | | _ | | aag Lys | _ | | _ | _ | 625 |
| | | _ | _ | | - | | | | | | ctc Leu | | | | | 673 |
| | | | | | | | | | | | cca Pro 75 | | | | | 721 |
| | | | | | | | | | | | ggg Gly | | | | | 769 |
| | | | | | | | | | | | atc Ile | | | | | 817 |
| _ | _ | | _ | Cys | | _ | | | Cys | | gat Asp | _ | | | | 865 |
| | | | | | | | | | | | aac Asn | | | | | 913 |
| | _ | _ | - | | | | | | | | cag Gln 155 | | | | | 961 |
| | - | _ | - | | | | | | | | gag Glu | | | | | 1009 |

| ctt g Leu G | _ | _ | | | | | | | | | | | | | 1057 |
|-----------------------|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--------|
| gtg o Val I | _ | | | | _ | - | | | | _ | _ | _ | _ | - | 1105 |
| ttt t Phe I | _ | _ | _ | | | _ | | | _ | | | | _ | - | 1153 |
| gtc a Val T | | | | | | | | | | | | | | | . 1201 |
| ctt g Leu V 240 | | | - | | | _ | | | | | | | _ | | 1249 |
| ccc a | _ | | | _ | | _ | | | | _ | _ | | _ | | 1297 |
| ccc a Pro I | | | | | | | | | | | | | | | 1345 |
| ctg g Leu V | | | | | | | | | | | | | | | 1393 |
| atg g Met (| | | | | | | | | | | | | | | 1441 |
| gct g Ala V 320 | | | | | | | | | | | | | | | 1489 |
| tgg g Trp A | _ | _ | _ | _ | _ | _ | - | | - | _ | _ | _ | | _ | 1537 |

| | | tcg Ser | | | | | | | | | | | | | | 1585 |
|--------------|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|------|
| _ | | ctc Leu 370 | | | | | | | | | | | | | | 1633 |
| | | tct Ser | | taaa | atgag | gtc a | actai | tact | gt ga | aagaa | aaaa | g aci | tttt | ecta | | 1685 |
| gaad | caaa | ggc a | aact [.] | ttcc ⁻ | tc | | | | | | | | | | | 1705 |
| <211 <212 |)> 26 1> 38 2> Pl 3> He | 37 | sapio | əns | | | | | | | | | | | | |
| <400 |)> 20 | ñ | | | | | | | | | | | | | | |
| | | Ala | Ile | Pro 5 | Ala | Leu | Asp | Pro | G1u 10 | Ala | Glu | Pro | Ser | Met 15 | Asp | |
| Val | Ile | Leu | Val 20 | G1y | Ser | Ser | Glu | Leu 25 | Ser | Ser | Ser | Va1 | Ser 30 | Pro | Gly | |
| Thr | G1 y | Arg 35 | Asp | Leu | Ile | Ala | Tyr 40 | Glu | Va1 | Lys | Ala | Asn 45 | G1n | Arg | Asn | |
| Ile | Glu 50 | Asp | Ile | Cys | Ile | Cys 55 | Cys | G1y | Ser | Leu | G1n 60 | Va1 | His | Thr | G1n | |
| His 65 | Pro | Leu | Phe | Glu | Gly 70 | Gly | Ile | Cys | Ala | Pro 75 | Cys | Lys | Asp | Lys | Phe 80 | |
| Leu | Asp | Ala | Leu | Phe 85 | Leu | Tyr | Asp | Asp | Asp 90 | G1y | Tyr | G1n | Ser | Tyr 95 | Cys | |
| Ser | Ile | Cys | Cys 100 | Ser | G1y | Glu | Thr | Leu 105 | Leu | Ile | Cys | Gly | Asn 110 | Pro | Asp | |

WO 2005/080598

53/84

Cys Thr Arg Cys Tyr Cys Phe Glu Cys Val Asp Ser Leu Val Gly Pro 115 120 125

Gly Thr Ser Gly Lys Val His Ala Met Ser Asn Trp Val Cys Tyr Leu 130 135 140

Cys Leu Pro Ser Ser Arg Ser Gly Leu Leu Gln Arg Arg Lys Trp 145 150 155 160

Arg Ser Gln Leu Lys Ala Phe Tyr Asp Arg Glu Ser Glu Asn Pro Leu 165 170 175

Glu Met Phe Glu Thr Val Pro Val Trp Arg Arg Gln Pro Val Arg Val 180 185 190

Leu Ser Leu Phe Glu Asp Ile Lys Lys Glu Leu Thr Ser Leu Gly Phe 195 200 205

Leu Glu Ser Gly Ser Asp Pro Gly Gln Leu Lys His Val Val Asp Val 210 215 220

Thr Asp Thr Val Arg Lys Asp Val Glu Glu Trp Gly Pro Phe Asp Leu 225 230 235 240

Val Tyr Gly Ala Thr Ala Pro Leu Gly His Thr Cys Asp Arg Pro Pro 245 250 255

Ser Trp Tyr Leu Phe Gln Phe His Arg Phe Leu Gln Tyr Ala Arg Pro 260 265 270

Lys Pro Gly Ser Pro Arg Pro Phe Phe Trp Met Phe Val Asp Asn Leu 275 280 285

Val Leu Asn Lys Glu Asp Leu Asp Val Ala Ser Arg Phe Leu Glu Met 290 295 300

Glu Pro Val Thr Ile Pro Asp Val His Gly Gly Ser Leu Gln Asn Ala 305 310 315 320

Val Arg Val Trp Ser Asn Ile Pro Ala Ile Arg Ser Ser Arg His Trp 325 330 335

Ala Leu Val Ser Glu Glu Glu Leu Ser Leu Leu Ala Gln Asn Lys Gln

54/84

340 345 350

Ser Ser Lys Leu Ala Ala Lys Trp Pro Thr Lys Leu Val Lys Asn Cys 355 360 365

Phe Leu Pro Leu Arg Glu Tyr Phe Lys Tyr Phe Ser Thr Glu Leu Thr 370 375 380

Ser Ser Leu 385

<210> 27

<211> 1560

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (147).. (1367)

<400> 27

ggtgcatgct aggggcttac gaaggctggt ggtgcagagg ctcccaggcc aggtcttttt 60

gteggtggtg agggaegete acteteacte egegtgetgt eteceegtet gtgtgetgtg 120

atctcctctg tgagagaagg gccagg atg ttc gag gtc ctg gtg ctg aag att 173

Met Phe Glu Val Leu Lys Ile

1 5

gaa gat cca ggt tgc ttc tgg gta att ata aaa gga tgt agt cat ttt 221 Glu Asp Pro Gly Cys Phe Trp Val Ile Ile Lys Gly Cys Ser His Phe 10 15 20 25

tta gaa caa gaa gtt gac tac caa aaa cta aac act gcc atg aat gac 269 Leu Glu Gln Glu Val Asp Tyr Gln Lys Leu Asn Thr Ala Met Asn Asp 30 35 40

ttc tat aac agc atg tgt cag gac gta gaa atg aaa cca tta atg ctg 317 Phe Tyr Asn Ser Met Cys Gln Asp Val Glu Met Lys Pro Leu Met Leu 45 50 55

| | | | | | | ,, 01 | | | | |
|---|---|---|-----|---|-------------------|-------|--|--|--|-----|
| | | | | | gtg Val 65 | | | | | 365 |
| _ | | _ | _ | _ | atc Ile | | | | | 413 |
| _ | | | | | ttt Phe | | | | | 461 |
| | | | | | gag Glu | | | | | 509 |
| _ | | | | | ggt Gly | | | | | 557 |
| _ | | | | | gag Glu 145 | | | | | 605 |
| _ | _ | _ | | | cag Gln | | | | | 653 |
| | | | | | gtg Val | | | | | 701 |
| | | _ | | | gaa Glu | | | | | 749 |
| | | | | | tat Tyr | | | | | 797 |
| | | | Leu | | agg Arg 225 | | | | | 845 |

| | | | | | cca Pro | | | | | | 893 |
|---|---|---|---|---|-------------------|---|---|--|--|--|------|
| | | | | | aga Arg 255 | | | | | | 941 |
| | _ | | _ | _ | cct Pro | _ | _ | | | | 989 |
| | | | _ | | acg Thr | | | | | | 1037 |
| | | | | | ata Ile | | | | | | 1085 |
| | | | | | cag Gln | | | | | | 1133 |
| | | | | | gac Asp 335 | | | | | | 1181 |
| | | | | _ | cct Pro | | | | | | 1229 |
| | | | | | aag Lys | | | | | | 1277 |
| | | | | | ccc Pro | | | | | | 1325 |
| _ | - | - | | | gtg Val | | | | | | 1367 |

57/84

395 400 405

tgacgacatg ccagccettt ccaacacaga gtgttgcttt gttttgcttt gtctgttctg 1427
ttctaagagt gacggggatg aaatacaggg ctttgcgcgt cctgggcatg cattcatcac 1487
tgaaccatac cccaattcca taggaggatt ttaaataaac acttctaagg ctacattgca 1547
gaattcttgc tcc 1560

<210> 28

<211> 407

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 28

Met Phe Glu Val Leu Val Leu Lys Ile Glu Asp Pro Gly Cys Phe Trp

1 5 10 15

Val Ile Ile Lys Gly Cys Ser His Phe Leu Glu Gln Glu Val Asp Tyr
20 25 30

Gln Lys Leu Asn Thr Ala Met Asn Asp Phe Tyr Asn Ser Met Cys Gln 35 40 45

Asp Val Glu Met Lys Pro Leu Met Leu Glu Glu Gly Gln Val Cys Val 50 55 60

Val Tyr Cys Gln Glu Leu Lys Cys Trp Cys Arg Ala Leu Ile Lys Ser 65 70 75 80

Ile Ile Ser Ser Ala Asp His Tyr Leu Ala Glu Cys Phe Leu Val Asp 85 90 95

Phe Ala Lys Tyr Ile Pro Val Lys Ser Lys Asn Ile Arg Val Ala Val
100 105 110

Glu Ser Phe Met Gln Leu Pro Tyr Arg Ala Lys Lys Phe Arg Leu Tyr 115 120 125

Gly Thr Lys Pro Val Thr Leu His Ile Asp Phe Cys Glu Asp Asn Ala 130 135 140

Glu Ile Val Pro Ala Thr Lys Trp Asp Ser Ala Ala Ile Gln Tyr Phe Gln Asn Leu Leu Arg Ala Thr Thr Gln Val Glu Ala Lys Leu Cys Ala Val Glu Glu Asp Thr Phe Glu Val Tyr Leu Tyr Ala Thr Ile Lys Asn Glu Lys Val Cys Val Asn Asp Asp Leu Val Ala Lys Asn Phe Ala Tyr Tyr Val Ser Pro Met Gly Asn Lys Asn Leu Asn Pro Leu Glu Lys Pro Arg Gln Ser Leu Asn Ser Val Thr Cys Ser Ser Lys Leu Ser Pro Ser Leu Thr Leu Trp Pro Met Leu Gln Gly Lys Asp Tyr His Arg Met Glu Asn Lys Ala Leu Asn Tyr Lys Asp Ser Leu Thr Asp Ser Pro Lys Met Met Leu Glu Lys Gln Gln Gln Ser Leu Pro Leu Lys His Thr Glu Lys Cys Thr Glu Ser Ser Val Tyr Trp Pro Thr Lys Arg Gly Ile Thr Ile Tyr Ala Asp Pro Asp Val Pro Ser Val Ser Gly Ser Ser Gln Arg Pro Asn Glu Lys Pro Leu Arg Leu Thr Glu Lys Lys Asp Cys Asp Glu Lys Asn Gly Cys Val Lys Leu Leu Gln Phe Leu Asn Pro Asp Pro Leu Arg Ala Asp Gly Thr Ser Asp Leu His Gln Leu Gln Lys Val Lys Leu

59/84

Gly Thr Leu Gln Pro Gly Val Val Leu Arg Asn Arg Ile Glu Pro Cys 370 375 380

Leu Thr Leu Glu Lys Ser Pro Leu Ser Ala Asp Leu Lys Lys Val Asn 385 390 395 400

Met Phe Leu Lys Pro Asp Ser 405

<210> 29

<211> 1301

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (97).. (1167)

<400> 29

ttacagattg aagatccagg ttgcttctgg gttattataa aagggtgtag tcccttttta 60

- gatcatgatg tcgattatca aaaattaaat agtgcc atg aat gac ttc tac aac 114

 Met Asn Asp Phe Tyr Asn

 1 5
- agc acg tgt caa gat ata gaa ata aaa ccc tta aca ttg gaa gaa gga 162 Ser Thr Cys Gln Asp Ile Glu Ile Lys Pro Leu Thr Leu Glu Glu Gly 10 15 20
- cag gtg tgt gtg gtc tat tgt gag gag cta aag tgc tgg tgc agg gcc 210 Gln Val Cys Val Val Tyr Cys Glu Glu Leu Lys Cys Trp Cys Arg Ala 25 30 35
- att gtc aaa tca att acg tct tcc gca gac cag tac ctg gca gaa tgt 258
 Ile Val Lys Ser Ile Thr Ser Ser Ala Asp Gln Tyr Leu Ala Glu Cys
 40 45 50
- ttc ctt gtg gac ttt gcc aag aac att cca gtc aaa tct aaa agc atc 306 Phe Leu Val Asp Phe Ala Lys Asn Ile Pro Val Lys Ser Lys Ser Ile 55 60 65 70

| | | | | | | | ,, 01 | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-------------------|-----|
| | | | | | | | | | | | aaa Lys 85 | 354 |
| | | | | | | | | | | | ttc Phe | 402 |
| | | | | | | | | | | | gca Ala | 450 |
| | | | | | | | | | | | gaa Glu | 498 |
| | | | | | | | | | | | tat Tyr | 546 |
| | | | | | | | | | | | gca Ala 165 | 594 |
| | | | Tyr | | | | | | | | gat Asp | 642 |
| - | | Pro | | | | | | | | | aat Asn | 690 |
| | Pro | | | | | Trp | | | | Gln | aaa Lys | 738 |
| G1n | | | | | Ser | | | | Phe | | caa Gln | 786 |
| | | | | Cys | | | | G1y | | | cca Pro 245 | 834 |

| - | | | | | aaa Lys | | | | | | | | | | | 882 |
|-----|------|-----|------|------|-------------------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|--------|------|
| - | | | | | aaa Lys | | | | | | | | | | | 930 |
| | _ | | | | cgt Arg | | | | | | | | | | | 978 |
| | | | | | tat Tyr 300 | | | | | | | | | | | 1026 |
| | | | | | aat Asn | | | | | | | | | | | 1074 |
| | | | | | aat Asn | | | | | | | | | | | 1122 |
| | | | Leu | | gct Ala | | | | | | | | | | | 1167 |
| tga | gatt | aga | agag | aaac | tc c | ttag | atgg | g gg | actt | aacc | tga | agac | atc | cttt | tagaaa | 1227 |
| cga | tcga | atg | gatt | gttg | ct t | ctga | gaaa | t tg | ttcc | ttgt | ttt | ttgg | ata | ataa | acgatc | 1287 |
| ttc | cttt | tgg | taaa | | | | | | | | | | | | | 1301 |

<210> 30

<211> 357

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 30

Met Asn Asp Phe Tyr Asn Ser Thr Cys Gln Asp Ile Glu Ile Lys Pro

Leu Thr Leu Glu Glu Gly Gln Val Cys Val Val Tyr Cys Glu Glu Leu Lys Cys Trp Cys Arg Ala Ile Val Lys Ser Ile Thr Ser Ser Ala Asp Gln Tyr Leu Ala Glu Cys Phe Leu Val Asp Phe Ala Lys Asn Ile Pro Val Lys Ser Lys Ser Ile Arg Val Val Val Glu Ser Phe Met Gln Leu Pro Tyr Arg Ala Lys Lys Phe Ser Leu Tyr Cys Thr Lys Pro Val Thr Leu His Ile Asp Phe Cys Arg Asp Ser Thr Asp Ile Val Pro Ala Lys Lys Trp Asp Asn Ala Ala Ile Gln Tyr Phe Gln Asn Leu Leu Lys Ala Thr Thr Gln Val Glu Ala Arg Leu Cys Ala Val Glu Glu Asp Thr Phe Glu Val Tyr Leu Tyr Val Thr Ile Lys Asp Glu Lys Val Cys Val Asn Asp Asp Leu Val Ala Lys Asn Tyr Ala Cys Tyr Met Ser Pro Thr Lys Asn Lys Asn Leu Asp Tyr Leu Glu Lys Pro Arg Leu Asn Ile Lys Ser Ala Pro Ser Phe Asn Lys Leu Asn Pro Ala Leu Thr Leu Trp Pro Met Phe Leu Gln Gly Lys Asp Val Gln Gly Met Glu Asp Ser His Gly Val Asn Phe Pro Ala Gln Ser Leu Gln His Thr Trp Cys Lys Gly Ile Val

63/84

Gly Asp Leu Arg Pro Thr Ala Thr Ala Gln Asp Lys Ala Val Lys Cys 245 250 255

Asn Met Asp Ser Leu Arg Asp Ser Pro Lys Asp Lys Ser Glu Lys Lys 260 265 270

His His Cys Ile Ser Leu Lys Asp Thr Asn Lys Arg Val Glu Ser Ser 275 280 285

Val Tyr Trp Pro Ala Lys Arg Gly Ile Thr Ile Tyr Ala Asp Pro Asp 290 295 300

Val Pro Glu Ala Ser Ala Leu Ser Gln Lys Ser Asn Glu Lys Pro Leu 305 310 315 320

Arg Leu Thr Glu Lys Lys Glu Tyr Asp Glu Lys Asn Ser Cys Val Lys 325 330 335

Leu Leu Gln Phe Leu Asn Pro Asp Pro Leu Arg Ala Asp Gly Ile Ser 340 345 350

Asp Leu Gln Gln Thr 355

<210> 31

<211> 1280

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (122)...(1219)

<400> 31

tgaggggctg agaagagac aattcacact tgattagctc ccaggctcct gaattgagca 60

gaggaggeta gaccgetgag etgegeacce cagaggetge tetaccetgg etcagacgae 120

c atg cag cct tat caa cgg ctt ctg gcg ctt ggc ttc ctt ctg tta acc 169 Met Gln Pro Tyr Gln Arg Leu Leu Ala Leu Gly Phe Leu Leu Thr

| | | | | | | | | ٠. | -, 0 - | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1 | | | | 5 | | | |] | LO | | | | 1 | 15 | |
| | | | | | | | | | | gac Asp | | | | | | 217 |
| | | | | | | | | | | cac His | | | | | | 265 |
| | _ | _ | | | | | | | | cga Arg | | | | | | 313 |
| | | | | | | | | | | aag Lys 75 | | | | | | 361 |
| | | | | | | | | | | ggt G1y | | | | | | 409 |
| _ | | | | | | | | | | cag Gln | | | | | | 457 |
| | - | | | | | | | | | ttg Leu | | | | | | 505 |
| | | | | | | | | | | aac Asn | | | | | | 553 |
| | - | | | | | | | | | ggc Gly 155 | | | | | | 601 |
| | | | | | | | | | | cgg Arg | | | | | | 649 |
| caa | ggt | cag | ctc | cag | ttc | aac | ctg | cag | ggt | gcg | ctt | aag | gat | tgg | agc | 697 |

| Gln Gly Gl | n Leu Gln 180 | Phe Asn | Leu Gln 185 | Gly Ala | Leu Lys | Asp Trp 190 | Ser |
|---------------------------------|---------------------------------|-----------|----------------|---------|---------|----------------|-----|
| agc aac cg Ser Asn Ar 19 | g Leu Lys | | | | | | |
| gag gac ag Glu Asp Ai 210 | | | | | | | |
| ccg ctg ct Pro Leu Le 225 | tc cgc tct eu Arg Ser | | | | | | |
| cct aaa ca Pro Lys H | ac tgt cat is Cys His 245 | Pro Ser | | | | | |
| _ | ag ggt ttc ys Gly Phe 260 | | | | | | |
| Ile Asn P | tc cag gac he Gln Asp 75 | | | | | | |
| | tg gca aat et Ala Asr | | His Gly | | | | |
| | ta aat agt eu Asn Ser | | | | Gln Ala | | |
| | ac ccc aag sp Pro Lys 325 | s Val Pro | | | | | Leu |
| | tc tcc atg le Ser Met 340 | | | Ser Asp | | | |

66/84

cga cat tat gaa gac atg gta gtc gat gag tgt ggg tgt ggg
Arg His Tyr Glu Asp Met Val Val Asp Glu Cys Gly Cys Gly
355 360 365

tagtctcggg actaggctag gagtgtgctt agggtaaatc ctttaataaa actaccaccc 1279

c 1280

<210> 32

<211> 366

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 32

Met Gln Pro Tyr Gln Arg Leu Leu Ala Leu Gly Phe Leu Leu Thr
1 5 10 15

Leu Pro Trp Gly Gln Thr Ser Glu Phe Gln Asp Ser Asp Leu Leu Gln
20 25 30

Phe Leu Gly Leu Glu Lys Ala Pro Ser Pro His Arg Phe Gln Pro Val 35 40 45

Pro Arg Val Leu Arg Lys Ile Ile Arg Ala Arg Glu Ala Ala Ala 50 55 60

Ser Gly Ala Ser Gln Asp Leu Cys Tyr Val Lys Glu Leu Gly Val Arg 65 70 75 80

Gly Asn Leu Leu Gln Leu Leu Pro Asp Gln Gly Phe Phe Leu Asn Thr 85 90 95

Gln Lys Pro Phe Gln Asp Gly Ser Cys Leu Gln Lys Val Leu Tyr Phe 100 105 110

Asn Leu Ser Ala Ile Lys Glu Lys Ala Lys Leu Thr Met Ala Gln Leu 115 120 125

Thr Leu Asp Leu Gly Pro Arg Ser Tyr Tyr Asn Leu Arg Pro Glu Leu 130 135 140

Val Val Ala Leu Ser Val Val Gln Asp Arg Gly Val Trp Gly Arg Ser

| 145 | | | | | 150 | | | | | 155 | | | | | 160 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| His | Pro | Lys | Val | Gly 165 | Arg | Leu | Leu | Phe | Leu 170 | Arg | Ser | Val | Pro | Gly 175 | Pro |
| G1n | G1y | G1n | Leu 180 | G1n | Phe | Asn | Leu | Gln 185 | G1y | Ala | Leu | Lys | Asp 190 | Trp | Ser |
| Ser | Asn | Arg 195 | Leu | Lys | Asn | Leu | Asp 200 | Leu | His | Leu | Glu | I1e 205 | Leu | Val | Lys |
| G1u | Asp 210 | Arg | Tyr | Ser | Arg | Val 215 | Thr | Val | G1n | Pro | G1u 220 | Asn | Pro | Cys | Asp |
| Pro 225 | Leu | Leu | Arg | Ser | Leu 230 | His | Ala | Ser | Leu | Leu 235 | Va1 | Val | Thr | Leu | Asn 240 |
| Pro | Lys | His | Cys | His 245 | Pro | Ser | Ser | Arg | Lys 250 | Arg | Arg | Ala | Ala | I1e 255 | Ser |
| Val | Pro | Lys | G1y 260 | Phe | Cys | Arg | Asn | Phe 265 | Cys | His | Arg | His | G1n 270 | Leu | Phe |
| Ile | Asn | Phe 275 | Gln | Asp | Leu | G1y | Trp 280 | His | Lys | Trp | Val | I1e 285 | Ala | Pro | Lys |
| G1y | Phe 290 | | Ala | Asn | Tyr | Cys 295 | | G1y | Glu | Cys | Pro 300 | Phe | Ser | Met | Thr |
| Thr 305 | | Leu | Asn | Ser | Ser 310 | | Tyr | Ala | Phe | Met 315 | | Ala | Leu | Met | His 320 |
| Met | Ala | Asp | Pro | Lys 325 | | Pro | Lys | Ala | Val 330 | | Val | Pro | Thr | Lys 335 | |
| Ser | Pro | Ile | Ser 340 | | Leu | Tyr | G1n | Asp 345 | | Asp | Lys | Asn | Val 350 | | Leu |
| Arg | His | Tyr 355 | | Asp | Met | Va1 | Va1 360 | | G1u | Cys | G1y | Cys 365 | Gly | | |

WO 2005/080598

68/84

PCT/JP2005/002842

| | | | | | | | | 00 | ,, 01 | | | | |
|--------------|---------------------------------|---------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|-----------------|-----|
| <211 <212 |)> 33 > 12 >> DN 3> Ho | 24 A | apie | ens | | | | | | | | | |
| |)> .> CD ?> (3 | | (112 | 28) | | | | | | | | | |
| |)> 33 gctct | | cggt | ctga | ac ag | gecae | eteca | a gaş | ggcc | | | ttg Leu 5 | 54 |
| _ | ttg Leu | | | | | | | | | | | | 102 |
| | ttt Phe | | | | | | | | | | | | 150 |
| | tca Ser 40 | | | | | | | | | | | | 198 |
| | cag Gln | | | | | | | | | | | | 246 |
| | tac Tyr | | | | | | | | | | | | 294 |
| | gac Asp | | | | | | | | | | | | 342 |
| | tgc Cys | | | | | | | | | | | | 390 |

agg gaa cag ttg aca ttg gcc cag ctg ggc ctg gac ttg ggg ccc aat 438

| | | | | | | | | | , | | | | | | | |
|-----|------------|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| Arg | Glu 120 | G1n | Leu | Thr | Leu | Ala 125 | G1n | Leu | G1y | Leu | Asp 130 | Leu | G1y | Pro | Asn | |
| | | | | | | | | | | | gct Ala | | | | | 486 |
| | | | | | | | | | | | aag Lys | | | | | 534 |
| | | | | | | | | | | | gct Ala | | | | | 582 |
| | | | | | | | | | | | ccc Pro | | | | | 630 |
| | | | | | | | | | | | aga Arg 210 | | | | | 678 |
| | | | | | | | | | | | aga Arg | | | | | 726 |
| _ | | | | | | | | | | | cag Gln | | | | | 774 |
| | | | | | | | | | | | ctt Leu | | | | | 822 |
| | | | | | | | | | | | cgg Arg | | | | | 870 |
| | | Trp | | | | | Lys | | | | gca Ala 290 | | | | | 918 |

| | | | | | | | | 70 |)/84 | | | | | | | |
|------------|------------------------------|-----------|-----------|-------------------|------|------|-------------------|-----------|-------------------|-------|------------------|-----------|-------------------|-----------|--------|------|
| | | | | ttc Phe | | | | | | | | | | | | 966 |
| | | | | gcc Ala 315 | | | | | | | | | | | | 1014 |
| _ | | | | ccc Pro | | | | | | | | | | | | 1062 |
| _ | | | | aat Asn | | | | | | | | | | | | 1110 |
| | | | | tgt Cys | | tag | gatg [.] | tca (| gaaa [.] | tggga | aa ta | agaaį | ggag [.] | t | | 1158 |
| gtt | ctta | ggg | taaa | tctt | tt a | ataa | aact | a cc | tatc | tggt | tta [.] | tgac | cac ' | ttag | atcgaa | 1218 |
| atg | tca | | | | | | | | | | | | | | | 1224 |
| <21 <21 | 0> 3 1> 3 2> P 3> H | 64 RT | sapi | ens | | | | | | | | | | | | |
| | | | Phe | Leu 5 | | Asp | Leu | Ala | Phe 10 | Ser | Phe | Leu | Leu | Ile 15 | | |
| Ala | ı Leu | G1y | Gln 20 | Ala | Va1 | G1n | Phe | G1n 25 | | Tyr | Val | Phe | Leu 30 | | Phe | |
| Leu | ı Gly | Leu 35 | | Lys | Ala | Pro | Ser 40 | | Gln | Lys | Phe | G1n 45 | | Val | Pro | |
| Tyı | · Ile | . Leu | ı Lys | Lys | I1e | Phe | G1n | Asp | Arg | Glu | Ala | Ala | Ala | Thr | Thr | |

55

50

60

- Gly Val Ser Arg Asp Leu Cys Tyr Val Lys Glu Leu Gly Val Arg Gly 65 70 75 80
- Asn Val Leu Arg Phe Leu Pro Asp Gln Gly Phe Phe Leu Tyr Pro Lys 85 90 95
- Lys Ile Ser Gln Ala Ser Ser Cys Leu Gln Lys Leu Leu Tyr Phe Asn 100 105 110
- Leu Ser Ala Ile Lys Glu Arg Glu Gln Leu Thr Leu Ala Gln Leu Gly 115 120 125
- Leu Asp Leu Gly Pro Asn Ser Tyr Tyr Asn Leu Gly Pro Glu Leu Glu 130 135 140
- Leu Ala Leu Phe Leu Val Gln Glu Pro His Val Trp Gly Gln Thr Thr 145 150 155 160
- Pro Lys Pro Gly Lys Met Phe Val Leu Arg Ser Val Pro Trp Pro Gln 165 170 175
- Gly Ala Val His Phe Asn Leu Leu Asp Val Ala Lys Asp Trp Asn Asp 180 185 190
- Asn Pro Arg Lys Asn Phe Gly Leu Phe Leu Glu Ile Leu Val Lys Glu 195 200 205
- Asp Arg Asp Ser Gly Val Asn Phe Gln Pro Glu Asp Thr Cys Ala Arg 210 215 220
- Leu Arg Cys Ser Leu His Ala Ser Leu Leu Val Val Thr Leu Asn Pro 225 230 235 240
- Asp Gln Cys His Pro Ser Arg Lys Arg Ala Ala Ile Pro Val Pro 245 250 255
- Lys Leu Ser Cys Lys Asn Leu Cys His Arg His Gln Leu Phe Ile Asn 260 265 270
- Phe Arg Asp Leu Gly Trp His Lys Trp Ile Ile Ala Pro Lys Gly Phe 275 280 285
- Met Ala Asn Tyr Cys His Gly Glu Cys Pro Phe Ser Leu Thr Ile Ser

72/84

290 295 300

Leu Asn Ser Ser Asn Tyr Ala Phe Met Gln Ala Leu Met His Ala Val 305 310 315 320

Asp Pro Glu Ile Pro Gln Ala Val Cys Ile Pro Thr Lys Leu Ser Pro 325 330 335

Ile Ser Met Leu Tyr Gln Asp Asn Asn Asp Asn Val Ile Leu Arg His 340 345 350

Tyr Glu Asp Met Val Val Asp Glu Cys Gly Cys Gly 355 360

<210> 35

<211> 1248

<212> DNA

 $\langle 213 \rangle$ Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (32)..(1003)

<400> 35

agtggatccc ccgggctgca ggaattccgg g atg gat cct cga acc tgg cta 52

Met Asp Pro Arg Thr Trp Leu

1 5

agc ttc caa ggg cct cca ggt ggg cct gga atc gga cca ggc tca gag 100 Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro Gly Ile Gly Pro Gly Ser Glu 10 15 20

gta ttg ggg atc tcc cca tgt ccg ccc gca tac gag ttc tgc gga ggg 148
Val Leu Gly Ile Ser Pro Cys Pro Pro Ala Tyr Glu Phe Cys Gly Gly
25 30 35

atg gca tac tgt gga cct cag gtt ggt ctg ggc cta gtc ccc caa gtt 196 Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val Gly Leu Gly Leu Val Pro Gln Val 40 45 50 55

ggc gtg gag act ttg cag cct gag ggc cag gca gga gca cga gtg gaa 244

| G1y | Val | G1u | Thr | Leu 60 | G1n | Pro | Glu | G1y | G1n 65 | Ala | G1y | Ala | Arg | Val 70 | Glu | |
|-----|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|-----|-------------------|-----------|-------------------|-----|
| | | | | | | | | | | | | | cgc Arg 85 | | | 292 |
| | | | | | | | | | | | | | tcc Ser | | | 340 |
| | | | | | | | | | | | | | ctg Leu | | | 388 |
| | | | | | | | | | | | | | ggg Gly | | | 436 |
| | | | | | | | | | | | | | atc Ile | | | 484 |
| | | | | | | | | | | | | | ctg Leu 165 | | | 532 |
| | | | Lys | | | | | Ala | | | | | aac Asn | | | 580 |
| | | Cys | | | | | Leu | | | | | Lys | aga Arg | | | 628 |
| | Ser | | | | | Va1 | | | | | Glu | | | | ctg Leu 215 | 676 |
| | | | | | Ser | | | | | Thr | | | | | cag Gln | 724 |

74/84

| | | | | | | | | 1 - | t/ 04 | | | | | | | |
|-----|------|-----|-------------------|------|------|------|------|------|-------|------|-----|------|------|------|--------|------|
| | | | gag Glu 235 | | | | | | | | | | | | | 772 |
| | | | aaa Lys | | | | | | | | | | | | | 820 |
| | | | ggg Gly | | | | | | | | | | | | | 868 |
| | | | ccc Pro | | | | | | | | | | | | | 916 |
| | | | tac Tyr | | | | | | | | | | | | | 964 |
| - | | | act Thr 315 | | | | | | | | | | | ggca | cca | 1013 |
| gcc | ctcc | ctg | ggga | tgct | gt g | agcc | aagg | c aa | ggga | ggta | gac | aaga | gaa | cctg | gagctt | 1073 |
| tgg | ggtt | aaa | ttct | ttta | ct g | agga | ggga | t ta | aaag | caca | aca | gggg | tgg | gggg | tgggat | 1133 |
| ggg | gaaa | gaa | gctc | agtg | at g | ctgt | tgat | c ag | gagc | ctgg | cct | gtct | gtc | actc | atcatt | 1193 |
| ttg | ttct | taa | ataa | agac | tg g | gaca | caca | g ta | aaaa | aaaa | aaa | aaaa | .aac | tcga | g | 1248 |

<210> 36

<211> 324

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 36

Met Asp Pro Arg Thr Trp Leu Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro 1 5 10 15

Gly Ile Gly Pro Gly Ser Glu Val Leu Gly Ile Ser Pro Cys. Pro Pro

WO 2005/080598

75/84

PCT/JP2005/002842

Ala Tyr Glu Phe Cys Gly Gly Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val Gly Leu Gly Leu Val Pro Gln Val Gly Val Glu Thr Leu Gln Pro Glu Gly Gln Ala Gly Ala Arg Val Glu Ser Asn Ser Glu Gly Thr Ser Ser Glu Pro Cys Ala Asp Arg Pro Asn Ala Val Lys Leu Glu Lys Val Glu Pro

Thr Pro Glu Glu Ser Gln Asp Met Lys Ala Leu Gln Lys Glu Leu Glu

Gln Phe Ala Lys Leu Leu Lys Gln Lys Arg Ile Thr Leu Gly Tyr Thr

Gln Ala Asp Val Gly Leu Thr Leu Gly Val Leu Phe Gly Lys Val Phe 135 -

Ser Gln Thr Thr Ile Cys Arg Phe Glu Ala Leu Gln Leu Ser Leu Lys

Asn Met Cys Lys Leu Arg Pro Leu Leu Glu Lys Trp Val Glu Glu Ala

Asp Asn Asn Glu Asn Leu Gln Glu Ile Cys Lys Ser Glu Thr Leu Val

Gln Ala Arg Lys Arg Lys Arg Thr Ser Ile Glu Asn Arg Val Arg Trp

Ser Leu Glu Thr Met Phe Leu Lys Cys Pro Lys Pro Ser Leu Gln Gln

Ile Thr His Ile Ala Asn Gln Leu Gly Leu Glu Lys Asp Val Val Arg

Val Trp Phe Cys Asn Arg Arg Gln Lys Gly Lys Arg Ser Ser Ile Glu

76/84

Tyr Ser Gln Arg Glu Glu Tyr Glu Ala Thr Gly Thr Pro Phe Pro Gly 270 265 260 Gly Ala Val Ser Phe Pro Leu Pro Pro Gly Pro His Phe Gly Thr Pro 280 275 Gly Tyr Gly Ser Pro His Phe Thr Thr Leu Tyr Ser Val Pro Phe Pro 300 295 290 Glu Gly Glu Ala Phe Pro Ser Val Pro Val Thr Ala Leu Gly Ser Pro 315 320 310 305 Met His Ser Asn <210> 37 <211> 1371 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS <222> (43).. (1122) <400> 37 ctcatttcac caggcccccg gcttggggcg ccttccttcc cc atg gcg gga cac 54

Met Ala Gly His

1

ctg gct tcg gat ttc gcc ttc tcg ccc cct cca ggt ggt gga ggt gat 102 Leu Ala Ser Asp Phe Ala Phe Ser Pro Pro Gly Gly Gly Asp 20 15 5 10

ggg cca ggg ggg ccg gag ccg ggc tgg gtt gat cct cgg acc tgg cta 150 Gly Pro Gly Gly Pro Glu Pro Gly Trp Val Asp Pro Arg Thr Trp Leu 30 35 25

198 agc ttc caa ggc cct cct gga ggg cca gga atc ggg ccg ggg gtt ggg Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro Gly Ile Gly Pro Gly Val Gly 50 45 40

| | | | | | | | ccg Pro 65 | | | 246 |
|---|---|---|--|--|--|--|-------------------|---|--|-----|
| | | | | | | | gga Gly | _ | | 294 |
| | | | | | | | ggc Gly | | | 342 |
| | | | | | | | gag Glu | | | 390 |
| _ | | | | | | | ctg Leu | | | 438 |
| | | | | | | | gaa Glu 145 | | | 486 |
| | | | | | | | gga Gly | | | 534 |
| | | | | | | | aag Lys | | | 582 |
| | | | | | | | agc Ser | | | 630 |
| _ | - | _ | | | | | gag Glu | | | 678 |
| | | _ | | | | | acc Thr | | | 726 |

| | 215 | | | | 220 | | | | | 225 | | | | |
|---------------------------|--------|--------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| gcc cga Ala Arg 230 | | | | | | | | | | | | | | 774 |
| ctg gag Leu Glu 245 | | | | | | | | | | | | | | 822 |
| agc cac Ser His | | | n Gln | | | | | | | | | | | 870 |
| tgg ttc Trp Phe | Cys A | | | | | | | | | | | | | 918 |
| gca caa Ala Gln | | | | | | | | | Pro | | | | | 966 |
| cca gtg Pro Val 310 | | | | | | | | | | | | | | 1014 |
| tat ggg Tyr Gly 325 | | | | | | | | | | | | | | 1062 |
| gag ggg Glu Gly | | | e Pro | | | | | | | | | | | 1110 |
| atg cat Met His | Ser A | _ | aggtg | cct | gccc | ttct | ag ga | aatg | gggg | a ca | gggg | gagg | | 1162 |
| ggaggag | cta gg | ggaaag | aaa a | cctg | gagt | t tg | tgcc | aggg | ttt | ttgg | att | aagt | tcttca | 1222 |
| ttcacta | agg aa | aggaat | tgg g | aaca | caaa | g gg | tggg | ggca | ggg | gagt | ttg | gggc | aactgg | 1282 |
| ttggagg | gaa gg | gtgaag | ttc a | atga | tgct | c tt | gatt | ttaa | tcc | caca | tca | tgta | tcactt | 1342 |

WO 2005/080598

ttttcttaaa taaagaagct tgggacaca

1371

<210> 38

<211> 360

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 38

Met Ala Gly His Leu Ala Ser Asp Phe Ala Phe Ser Pro Pro Gly
1 5 10 15

Gly Gly Gly Asp Gly Pro Gly Gly Pro Glu Pro Gly Trp Val Asp Pro
20 25 30

Arg Thr Trp Leu Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro Gly Ile Gly 35 40 45

Pro Gly Val Gly Pro Gly Ser Glu Val Trp Gly Ile Pro Pro Cys Pro 50 55 60

Pro Pro Tyr Glu Phe Cys Gly Gly Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val 65 70 75 80

Gly Val Gly Leu Val Pro Gln Gly Gly Leu Glu Thr Ser Gln Pro Glu 85 90 95

Gly Glu Ala Gly Val Gly Val Glu Ser Asn Ser Asp Gly Ala Ser Pro 100 105 110

Glu Pro Cys Thr Val Thr Pro Gly Ala Val Lys Leu Glu Lys Glu Lys 115 120 125

Leu Glu Gln Asn Pro Glu Glu Ser Gln Asp Ile Lys Ala Leu Gln Lys 130 135 140

Glu Leu Glu Gln Phe Ala Lys Leu Leu Lys Gln Lys Arg Ile Thr Leu 145 150 155 160

Gly Tyr Thr Gln Ala Asp Val Gly Leu Thr Leu Gly Val Leu Phe Gly 165 170 175

80/84

Lys Val Phe Ser Gln Thr Thr Ile Cys Arg Phe Glu Ala Leu Gln Leu 180 185 190

Ser Phe Lys Asn Met Cys Lys Leu Arg Pro Leu Leu Gln Lys Trp Val 195 200 205

Glu Glu Ala Asp Asn Asn Glu Asn Leu Gln Glu Ile Cys Lys Ala Glu 210 215 220

Thr Leu Val Gln Ala Arg Lys Arg Lys Arg Thr Ser Ile Glu Asn Arg 225 230 235 240

Val Arg Gly Asn Leu Glu Asn Leu Phe Leu Gln Cys Pro Lys Pro Thr 245 250 255

Leu Gln Gln Ile Ser His Ile Ala Gln Gln Leu Gly Leu Glu Lys Asp 260 265 270

Val Val Arg Val Trp Phe Cys Asn Arg Arg Gln Lys Gly Lys Arg Ser 275 280 285

Ser Ser Asp Tyr Ala Gln Arg Glu Asp Phe Glu Ala Ala Gly Ser Pro 290 295 300

Phe Ser Gly Gly Pro Val Ser Phe Pro Leu Ala Pro Gly Pro His Phe 305 310 315 320

Gly Thr Pro Gly Tyr Gly Ser Pro His Phe Thr Ala Leu Tyr Ser Ser 325 330 335

Val Pro Phe Pro Glu Gly Glu Ala Phe Pro Pro Val Ser Val Thr Thr 340 345 350

Leu Gly Ser Pro Met His Ser Asn 355 360

<210> 39

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

| | | 81/84 | |
|--------|---------------------------|-------------------|----|
| <220> | | | |
| <223> | Description of Artificial | Sequence: primer | |
| <400> | | | |
| agggto | etget actgagatge tetg | | 24 |
| | | | |
| <210> | 40 | | |
| <211> | 24 | • | |
| <212> | DNA | | |
| <213> | Artificial Sequence | | |
| <220> | | | |
| | Description of Artificial | Saguanaa nrimar | |
| \443/ | Description of Artificial | Sequence · primer | |
| <400> | 40 | | |
| aggcag | ggtct tcagaggaag ggcg | | 24 |
| | | | |
| <210> | 4 1 | | |
| <211> | | , | |
| <212> | | | |
| | Artificial Sequence | | |
| | | | |
| <220> | | | |
| <223> | Description of Artificial | Sequence:primer | |
| <400> | 41 | | |
| | gtag acctgtctgc attctg | | 26 |
| 0000 | | | |
| | | | |
| <210> | | | |
| <211> | | | |
| <212> | | | |
| <213> | Artificial Sequence | | |
| <220> | | | |
| | Description of Artificial | Sequence:primer | |
| | | • | |
| Z4005 | 49 | | |

PCT/JP2005/002842

26

WO 2005/080598

ggtccttctg tctcatcctc gagagt

WO 2005/080598 PCT/JP2005/002842 82/84 <210> 43 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence:primer <400> 43 20 accaaggtca ccgcatccaa <210> 44 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence:primer <400> 44 20 cttcaccaag atttccgatg <210> 45 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence:primer <400> 45 20 gaatggtgga ctagcttttg <210> 46 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer

83/84

| <400> | 46 | |
|------------------|-------------------------------------------|----|
| tgccat | gaat gtcgatatgc ag | 22 |
| | | |
| <210> | 47 | |
| <210 <i>></i> | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| <211> | | |
| | Artificial Sequence | |
| \413/ | Artificial Sequence | |
| <220> | | |
| <223> | Description of Artificial Sequence:primer | |
| | · | |
| <400> | 47 | |
| ccgcgg | gaaag tcaagagatt gggtgg | 26 |
| | | |
| <210> | 48 | |
| <211> | | |
| <211> | | |
| | Artificial Sequence | |
| \210/ | Artificial dequence | |
| <220> | | |
| <223> | Description of Artificial Sequence:primer | |
| | | |
| <400> | | |
| gcggc | egect ttaegggtea egagggteae | 30 |
| | | |
| <210> | 49 | |
| <211> | | |
| <212> | | |
| | Artificial Sequence | |
| | | |
| ⟨220⟩ | | |
| <223> | Description of Artificial Sequence:primer | |
| | | |
| <400> | | |
| tgtgg | ccagt gtttggttct ggcggg | 26 |
| | | |
| <210> | 50 | |
| ヘムエリノ | υυ · | |

⟨211⟩ 26

84/84

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer

<400> 50

ctcgaggact cgccattcta gccaag

26

International application No.

| | | | PCT/JP20 | 05/002842 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| | ATION OF SUBJECT MATTER C12Q1/68, C12Q1/02, C12N5/10, | A01K67/027, G0 | 1N33/50, | G01N33/15 |
| According to Inte | ernational Patent Classification (IPC) or to both national | l classification and IPC | | |
| B. FIELDS SE. | ARCHED | | | |
| Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ Cl2Q1/68, Cl2Q1/02, Cl2N5/10, A01K67/027, G01N33/50, G01N33/15 | | | | G01N33/15 |
| Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched | | | | |
| Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) JSTPlus, PUBMED, WPI | | | | |
| C. DOCUMEN | TS CONSIDERED TO BE RELEVANT | | | |
| Category* | Citation of document, with indication, where ap | | sages | Relevant to claim No. |
| $\frac{X}{Y}$ $\frac{X}{Y}$ | WO 2002/061033 A1 (YISSUM RES DEV CO HEBREW UNIV JERUSALEM), 08 August, 2002 (08.08.02), & US 20020127715 A1 & EP 1379624 A2 & AU 2002247875 A1 & JP 2004-520046 A JP 2002-65261 A (Kabushiki Kaisha Mitsubishi Kagaku Seimei Kagaku Kenkyusho), 05 March, 2002 (05.03.02), | | | 65-69 44-57,70 65-69 44-57,70 |
| | (Family: none) | | | |
| × Further do | cuments are listed in the continuation of Box C. | See patent family an | nex. | |
| * Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed | | date and not in conflict the principle or theory u "X" document of particular is considered novel or castep when the document of particular is considered to involve combined with one or in being obvious to a personal document member of the confliction of the confliction of the principle or the principle of the principle of the principle or the | tent published after the international filing date or priority it in conflict with the application but cited to understand e or theory underlying the invention of particular relevance; the claimed invention cannot be novel or cannot be considered to involve an inventive he document is taken alone of particular relevance; the claimed invention cannot be to involve an inventive step when the document is with one or more other such documents, such combination but to a person skilled in the art member of the same patent family | |
| 31 May, | l completion of the international search 2005 (31.05.05) | Date of mailing of the inter | | |
| | g address of the ISA/ se Patent Office | Authorized officer | | |
| Facsimile No. | | Telephone No. | | |

International application No.

PCT/JP2005/002842

| C (Continuation |). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT | |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| Category* | Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages | Relevant to claim No. |
| $\frac{X}{Y}$ | JP 2003-111588 A (Geron Corp.), 15 April, 2003 (15.04.03), & WO 2001/51616 A2 | 65-69 44-57,70 |
| Y | JP 2003-523166 A (GAMIDA CELL LTD.), 05 August, 2003 (05.08.03), & WO 2000/18885 A1 | 44-57,70 |
| Y | JP 2003-9854 A (Kyowa Hakko Kogyo Co., Ltd.), 14 January, 2003 (14.01.03), (Family: none) | 44-57,70 |
| Y | WO 2002/097090 A1 (Nobuya YAMANAKA), 05 December, 2002 (05.12.02), & EP 1403366 A1 & US 20040137460 A1 & AU 2002306374 A1 | 50-54,56,57 |
| E,X | JP 2005-95027 A (Kabushiki Kaisha Ripuroseru), 14 April, 2005 (14.04.05), (Family: none) | 65-69 |

International application No.

PCT/JP2005/002842

| Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet) | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following red. Claims Nos.: because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely: | asons: |
| 2. X Claims Nos.: 17-21, 43, 58-60 because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to sue extent that no meaningful international search can be carried out, specifically: Concerning the substances or cells selected by using the screening as set forth in claims 17 to 21, 43 and 58 to 60, it is completely what specific substances are included, as the corresponding substant the scopes thereof and what are not. Namely, (continued to extra 3. Claims Nos.: because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule | methods unknown ces, in sheet) |
| Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet) | |
| This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows: | |
| 1. As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all sea claims. | rchable |
| 2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment any additional fee. | nt of |
| 3. As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.: | covers |
| 4. No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.: | eport is |
| Remark on Protest | |
| No protest accompanied the payment of additional search fees. | |

International application No.

PCT/JP2005/002842

Continuation of Box No.II-2 of continuation of first sheet(2)

| the casestep or | claims are described in an extremely unclear manner. Such being se, no meaningful opinion can be presented on the novelty, inventive industrial applicability of inventions as set forth in the above and claims depending thereon. |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

国際調査報告

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl.7 C12Q1/68, C12Q1/02, C12N5/10, A01K67/027, G01N33/50, G01N33/15

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.7 C12Q1/68, C12Q1/02, C12N5/10, A01K67/027, G01N33/50, G01N33/15

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

JSTPlus, PUBMED, WPI

| C. 関連すると認められる文献_ | | |
|------------------|----------------------------------------------------------|------------------|
| 引用文献の カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 | 関連する 請求の範囲の番号 |
| 77 - 7 - 4 | が10人間が10人の 日かり間が10人によりの目が10人によりの目が10人によりの目が10人によりによっている。 | 明れてり地田田り油 |
| <u>X</u> | WO 2002/061033 A1 (YISSUM RES DEV CO HEBREW | <u>65–69</u> |
| Y | UNIV JERUSALEM) 2002.08.08 | 44-57, 70 |
| | & US 20020127715 A1 & EP 1379624 A2 | |
| | & AU 2002247875 A1 & JP 2004-520046 A | |
| | | • |
| <u>X</u> | JP 2002-65261 A (株式会社三菱化学生命科学研 | <u>65–69</u> |
| Y | 究所)2002.03.05 | 44-57, 70 |
| | ファミリーなし | |
| | ' | |

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献 (理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 14.6.2005 31.05.2005 特許庁審査官(権限のある職員) 4 B 9453 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 上條 肇 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3448

| C (続き). | 関連すると認められる文献 | |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 引用文献の カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 | 関連する 請求の範囲の番号 |
| <u>X</u> Y | JP 2003-1111588 A (ジェロン・コーポレーション) 2003.04.15 & W0 2001/51616 A2 & AU 20011112 A & AU 200126395 A & US 2002/0019046 A1 & US 2002/0022268 A1 & US 2002/0072117 A1 & US 2002/0081724 A1 & US 2002/0090723 A1 & AU 751321 B & US 2002/0137204 A1 & US 2002/0151053 A1 & EP 1250420 A2 & US 20020168766 A1 & US 20030017589 A1 & CN 1416462 A & JP 2003-530828 A & US 6642048 B2 & US 6667176 B1 & AU 2002301213 A1 | 65-69 44-57, 70 |
| Y | & AU 2002301213 A1 & US 20040235159 A1 & US 20050095707 A1 JP 2003-523166 A (ガミダ セル リミテッド) 2003.08.05 & WO 2000/18885 A1 & AU 9952998 A & EP 1117762 A1 & BR 9914465 A & US 20020114789 A1 & ZA 200102073 A & US 20020159981 A1 & JP 2003523166 A & AU 770896 B2 & AU 2004201623 A1 & US 20050031595 A1 & US 6887704 B2 | 44-57, 70 |
| Y | JP 2003-9854 A (協和発酵工業株式会社) 2003.01.14 ファミリーなし | 44-57, 70 |
| Y | WO 2002/097090 A1 (山中伸弥) 2002.12.05 & EP 1403366 A1 & US 20040137460 A1 & AU 2002306374 A1 | 50-54, 56, 57 |
| EΧ | JP 2005-95027 A (株式会社リプロセル) 2005.04.14 ファミリーなし | 65-69 |
| | | |

| 国際調査報告 | 国際出願番号 PCT/JP2005/002842 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ペー | ジの2の続き) |
| 法第8条第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査成しなかった。 | E報告は次の理由により請求の範囲の一部について作 |
| 1. 「請求の範囲 は、この国際調査機関だっまり、 | が調査をすることを要しない対象に係るものである。 |
| | |
| | |
| 2. ▼ 請求の範囲 <u>17-21,43,58-60</u> は、有意義な国際調査をない国際出願の部分に係るものである。つまり、 | とすることができる程度まで所定の要件を満たしてい |
| 請求の範囲17-21, 43, 58-60に記載のスクリー ては、物として具体的にどのような物が包含され、どのようがの の範囲の記載は著しく不明確である。したがって、前記請求の | な物が包含されないのかが全く不明であって、前記請求 の範囲及びそれを引用する各請求の範囲に記載された発 |
| 明に係る新規性、進歩性、産業上の利用可能性についての有意 3. 請求の範囲 は、従属請求の範囲では 従って記載されていない。 | 3.酸な見解を示すことができない。 5ってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に |
| | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見(第1ページの3 | の続き) |
| 次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際 | 調査機関は認めた。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | 1 |
| 1. □ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付した の範囲について作成した。 | :ので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 |
| 2. 道 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能 | な請求の範囲について調査することができたので、追 |

- 加調査手数料の納付を求めなかった。
- 付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
- 4. | 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載 されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。

追加調査手数料の異議の申立てに関する注意

- 「

 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。
- 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。